

国際ロータリー第2510地区

# 地区大会記録誌

Rotary International District 2510

2022-2023

大会テーマ

ロータリーに想いを馳せる

# IMAGINE

10/14 [金] 会場/札幌プリンスホテル [国際館パミール]

10/15 [土] 会場/札幌プリンスホテル [国際館パミール]

10/16 [日] 会場/ロイトン札幌

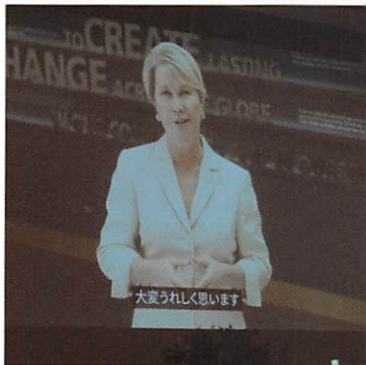


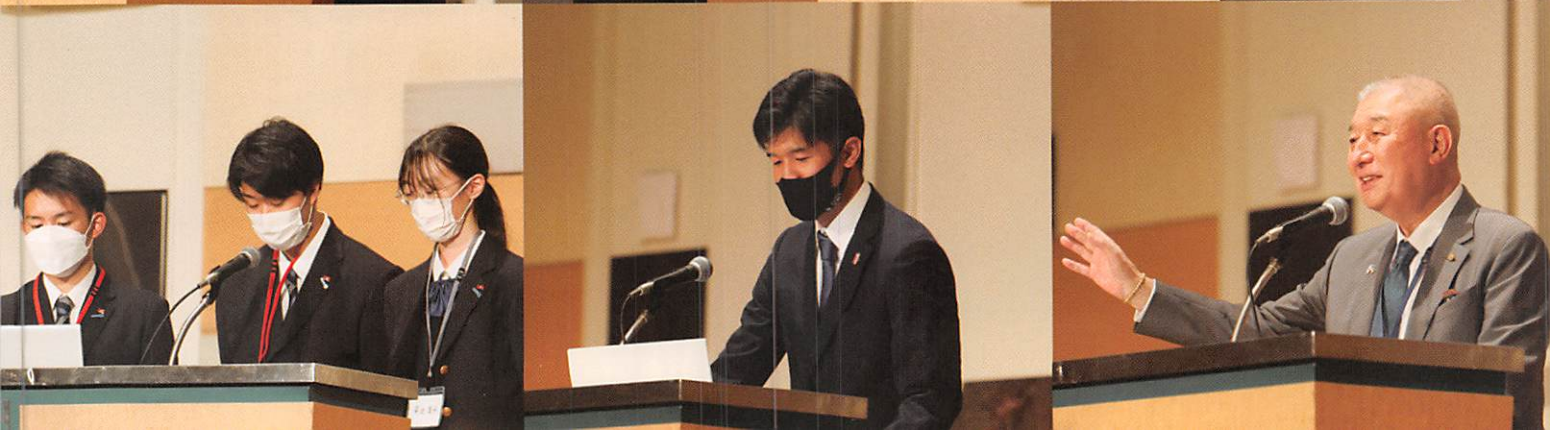


Rotary District 2510



イマジン  
ロータリー



# Contents

## 目次

君が代・ロータリーソング	4	<b>記録・資料編</b>	
国際ロータリー会長メッセージ	5	物故会員ご尊名	98
ガバナー挨拶	6	表彰	100
ガバナープロフィール	7	永年出席100%会員表彰	102
ガバナーエレクトプロフィール	8	ロータリー財団表彰	104
ガバナーノミニープロフィール	9	米山記念奨学会表彰	106
北海道知事祝辞	10	ご来賓ご芳名	108
札幌市長祝辞	11	地区大会登録者名簿	110
地区大会実行委員長挨拶	12	地区資金収支決算書	119
ホストクラブ会長挨拶	13	2021-2022年度 地区大会収支決算書	123
指導者育成セミナー	14	地区大会記念ゴルフ大会	124
1日目「会長・幹事懇親会」	24	地区大会運営委員会	132
地区大会プログラム	28	地区大会実行委員会	133
開会の点鐘		オンラインの接続方法	134
国歌斉唱・ロータリーソング「我等の生業」	31		
国際ロータリーおよび地区の現況報告	32		
2022-23年度地区 大会決議案上程	34		
基調講演（ビデオ出演）	36		
パネルディスカッション	41		
ガバナーエレクト挨拶	47		
ガバナーノミニー挨拶	48		
次期ホストクラブ挨拶	49		
お礼の言葉	50		
閉会の言葉	51		
2日目「記念懇親会」	52		
地区大会記念行事「ユースフォーラム」	55		

## 君が代

君が代は  
千代に八千代に  
さざれ石の  
いわおとなりて  
こけのむすまで

## ロータリーソング

### 奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ  
みくに御国に捧げん 我等の業なりわい  
望むは世界の久遠くおんの平和  
めぐる歯車いや輝きて  
とわ永久に栄えよ  
我等のロータリー ロータリー

### 我等の生業

我等の生業なりわいさまざまなれど  
つど集いて図る心は一つ  
求むるところは平和親睦やわらぎむつび  
つと力むるところは向上奉仕  
おゝロータリアン  
我等の集い



## 国際ロータリー会長メッセージ

2022-2023年度 国際ロータリー会長

ジェニファー E. ジョーンズ

ロータリアンの皆様

地区大会で皆様にお会い出来て大変うれしく思います。私は地区大会に出席するたびに、そこで語られるストーリーや、分かちあう友情を目のあたりにして、胸がいっぱいになります。地区大会はロータリーの奉仕への情熱を高め、お互いの功績からインスピレーションを得られる場です。この一年の皆さま一人ひとりの功績に心からお礼申し上げます。私たちはこの素晴らしい組織でリーダーの役割を担っております。リーダーとして果敢に目的意識を持って行動し、他の人々にもロータリーの活動に参加し、リーダーシップを共に発揮してもらう必要があります。ロータリーの中核的価値観・伝統・遺産は、私たちが信じ大切にしている力強いもので、それをさらに築き上げる中で、私たち自身も高めていきます。夢を持っていても、行動するかどうかは私たち次第です。ロータリーのような団体が、ポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くとき、その夢を実現する責任は私たちにあります。

想像してください。私たちが最善を尽くせる世界を。目覚めるたびに世界に変化をもたらせると確信できる世界です。想像してください。ポリオのない世界を。誰もが安全な水を使える世界。疾病のない世界。すべての子供たちが読み書きを学べる世界。やさしさ、希望、愛、平和にあふれた世界を。

今年度のテーマは『イマジンロータリー』です。皆さまはこれまでにロータリーで多くの変化を経験してきたからこそ、今日この場に集まっています。皆さまが語るストーリーは、クラブに意欲や行動を与え、次年度に向けた準備を促すことが出来ます。皆さまのリーダーシップと、ロータリーで担われている重要な役割に、心から感謝いたします。



## ガバナー挨拶

国際ロータリー第2510地区ガバナー

石丸 修太郎 (札幌西RC)

コロナ禍3年目となり、政府による行動制限も無い中での地区大会の開催となりましたが、会場を提供していただく側の都合で参加者の制限をしなければならなくなり、誠に残念ですが、多くの会員の皆様にはネットを通じての参加をお願いする次第です。

しかしながら地区のクラブからこの札幌の地にお集まりいただきましたロータリアンを始めパストガバナー、同期のガバナー、米山奨学生、交換留学生、インターアクト、ローターアクト等のロータリーファミリーの皆様をお迎え出来ることは大きな喜びであります。

今年の地区大会には諸般の事情によりRI会長代理はお呼びしておりません。しかし、公務ご多忙の中、北海道知事鈴木直道様並びに札幌市長秋元克広様のご臨席を賜り心より感謝申し上げます。

さて、国際ロータリー117年で初めての女性会長であるジェニファー E.ジョーンズ氏のテーマである「Imagine Rotary」の下、本地区では「ロータリーに想いを馳せる」～明日のロータリーに夢を込めて～としてロータリアンの想像力を大いに発揮して頂き、これからのロータリーをどのようにするか、それぞれのクラブの皆さんと多いに語って頂き、色々な活動につなげて頂ければ幸いです。

特に青少年奉仕について、次世代を大事に育てるということはロータリアンとして重要な責務

であると考えており、本地区大会において特別企画として「RYLAは地区を変えられるか？」というセッションを設けました。これぞロータリーの社会人教育の神髄というRYLAについてより多くのロータリアンの理解を深めて頂きたいと思っております。

また最終日には、ユース・フォーラムとして、インターアクト交流会とローターアクト交流会を企画しております。他の地区と比較すると、本地区内にまだまだ多くのインターアクトクラブやローターアクトクラブがあって欲しいという思いです。是非、現在の活動をご覧になり、ご自分のクラブでの可能性を検討して頂ければと思います。

最後になりますが、本地区大会のホストとして大変なご尽力を賜りました札幌西ロータリークラブの皆様、コ・ホストとしてご協力を賜りました札幌西北ロータリークラブの皆様、さらには関係各位に心より感謝申し上げます。

どうぞ本地区大会を存分にお楽しみ頂けますようよろしくお願い申し上げます。



# Profile

## ガバナープロフィール

### 石丸 修太郎 (いしまる しゅうたろう)

- 【生年月日】 1954年12月18日 (67歳)
- 【職業分類】 公認会計士  
税理士法人 石丸会計事務所 代表
- 【学歴】 1977年3月 明治大学商学部商学科卒業
- 【職業経歴】 1979年7月 Peat, Marwick, Mitchel & Co. New York 事務所 勤務  
1985年11月 Peat, Marwick, Mitchel & Co. Madrid 事務所 勤務  
1988年10月 KPMG International office (Amsterdam) 赴任  
1991年9月 KPMG International office 退職  
1991年10月 石丸公認会計士事務所 開設 現在に至る  
1992年5月 石丸修太郎税理士事務所 開設  
2009年6月～2017年3月 北海道税理士会会長  
2014年1月 税理士法人 石丸会計事務所 設立 現在に至る
- 公認会計士 1984年登録 (NY州)  
公認会計士 1986年登録 (日本)  
税理士 1992年登録 (日本)
- 【ロータリー歴】 札幌西ロータリークラブ  
2001年11月20日 入会  
2003-2004年度 親睦委員長  
2004-2005年度 クラブ幹事  
2007-2008年度 職業奉仕委員長 (理事)  
2009-2010年度 クラブ会長  
2012-2013年度 国際奉仕委員長 (理事)  
2016-2017年度 ロータリー財団委員長  
2018-2019年度 副会長 (理事) クラブ奉仕担当  
2019-2020年度 国際奉仕委員長 (理事)  
2020-2021年度 副会長 (理事) クラブ奉仕担当
- 【第2510地区】 2007-2008年度 IC委員会 委員  
2007-2010年度 GSE委員会 委員  
2008-2009年度 地区幹事  
2010-2012年度 GSE委員会 副委員長  
2017-2018年度 第4グループガバナー補佐
- 【その他】 ロータリー財団メジャードナー (レベル2)  
米山功労者メジャードナー (21回)

# Profile

## ガバナーエレクトプロフィール



ガバナーエレクト  
**松浦 光紀**  
(まつうら みつのり)

1945年12月10日生まれ 出身 小樽  
小樽南ロータリークラブ  
職業分類 ファイナンシャル・プランナー

### 【職 歴】

2003年1月 日本FP協会登録  
2005年12月 松浦FPオフィス設立

### 【ロータリー歴】

1989年1月 第2780地区 第1グループ三浦RC入会  
2006年12月15日 小樽南RC入会  
2017-2018年度 クラブ会長  
2017-2018年度 ポリオプラス委員会副委員長  
2018-2021年度 クラブ奉仕委員会副委員長  
2020-2021年度 ロータリー情報委員会副委員長  
2021-2022年度 第6グループガバナー補佐

メジャードナー  
米山功労者メジャードナー  
RLI DL

# Profile

## ガバナーノミニープロフィール



ガバナーノミニー

**出村 知佳子**

(でむら ちかこ)

1968年4月9日生まれ 出身 札幌

札幌北ロータリークラブ

職業分類 空気調節配管工事

株式会社 ダンテック 代表取締役

### 【ロータリー歴】

2002年1月28日	札幌北ロータリー入会
2005-2006年度	国際奉仕委員長（理事）
2010-2011年度	社会奉仕委員長（理事）
2012-2013年度	クラブ幹事
2013-2014年度	会計（理事）
2016-2017年度	クラブ会長
2019-2020年度	クラブ奉仕委員長（理事）
2021-2022年度	クラブ副会長（理事）
2022-2023年度	会計（理事）

### 【地区役員歴】

2007-2010年度	地区世界社会奉仕委員会 委員長
2010-2019年度	地区ロータリー財団委員
2014-2016年度	地区危機管理委員長
2014-2016年度	地区青少年奉仕委員長
2017-2020年度	地区財団奨学金・学友委員長
2020-2022年度	地区ロータリー財団委員会 副委員長

メジャードナー（レベル4）

米山功労者メジャードナー



## 北海道知事祝辞

北海道知事  
鈴木 直道

「2022-2023年度 国際ロータリー第2510地区 地区大会」が開催されますことを心からお喜び申し上げます。

石丸ガバナーをはじめ、ロータリークラブの皆様におかれましては、日頃から、国際奉仕活動や青少年の健全育成など、幅広い奉仕活動を通じて、地域の発展に多大なるご尽力をいただいておりますことに、深く敬意を表します。

近年、地震や台風などの自然災害が頻発・激甚化し、また、新型コロナウイルス感染症の流行が長期にわたり、私たちの暮らしや社会経済に大きな影響が及ぶ中、道民の皆様にとって、人と人とのつながりを大切にしながら、住み慣れた地域で安全・安心に暮らし続けたいという思いは、一層強くなっているものと考えています。

こうした中、会員の皆様が、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて取り組まれている思いやりの心に満ちた様々な奉仕活動は、地域の方々の暮らしと心の安定を支える力として、ますます大きな役割を果たされていくものと思います。

道といたしましては、道民の皆様の命と暮らしを守る安全・安心な地域づくりはもとより、本道の強みを活かした食や観光の需要の取り込みなどコロナ禍からの経済再生を進めるとともに、活力あふれる北海道の実現に向けて、地域課題の解決に向けたデジタル化やゼロカーボン北海道の推進などの先進的な取組にも挑戦してまいりますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会員の皆様におかれましては、この大会を契機として、会員相互の絆をさらに深められますとともに、これまで培ってこられた貴い奉仕の精神を大切に、それぞれの地域で、一層ご活躍されますことをご期待申し上げます。

結びに、本大会のご盛会と会員の皆様のますますのご健勝を心からお祈り申し上げ、お祝いのことばといたします。



## 札幌市長祝辞

札幌市長  
秋元 克広

国際ロータリー第2510地区の2022-2023年度地区大会が開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

石丸修太郎ガバナーをはじめ、国際ロータリー第2510地区の皆様におかれましては、「ロータリーに想いを馳せる」～明日のロータリーに夢を込めて～をテーマに、日頃から様々な分野における奉仕活動にご尽力いただいておりますことに、深く敬意を表します。また、在札ロータリークラブのみなさまにおかれましては、新型コロナウイルスささえあい基金をはじめ、多くのご寄付を頂戴しておりますことに、心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症や、世界情勢の急激な変化等による物価上昇は、私たちの生活に大きな影響を与え、長きにわたり先が見通せない状況が続いています。そうした中、皆様が強い信念のもと、ICTの活用等により柔軟に工夫し、活動を継続されていることを、大変心強く思っております。

さて、本大会では、青少年活動に関する活動を取り上げられると伺っております。皆様には、青少年のリーダーシップスキルを磨くRYLAやロータリー奨学金を通じ、青少年の健全育成に多大なる貢献をいただいております、重ねてお礼を申し上げます次第です。

札幌市は、今年8月に市制施行100周年を迎え、次の100年に向けて新たなスタートを切りました。本市といたしましても、魅力あふれる札幌のまちを、青少年をはじめ将来を担う次の世代に持続可能な形で引き継ぐため、質の高い学びの場づくりや、成長・自立に向けた支援体制の整備に取り組んでまいります。皆様におかれましては、今後も心通った奉仕活動を通じ、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本大会を通じ、会員同士の相互理解が一層深まりますことと、会員の皆様のますますのご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げまして、私からのご挨拶とさせていただきます。



## 地区大会実行委員長挨拶

地区大会実行委員長

島本 和明 (札幌西RC)

国際ロータリー第2510地区、2022-2023年度の地区大会開催にあたり、実行委員長として歓迎の御挨拶を申し上げます。

3年に渡るコロナ禍の影響を受け、地区大会は前々回、前回と延期や開催様式の変更がありました。今年度もまた新型コロナ第7波、連日続く過去最多の感染状況を受けて厳しい状況での開催を余儀なくされ、昨年同様に指定会員のみ出席とオンライン参加によるハイブリッドでの開催となりました。

このような状況の中、来賓として御出席いただきました北海道知事 鈴木直道様、札幌市長 秋元克広様、当地区内の会長、会長エレクト、幹事ならびにクラブ奉仕担当の皆様、そして関係者の方々のご出席を賜り本日の地区大会を開催できますこと、心より感謝申し上げます。

コロナ禍に加え、ロシアによるウクライナ侵攻問題、気候変動による猛暑や豪雨等が大きな社会問題となっている中、ロータリアン先達たちの社会に対する奉仕活動に学び、会員全員でこの苦難な状況を乗り越え、困っている方々に手を差し伸べることがロータリアンに課せられた役割の一つであると思います。

3年に渡るコロナ禍でロータリー活動も例会の中止やオンライン開催、各種委員会活動の制限と厳しい状況が続いております。新型コロナの変異株との戦いは、今後もまだ続きます。感染予防や治療はもとより、経済活動を含めたウィズコロナそしてポストコロナを真剣に考える時です。

こういう時であるからこそ、奉仕と親睦、青少年の育成というロータリアンの基本理念と、国際ロータリーや地区ロータリー活動に対する理解をより深め、北海道の特殊性を踏まえて活動を推進していく必要性を強く感じます。

出席会員の皆様には、感染予防の上でご協力をお願いいたしますが、今回の地区大会を通じてロータリアンの絆がさらに強くなりますことを祈念し、歓迎の御挨拶とさせていただきます。



## ホストクラブ会長挨拶

ホストクラブ会長  
**川村 忠** (札幌西RC)

国際ロータリー第2510地区、2022-2023年度の地区大会ホストクラブを担っている札幌西ロータリークラブを代表しまして一言ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルスの収束が未だ見えてこない現状を鑑み、今年度も参加対象者に制限を設けた上でのハイブリッド方式による開催になりました。各クラブから4名までの参加とさせていただき、その他のロータリアンの皆さまには、同時配信によるオンライン映像をご覧いただくことになり、ご不便をかけることも多くあるかと思いますが、ご協力のほどよろしく申し上げます。

また、当クラブは13年ぶりにガバナーを輩出しました。本地区大会運営にあたり、コ・ホストクラブをお引き受けいただいた札幌西北ロータリークラブの皆さまを始め、様々な方面で温かいご支援とご協力をいただいた第2510地区の各委員会の皆さまには、心より深く感謝申し上げます。

さて、本年度RI会長ジェニファー E.ジョーンズ氏が掲げるテーマは「Imagine Rotary」です。そのテーマを発表したプレゼンテーションの中で、

「想像してください。私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。昨日のことをイマジン（想像）する人はいません。それは未来を描くことです。」と仰っております。そして石丸修太郎ガバナーが提唱する地区活動テーマ「ロータリーに想いを馳せる」～明日のロータリーに夢を込めて～を具現化する地区大会とするため、更には、地区目標の一つである「青少年への支援を発展・充実させる」ため、『RYLAは地区を変えられるか』と題した特別企画を開催します。明るい未来を想像し、より良い世界を創造するため、ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）を通した、次世代を担う若手リーダーへの青少年奉仕活動を取り上げていきたいと思っております。

今後も不確実性の高い時代が続くと想定されますが、夢や目標を共にするロータリアンの友情が、今後も永続的に深めることができることを祈念して、歓迎の言葉とさせていただきます。

## 指導者育成セミナー

# 「ロータリーにおけるリーダーとは」

演者

RLI委員会 委員長	平川 香織
地区会員増強委員会 若い世代会員増強小委員会 委員長	武部 幸紀
地区会員増強委員会 女性会員増強小委員会 委員長	日浅 尚子
地区RYLA委員会 委員長	西方 洋昭

RLI委員会

委員長 平川 香織



本日は、この「地区指導者育成セミナー」の、ロータリーのリーダーに必要な能力と知識を開発し、意欲を持つよう育成するという目的から、ロータリーのリーダーシップというものを、「RLI」というプログラムから、皆様と考えてまいりたいと思います。



ではまず、RLI・「ロータリー・リーダーシップ研究会」とは、どういうものなのか！

**RLI**

- 草の根的な指導者養成プログラム
- 質の高いリーダーシップ研修を通して、ロータリークラブの活性化を目指す
- 参加型・双方向型の討議により、参加者の理解を深め、モチベーションを高める

RLIは、1992年アメリカで始まった、まさに、指導者の養成プログラムです。

RLIが推奨する草の根的な多地区合同プログラムとして、現在では、日本全国34地区のうち、当地区を含め、すでに29地区が採用して、活動に取り組んでいます。RLIセミナーという質の高いリーダーシップ研修をとおして、ロータリークラブの活性化を目指しています。参加型・双方向型の討議によって、参加者の理解を深め、モチベーションを高めることを目的としています。

**RLIの目指す成果**

1. ロータリアンとしての成長
2. ロータリー観の確立
3. クラブ/地区・リーダーの育成

**クラブの活性化**

RLIの目指している成果は、

- 1、皆様一人ひとりのロータリアンとしての成長。
- 2、そして、ロータリー観の確立
- 3、クラブや地区のリーダーの育成であり、クラブの活性化が、最終目的です。





**RLI の研修スタイルは  
ファシリテーション**  
講演型ではなく参加型

RLIの研修スタイルは、ファシリテーションという方式を用いており、従来の黙って講師の話を聞く「講演型」ではなく、参加者が自ら発言する参加型の討議方法です。



では、このファシリテーションとはどのようなものなのか！



学習ピラミッドをご覧いただくと分かるように、学習方法によって、学習定着率・記憶に残る確率は、大きく違ってきます。

講演をただ聞くスタイルでは5%、実際討議に参加するグループディスカッションでは50%。

そして、従来の講演をただ聞く・見る・読むスタイルより、実際グループ討議に参加し、実践・体験し、人に伝えるというアクティブラーニングは、学習方法として維持率が50~90%と格段に高くなるのが数字を見てもお分かりになるように、非常に有効と言えます。

### ティーチングとコーチング

**ティーチング**

- 自分の知識や経験を教えることによる成長
- まったく知識や経験のない人には有効
- スピーディーな伝達・受動的

**コーチング**

- 相手自身の気づきによる成長
- 質問のやり取りから、相手の中にある答えを引き出す
- 学ぶプロセスが重要・中期的視点で育成

人材育成には、自分の知識や経験、スキルを教える指導方法であるティーチングがあります。全く知識や経験のない、初期の方にはスピーディーで、とても有効な手段ですが、一方向のコミュニケーションになりやすい特徴があります。ティーチングに対して、コーチングは、「答えは自分の中にある」という原則をもとに、相手に問いかけ、自発的な行動を促すための双方向のコミュニケーションです。人材の能力開発において高い有効性が認められています。

### コーチングとファシリテーション

**コーチング**

- 個人への働きかけ(1対1)
- コーチも当事者

**ファシリテーション**

- 個人と組織への働きかけ(集団)
- ファシリテーターは中立な立場

そのコーチングは、相手に「問いかけて聞く」を繰り返して、相手に考えさせ、答えを導き出すという、1対1、個人への働きかけで、コーチする際、意見を言ったり、当事者として関わります。RLIの研修スタイルである「ファシリテーション」は、組織・グループへの働きかけです。組織は個人の集まりですから、ファシリテーションは個人と組織の両方への働きかけと言えます。ファシリテーターは中立な立場で行い、グループ内の討議による相互作用を大切にしています。

### ファシリテーター

- 一方的に教える講師ではない。
- 学ぼうとする意欲を手助けし、学習を促進する進行役

**教えるのではなく、気づかせること**

より深く学ぶきっかけを作る

ファシリテーター、RLIではディスカッションリーダー(DL)と呼びますが、ファシリテーターの最も重要な役割は、一方的に教えるのではなく、気づかせること！

受講者であるロータリアン一人一人がロータリーを、学ぶのではなく、より深く学ぶきっかけを作ることです。

### 問題解決と合意形成の在り方

従来のリーダーは：  
組織のトップがリーダーシップを発揮して問題解決、すべてトップが決定し、命令をする。

↓

複雑化した現代では：  
一人一人がなすべきことを考え、関係する人々を巻き込み、合意形成の上で、連携して組織を動かすべき。

その技術がファシリテーション

従来のリーダーのように、トップがすべて決定・命令するというようなやり方では、複雑化した現代では、なかなか組織をまとめていくのは難しいです。今のリーダーは、会員の一人一人がなすべきことを考えて、多くの会員を巻き込んで、合意形成の上で、連携してクラブを運営することが重要です。これらの技術がファシリテーションです。

### 人を動かすための3つのアプローチ

- ① 権力によるアプローチ (上下関係)
- ② 交換をもとにしたアプローチ (見返り・利害関係)
- ③ 共鳴によるアプローチ  
ファシリテーションによる討議では  
納得して了解する、柔らかなアプローチ

ファシリテーションは、  
参加者の理解と共感を生む！

では、みんなの合意を形成し、組織・人を動かすためにはどのようなアプローチ方法があるのでしょうか！

- ①一つは、従来の上下関係をもとにした「権力によるアプローチ」、要するに「会長の鶴の一声」というものですが、これでは若い会員が委縮してしまったり、不満が出たりします。
- ②二つ目は、見返りや利害関係など「交換をもとにしたアプローチ」です。仕事を出すからやってもらうなど、シビアナ関係。これは初期のロータリーがそうだったのですが、ロータリーでも長くは続きませんでした。
- ③三つ目の「共鳴によるアプローチ」は、現在のロータリーが推奨しているアプローチ方法です。自分の意見を発表し、他人の意見を聞く、互いの意見を交換することにより、参加者みんなが納得して了解する、柔らかなアプローチができます。よって、ファシリテーションによる討議では、参加者の理解と共感を生み出します。

**ファシリテーションのメリット**

- ファシリテーションは、これからのロータリアンが考え取り組まなければならない、**新しい合意形成の手段**。
- 参加者は討議の中で、決定の過程を共有することにより、意見の相違が**創造性を生み出す**。
- 意見の相違を**協調的に解消**することができる。
- **共感**を持って理解すれば、対立は生まれない。

**望ましいクラブ形成のプロセス！  
クラブ運営に良い効果をもたらす！**

話し合いの中で意見の相違があっても、理解し合いながら協調的に解決する・合意形成ができれば、対立が生まれることはありません。よって、クラブ運営において、とても望ましいプロセスと言えます。ファシリテーションを活用することは、クラブ運営にとっても良い効果をもたらします。

このように、ファシリテーションは、変化するロータリーに順応していくために、ロータリアンが考え、取り組んでいかななくてはならない“新しい合意形成の手段”です。ロータリーの学び方は、講演型から参加型に変わってきています。現在、このファシリテーション方式は、小学校からの教育関係、またビジネスなど、多くの場所で活用されています。

討議の中では、とうぜん意見の相違が生じることもあります。しかし、意見の相違があっても、話し合い、まとめて、先に進まなくてはなりません。討議の中で意見交換・話し合いなど、決定へのプロセスを共有することによって、意見の相違は、独自の新たな案という、創造性を生み出します。

意見の相違は、理解し合いながら話し合うことで、協調的に解決することができます。

理解し、互いに共感を持って物事を解決すれば、対立が生まれることはありません。

クラブ運営において、とても望ましいプロセスと言えます。ファシリテーションを活用することは、クラブ運営にとっても良い効果をもたらします。

**ロータリーは  
リーダーシップを学ぶのではなく  
鍛錬する場！**

ロータリアンには、  
**リーダーシップが不可欠！**

ロータリーは、リーダーの集まりなのだから、今さらリーダーシップを学ぶ必要はないとおっしゃる方がいらっしゃいます。また、「ロータリーのリーダーシップ」というものについていろいろな考え方があると思いますが、ロータリーは、リーダーシップを学ぶのではなく、鍛錬する場、「道場」といえます。なので、ロータリアンには、ロータリーのリーダーシップが不可欠です。

**ロータリーにおけるリーダーシップ**

- ロータリークラブは、権限を持った固定したトップが指示命令する組織ではない。
- 会員の**平等・対等**な関係が前提。
- クラブの組織力を高めるためには、**会員全員の合意形成・対話・協力が重要**。
- 会員それぞれが個性と能力を存分に発揮できるよう、**場面によってリーダーは変わる**。

ロータリーにおけるリーダーシップの特徴として

- ・ロータリークラブは、権限を持った固定したトップが指示命令する組織ではありません。
- ・会員の平等・対等な関係が前提となっています。
- ・クラブの組織力を高めるためには、会員全員の合意形成・対話・協力が重要です。
- ・会員それぞれが、個性と能力を存分に発揮できるよう、場面によってリーダーが変わります。



さて、RLIにおけるロータリーのリーダーシップとはどのようなものなのか！

**組織が常に良い状態を保ち、成長することはできるでしょうか？**

**新しい会長が全員リーダーシップを発揮して、パトタッチし、成長し続けることができるでしょうか？**

**これは大変なことです！**

単年度制が特徴のロータリーですが、クラブの運営において、常に毎年、最高の状態で活発な活動をすることが、果たしてできるでしょうか？

毎年変わる、新しい会長が、リーダーシップを常に発揮して、クラブとしてモチベーションを維持し、走り続ける、成長し続けることは、とても難しく大変なことです。

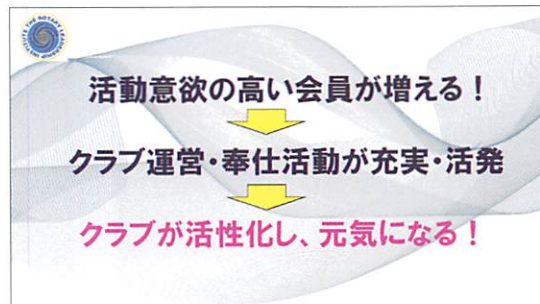
解決策は、

- 1 会長の任期を長くするか
  - 2 新しい会長たちにリーダーシップを身につけてもらうか
- ロータリーのリーダーシップは変わることなく継承されていかなければならない

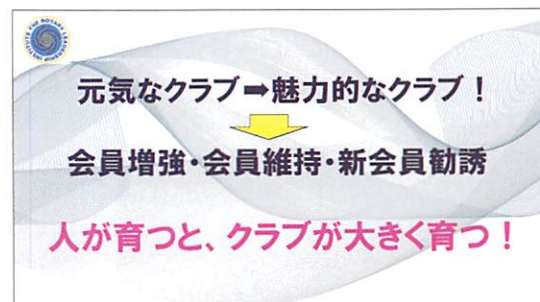
この問題の解決策として考えられるのは、一つは会長の任期を長くするか！これだとモチベーションは維持できるかもしれませんが、マンネリが生じたり、ややもすれば、独裁的になるかもしれません。

もう一つは、新しく会長になる方々、みんなにリーダーシップを身につけてもらうかです。これであれば、会長が変わっても、常に成長し続けることが可能となるでしょう。

クラブのリーダーは変わりますが、リーダーシップは変わることなく、継承されていかなければなりません。そのためにも、RLIのようなリーダーシップセミナーは、必要と言えます。

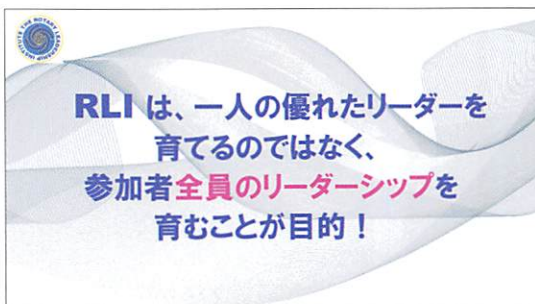


活動意欲の高い会員が増えれば、クラブ運営は充実し、奉仕活動が活発になります。一人一人がクラブ運営や奉仕活動にたずさわっているという意識のもと取り組む、そうすることで、クラブと会員自身に良い変化をもたらし、クラブが活性化し、元気になります。

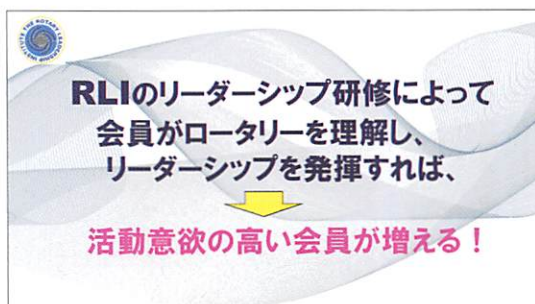


元気なクラブは、それだけ魅力的なクラブだと言えます。それは、必然的に、会員増強・会員維持・新会員勧誘にも繋がります。人が育つと、クラブも大きく育ちます。

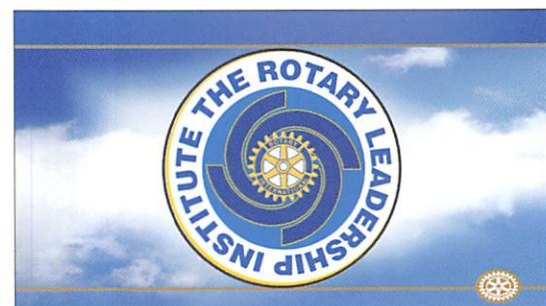
是非、RLIという指導者養成プログラムを、クラブのより多くの会員の方に体験してもらってください。RLIを通して、リーダーシップが涵養された多くの会員によって、クラブが少しずつ、しかし大きく活性化することを願っております。



RLIは、一人の優れたリーダーを育てるのではなく、参加者全員のリーダーシップを育むことが目的です。



RLIのリーダーシップ研修によって、ロータリーを理解し、セミナーで得られた体験や成果をクラブに持ち帰り、リーダーシップを発揮し、クラブに還元する。クラブに反映されれば、活動意欲の高い会員が増えます。



クラブをより活性化させ、大きくする会員増強・維持・新会員勧誘に関して、具体的なお話があります。ご清聴ありがとうございました。

地区会員増強委員会  
若い世代会員増強小委員会

委員長 武部 幸紀



地区若い世代会員増強小委員会の委員長を仰せつかりました札幌ロータリークラブの武部です。地区若い世代会員増強小委員会は、女性会員増強小委員会と併せて今年度、石丸ガバナーの命により新しく設置された小委員会です。

上位委員会である会員増強委員会委員長の小山パストガバナーは、会員増強として「会員の高齢化と女性会員入会の停滞という第2510地区における課題の解決に当たる。」と宣言されました。

地区若い世代会員増強小委員会としては、小委員会を運営していくにあたり2つのことに取り組みたいと考えています。


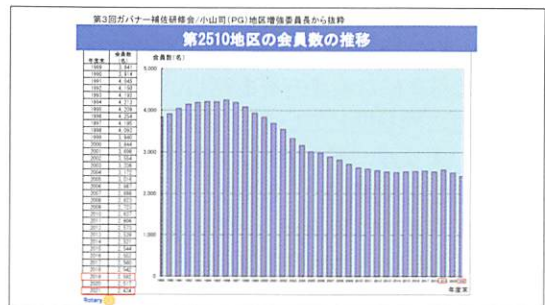
まず1つめは第2510地区の現状を把握することです。会員総数は、地区全体で2019年7月1日と2021年7月1日を比較するとマイナス154人で約6%減少しています。しかし40歳未満の会員の割合は、2019年と比較して0.4%と増加しています。これは少子高齢化が進む日本、更には北海道で考えると、特筆すべきことと私は前向きに考えています。以上のことを踏まえ、今後、小委員会では40歳未満の会員が増えたクラブに対して、「どうして増えたのか？」などの要因を伺い、分析できればと考えています。

2つめは各クラブのを知ることです。ガバナー補佐研修会で小山会員増強委員長が「各クラブの会長の仕事は会員増強で、クラブを存続させることが会長の役割であり、そのためにはクラブの活性化が必要で、会員増強活動とは相互に補完する関係にある。」と伝えています。クラブの活性化のためには、まず自分のクラブのことを知り、他の人に紹介できるようになることが大切です。第2510地区では2020年に発行された小冊子「ロータリークラブとは何をしている団体？」に第2510地区の全てのクラブの奉仕活動が紹介されています。自分の言葉でロータリークラブを紹介することが難しい会員の方は、このような資料を使うと良いのではないのでしょうか。私は若い世代会員増強小委員会の委員長として、できれば在任中に地区内の他クラブにメーカーキャップに伺い、各クラブを少しでも知ることができればと考えています。

最後に、小委員会のメンバーは比較的若いロータリーアンで構成されているため、ポジティブな考えで明るく楽しい運営をしていきたいと思っております。新たに創設された地区若い世代会員増強小委員会として、若い世代の会員増強に関する様々な事案を小委員会の中で議論していきますので、各クラブの会長・幹事の皆様、どうぞお気軽にお声掛け下さい。

指導者教育セミナー  
地区若い世代会員増強小委員会  
地区若い世代会員増強小委員長  
武部幸紀(札幌RC)


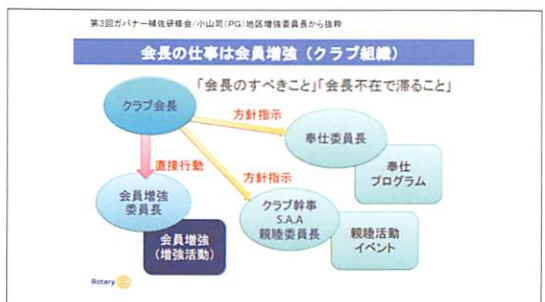
国際ロータリー第2510地区

第3回ガバナー補佐研修会/小山町(PG)地区増強委員長から挨拶

会員傾向の概要 (第2510地区)

	2021年 7月1日	2019年 7月1日との比較
会員数	2,434	-158
ロータリークラブ数	69	-1
女性の割合	6.9%	-0.3%
50～69歳の割合	38.9%	+3.2%
40歳未満の割合	1.2% (70歳未満)	+0.4% (+2%)

第3回ガバナー補佐研修会/小山町(PG)地区増強委員長から挨拶

地区若い世代会員増強小委員会として

今年度、石丸ガバナーの命により新たに創設された地区若い世代会員増強小委員会として

各クラブで抱えている若い世代の会員増強に関するさまざまな悩みを今後、小委員会の中で議論していきます

各クラブの会長・幹事の皆様へ、どうぞ気軽にお声掛け下さい！

地区会員増強委員会  
女性会員増強小委員会

委員長 日浅 尚子



第2510地区の地区増強対策小委員会の女性会員増強小委員長をおおせつかりました日浅と申します。地区大会終了後の来週に初会合を開くことになっており、まだスタートしていないこの時点では、女性会員を増強するための基本的な考え方をお話いたします。

すでに女性に門を閉じているクラブはないと言ってもよいと思いますが、それでも、こんなことはNGですよということをまずお伝えします。

- ①入会条件が男女で事実上、違っている
- ②女性に厳しい入会条件を求める
- ③入会后、男性と違う扱いをする
- ④クラブ内にパワハラ、セクハラがある

もう一度胸に手を当て、これらのことがないか、よく考えてみてください。あるいは、会長・幹事や理事会など小さい単位で本音で語り合い、振り返ってみてください。圧倒的に多数派である男性会員には気づかない、パワハラやセクハラ発言はありませんか。本当に大丈夫ですか。

女性会員がいる、女性会員を増やすということは、人として平等、対等であり、そしてみんながいやな思いをすることなく、気持ちよく活動するということにつながっていくことだと考えます。

4人の男性が友として集まるところから始まったロータリークラブは、設立時の時代の状況から、そこに女性を加えることは考え及びもつかないことだったと思います。しかし、男性だけが集まることに何の抵抗もなく女性会員は認めないという鉄の扉を開かせたのは、ロータリー内部の働きとアメリカの裁判所の決定でした。ロータリー内からでは開けられなかった扉は、アメリカで法廷に持ち込まれ、そこでの採決により、女性可となったのです。

私は、先輩たちのこうした活動（いや、闘いと言ったほうがふさわしいと思うのです）に最大の敬意を払い、決して忘れてはいけないと思っています。私個人としても、もっと女性会員が増えてほしいと思います。札幌RCではこの地区大会終了後の10月末には女性会員一人が入会し、合計3人になります。うれしい限りです。

女性会員を増やすために、私たちは真剣に女性を探さなければなりません。会員にふさわしい女性はどこにいるだろう。女性たちにロータリーの精神を伝えよう。ロータリーは学びと友情の場であることを知らせましょう。そして、「女性だけで群れなくてもいいよね」と言ってみましょう。

女性会員の増強については、すべてはこれからのスタートとなります。女性会員が増えることで、組織にちょうどよい緊張感が生まれると思います。「男性だけだった時より、雰囲気良かったね」「女性が増えて、活動が活発になったね」そうなるために、女性会員を増強していきたいと思っています。

## ロータリークラブと女性会員

2022-2023年度国際ロータリー第2510地区  
地区増強対策小委員会・女性会員増強小委員長  
日浅 尚子(札幌ロータリークラブ)

### これは NG!

- 入会条件 女性に厳しい女性に緩い
- 入会審査の時に、女性に特別な条件を求める
- 入会后、男性と違う扱いをする
- クラブ内にパワハラ、セクハラは？

### 女性を会員とするまでの長い歴史

それは、法廷闘争にまで  
発展した闘いだっ

### 女性を探そう

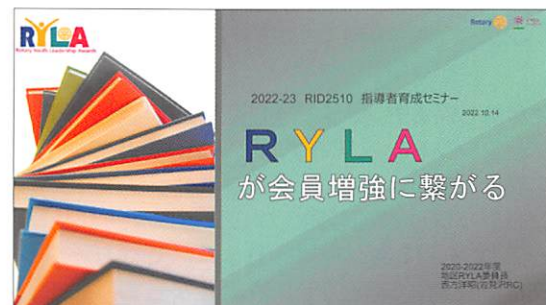
- 会員にふさわしい女性はどこに？
- ロータリーの精神を勧めよう
- ロータリーは学びと友情の場であることを知らせよう
- 女だけで群れなくてもいいよね、と言ってみよう

## すべては、これから

- ・女性会員増強小委員会 委員長を拝命しただけで  
まだ、何も始まっていません
- ・すべてはこれからです
- ・異性がいる組織の「ちょうどよい緊張感」を大切に
- ・「男性だけだった時より雰囲気良くなったよね」  
「女性が増えて、活動が活発になったね」  
—そうなるために！

地区RYLA委員会

委員長 西方 洋昭



皆さんこんにちは、それでは私からは若者や女性会員の入会に繋がる「RYLA」についてのお話をさせていただきます。なぜ？RYLAが入会に繋がるかは最後まで聞いていただければ解りますので、お付き合いください。ご挨拶が遅れました、岩見沢RC今年度会長の西方です。今年の6月まで地区RYLA委員長を務めておりました。よろしくお願い致します。そもそもRYLAとな何か？RIの公式のプログラムであると言うことは何となくご存知だと思います。でも各クラブでRYLAをご存知ですか？とお聞きしますと、「よく解らない」と帰ってくるのが現状です。と言う事で簡単にRYLAは何か？をお話しさせていただきます。アール・ワイ・エル・エー。ロータリー、ユース、リーダーシップ、アワード、の頭文字を取ってライラです。ロータリーの青少年のためのリーダーシップを育み、アワードですから賞賛する。となります。ではライラの中身について簡単にご説明致します。



一言で言うとライラは青少年の宿泊研修です！それならどこかに外注して簡単に出来そうだと思われた方もいるでしょう。いえいえ、それはライラとは言えません。単なる民間で行われているリーダーシップ研修と同じです。ロータリアンが運営しロータリアンの背中を見せなければライラになりません。なぜなのか？それは参加した受講生の持って帰るモノが違うからです。それは何でしょうか？

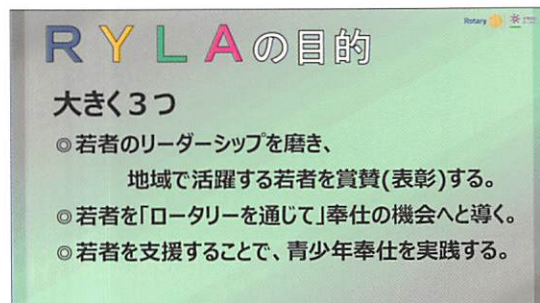


受講生が持ち帰るモノ、ライラで得るものは、リーダーシップとフレンドシップです。リーダーとして一回り大きく成長します。そして、新たな友情が生まれます。フレンドシップは参加者同士のコミュニケーション、グループワークによって得られます。ではリーダーシップは？当然、プログラムや講義からもリーダーシップスキルを学びますが、ライラで出会ったロータリアンから多くを得られるのです。

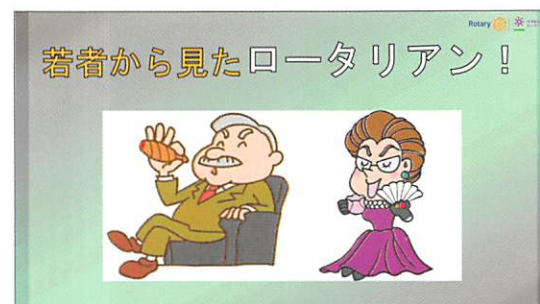


ライラと民間のセミナーとの大きな違いはロータリアンが運営することです。ライラは企画、運営、報告まで全てロータリアンが行い、カウンセラーや講師、スタッフとしてロータリアンはセミナーに参加します。その中でもカウンセラーは、一緒にグループに入り受講生に寄り添い、寝食を共にします。それはなぜか？受講生が感じ取るリーダーシップはロータリアンの背中を見て感じ取るからなのです。カウンセラーについて少し説明致しますと、先ほど平川委員長のお話しに出てきたDL、ディスカッションリーダーに近い存在だと思ってください。グループ内でのディスカッション、コミュニケーションがスムーズに行くように手助けをする。口を出しすぎず、出しゃばらず、付かず離れずの絶妙な距離感で見守る役割です。ちょっと違うのはRYLAはカウンセラーなので相談されれば相談者にも成ります。親身になってくれる優しいおじさんおばさ

んです。



それではここでライラの目的を改めて確認して見ましょう。ライラの目的は大きく3つあります。1つは若者のリーダーシップを磨き、地域で活躍する若者を賞賛する。もしくは表彰する。これが所謂、RYLAの頭文字最後のA、アワードです。2つ目は、若者を「ロータリーを通じて」奉仕の機会に導く、ここがロータリアンが背中を見せるところです。3つ目は若者を支援することで、青少年奉仕を実践する。これはかかわるロータリアン向けの奉仕の実践。自己成長の部分です。3つともご理解いただけましたか？もう一度言いますよ。1つ目は参加者のリーダーシップを向上させ褒める！2つ目はロータリアンの背中を見せて奉仕の機会に導く。3つ目はロータリアン自身の成長のため奉仕を実践する。と言う事です。それでは



若者からロータリアンの姿はどの様に見えるでしょう？100年も前から若者から見えるロータリアンの印象はあまり変わっていません。お金に余裕のある社長さんや会長さんが毎週お昼に美味しい物を食べて、昼はゴルフ、夜はパーティーと自分達の楽しみだけを考えている年寄りの集まり。昔からその様に見られてきました。





しかし若者がライラに参加してみてロータリアンの印象はどの様になったか。自分達のために本気になって考えてくれる人、色々な世話をしてくれる人、相談にものってくれるロータリアン。そんなロータリアンが寄り添って応援してくれたら若者はどう感じるでしょう？はい！〇〇さん！そう嬉しい。そこから若者が考える次のステップは、歳を取ったらそんな大人になりたい、私もロータリアンになって同じように若者に接してあげたい。そう思ってくれるでしょう。どうですか？みなさん！まさに、ライラの目的の2つめ。ロータリーを通じてロータリーの奉仕の機会へと導く！将来のロータリアンじゃないですか！



今年の5月に前年度のRYLAセミナーを三笠市桂沢で実施しました。参加者の年齢は20代～30代でした。もうおわかりですね。武部委員長がお話しされた若者のロータリアン候補です。参加者の半数は女性でした。もうおわかりですね。日浅委員長のお話しされた女性ロータリアン候補がいるのではないですか。どうでしょうか？今日の話の流れが繋がりましたね。



平川委員長がお話しされた、RIでの皆さん自身のロータリアンとしての成長が新たなロータリアンが入会するための素敵な背中になります。そして、皆さんの会社や身近にいる又は地域にいる将来有望な若者、女性をRYLAセミナーに送り出してあげてください。そこで皆さんの若者に親身になるロータリアンの背中を見せてあげてください。間違いなく、あなたのクラブの将来は明るいモノとなるでしょう。



RYLAのプログラム内容や、どの様な経験で何が変わったか？カウンセラーはどんな人が成るのか？などなど、聞きたいことは沢山あるでしょう。今日は時間がありませんので、詳しいことは明日の特別企画「RYLAがもたらすロータリーの将来」にて経験談など、為になる話しを聞いてください。最後に、もう一度確認します。



今日お集まりの会長・幹事の皆さん。皆さんのクラブは、現状に自己満足で、自分達の親睦だけを重視しているクラブになっていませんか？それで皆さんのクラブの未来はありますか？今日お集まりの会長・幹事の皆さんが考えてください。自分達のクラブの未来を！まだ、古い考えにとらわれていませんか？時代の変化に対応できていますか？女性候補を考えていますか？若者のことを親身に考えていますか？塚原パストガバナーは、サービスの和訳を奉仕では解りにくい、「親身になる」だとシックリくると言いました。社会奉仕（コミュニティサービス）は社会に親身になる事、青少年奉仕（ユースサービス）は青少年に親身になる事である。クラブ奉仕（クラブサービス）はクラブに親身になる事です。皆さんのクラブの未来を親身に考えてください。今いる人の親睦だけを考えていては、いずれ廃墟となってしまいます。ロータリークラブは未来もオアシスであり続けて欲しい。クラブの未来は、今日ここにいる皆さんの考え、そして行動にかかっています。なぜなら皆さんがリーダーだからです！

ありがとうございました。

2022-2023年度 国際ロータリー第2510地区

# 1日目 ▶▶ 「会長・幹事懇親会」

〈国際館パミール〉









## 地区大会プログラム

### ▶【1日目】2022年10月14日(金)

#### 地区大会記念ゴルフ大会 札幌南ゴルフクラブ・駒丘コース

7:30	受付開始	
8:00	スタート	
	ゴルフ終了後 各々食事	
14:30	表彰式	
15:00	解散	

#### 会長・幹事会 札幌プリンスホテル・国際館パミール

		司会 吉田 聡子
15:30	受付開始	
16:00	点鐘	ガバナー 石丸修太郎
	国歌斉唱	ソングリーダー 雨貝 尚子
	ロータリーソング「奉仕の理想」	ピアニスト 小黒万里子
	地区役員紹介	ガバナー 石丸修太郎
	ガバナー挨拶	ガバナー 石丸修太郎
	<b>協議事項</b>	
	大会決議案上程審議	大会決議委員長 福田 武男
	大会決議案上程承認	ガバナー 石丸修太郎
	大会運営について	地区代表幹事 河口 義憲
	<b>大会運営委員会報告</b>	
	大会登録委員会報告	大会登録委員長 大日向豊吉
	大会信任状委員会報告	大会信任状委員長 福井 敬悟
	大会選挙管理委員会報告	大会選挙管理委員長 小山 司
16:40	点鐘	ガバナー 石丸修太郎
	諸事お知らせ	大会SAA 田中 昭次

#### 指導者育成セミナー 札幌プリンスホテル・国際館パミール

		司会 吉田 聡子
16:50	開会	ガバナー 石丸修太郎
	研修リーダー挨拶	研修リーダー 嵯峨 義輝
17:00	「ロータリーにおけるリーダーとは」	RLI、RYLA、会員増強各委員会
17:50	講評	ガバナー 石丸修太郎
18:00	閉会	ガバナー 石丸修太郎
	諸事お知らせ	大会SAA 田中 昭次

#### 会長・幹事懇親会 札幌プリンスホテル・国際館パミール

		司会 河口 義憲
18:00	受付開始	
18:30	開会の挨拶	ガバナー 石丸修太郎
	来賓紹介	ガバナー 石丸修太郎
	ガバナー挨拶	ガバナー 石丸修太郎
	乾杯	ガバナーエレクト 松浦 光紀
	祝宴	
	手に手つないで	ソングリーダー 雨貝 尚子
20:00	締めの挨拶	ガバナーノミニー 出村知佳子

▶【2日目】2022年10月15日(土)

本会議		札幌プリンスホテル・国際館パミール
		司会 得能宗洋／吉田聡子
9:30	受付開始	
10:00	点鐘	ガバナー 石丸修太郎
	開会の挨拶	地区大会実行委員長 島本 和明
	国歌斉唱	ソングリーダー 雨貝 尚子
	ロータリーソング「我等の生業」	ピアニスト 小黒万里子
10:10	物故者追悼	
	歓迎の言葉	ホストクラブ会長 川村 忠
10:20	来賓・役員の紹介	ガバナー 石丸修太郎
	ガバナー挨拶	ガバナー 石丸修太郎
10:30	来賓挨拶	知事・市長
10:40	参加クラブ紹介	
11:50	RI現況報告	ガバナー 石丸修太郎
12:00	地区現況報告	ガバナー 石丸修太郎
12:10	休憩	
	昼食	
13:00	大会決議上程	大会決議委員長 福田 武男
	大会決議案採択	ガバナー 石丸修太郎
	前年度決算報告	前年度地区財務委員長 横岡 孝一
	前年度決算監査報告	バストガバナー 福井 敬悟
	大会登録委員会報告	大会登録委員長 大日向豊吉
	大会信任状委員会報告	大会信任状委員長 福井 敬悟
	大会選挙管理委員会報告	大会選挙管理委員長 小山 司
13:30	議事終了	
13:45	地区大会記念フォーラム「RYLAがもたらすロータリーの将来」	開会の辞 RYLA委員会委員長 齋藤 朋博
	基調講演 1	(ビデオ出演) ロータリー財団管理委員 三木 明
14:15	パネルディスカッション	モデレーター 研修リーダー 嵯峨 義輝
		パネリスト 第2580地区ガバナー 嶋村 文男
		パネリスト RYLA委員会委員長 齋藤 朋博
		パネリスト RYLA委員会 佐藤 直輝
		パネリスト RYLA経験者 吉井奏音さん
15:30	質疑応答	
15:45	休憩	
16:00	表彰および挨拶	
	クラブ・会員表彰	ガバナー 石丸修太郎
16:30	直前ガバナー記念品贈呈	ガバナー 石丸修太郎
16:35	ガバナーエレクト紹介	ガバナー 石丸修太郎
	ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト 松浦 光紀
16:40	ガバナーノミニー紹介	ガバナー 石丸修太郎
	ガバナーノミニー挨拶	ガバナーノミニー 出村知佳子
16:45	次期ホストクラブ挨拶	小樽南RC会長 山村 弘一
16:50	お礼の言葉	ガバナー 石丸修太郎
	閉会の言葉	大会実行委員会副委員長 得能 宗洋
	点鐘	ガバナー 石丸修太郎
17:00	諸事お知らせ	大会SAA 田中 昭次

記念懇親会		札幌プリンスホテル・国際館パミール
		司会 河口 義憲
17:00	受付開始	
17:30	開会の挨拶	ガバナー 石丸修太郎
	来賓紹介	ガバナー 石丸修太郎
	ガバナー挨拶	ガバナー 石丸修太郎
17:45	乾杯	ガバナーエレクト 松浦 光紀
	祝宴	
	手に手つないで	ソングリーダー 雨貝 尚子
19:00	締めの挨拶	ガバナーノミニー 出村知佳子

▶【3日目】2022年10月16日(日)

記念行事「ユースフォーラム」		ロイトンホテル札幌 3F ロイトンホール
9:30	受付開始	受付 インターアクト 司会 下村 卓也
10:00	点鐘	ガバナー 石丸修太郎
	開会の挨拶	青少年奉仕委員会カウンセラー 国立 金助
10:10	「ストーリーを語ろう～みんなロータリー家族（フレンド）」	
	ご挨拶・ご紹介	OB・OG・斎藤前委員長・顧問教員
	インターアクトストーリーを語ろう①	
	～地区インターアクトクラブの活動紹介	
	・年次大会	札幌山の手高等学校
	・研修旅行	北海高等学校
	インターアクトストーリーを語ろう②	
	～各学校の紹介・活動紹介	
	ストーリーを語ろう・作ろう～パネルディスカッション	
11:55	質疑応答	
12:00	講評	ガバナーエレクト 松浦 光紀
12:10	休憩	
	昼食	
13:00	開会の挨拶	司会 下村 卓也
	『ローターアクトが大きく変わる！～アクトクラブの展望をともに語ろう～』	
	第2510地区 ローターアクト活動報告	
13:15	ローターアクトの制度の変更点、およびローターアクトの作り方	
13:40	基調講演	
	テーマ「ローターアクトがクラブに与える影響について」	パストガバナー 羽部 大仁
14:20	パネルディスカッション	
14:45	質疑応答	
14:50	講評	ガバナーノミニー 出村知佳子
	閉会の言葉	ガバナー 石丸修太郎
15:00	点鐘	ガバナー 石丸修太郎



# 開会の点鐘

## 国歌斉唱・ロータリーソング「我等の生業」



## 国際ロータリーおよび地区の現況報告



国際ロータリー第2510地区  
ガバナー  
石丸 修太郎  
(札幌西RC)

本セッションにおいて、石丸ガバナーよりまず国際ロータリー会長であるジェニファー E・ジョーンズのテーマであるImagine Rotaryが紹介され、続いて、RIの現況として下記の数字が示された。

- 全世界のロータリアン …… 1,184,996人  
(2022年8月18日現在)
- クラブの数 …… 36,953
- 地区の数 …… 520
- 女性会員の数 …… 290,950人 (24.5%)
- ローターアクトの会員数 …… 206,175人
- ローターアクトクラブ数 …… 11,404
- インターアクトの会員数 …… 425,661人
- インターアクトクラブ数 …… 18,507

続いて国際ロータリーおよびロータリー財団の財務状況が紹介されこれらは My Rotary に掲載されているとの説明があった。

引き続き日本のロータリーの状況が紹介され下記の数字が示された。

- 日本のロータリアン …… 84,529人  
(2022年7月31日現在)
- 地区の数 …… 34
- クラブの数 …… 2,223
- 1クラブ平均会員数 …… 38人
- 女性会員の数 …… 6,109人 (7.2%)
- ローターアクトクラブ数 …… 298
- インターアクトクラブ数 …… 593
- 米山奨学生の数 (2023年度採用枠) 880人

その後、第2510地区の現況に移り、石丸ガバナーのテーマである「ロータリーに想いを馳せる」～明日のロータリーに夢を込めて～について説明が行われ、地区の状況として以下の数字が示された。

- ロータリアンの数 …… 2,420人 (期首より74名増)  
(2022年10月12日現在)
- クラブの数 …… 69
- 衛星クラブの数 …… 2 (1増)
- 女性会員の数 …… 179人 (7.4%)
- ローターアクトクラブ数 …… 5  
函館大学、室蘭北、札幌南、赤平、千歳

- インターアクトクラブ数 …………… 6  
北海道大谷室蘭高等学校、希望学園札幌第一高等学校、  
北海道高等学校、北海道岩見沢緑陵高等学校、  
札幌龍谷学園高等学校、札幌山の手高等学校
- 米山奨学生の数 …………… 17人

その後、地区の国際奉仕活動として、2021-2022年度における地区国際奉仕人道支援事業として、タイ国 第3340地区およびカンボジア 第3350地区と、タイ東北部、カンボジア トゥボンクエムでの人道支援事業に対して地区内31クラブから申請を頂き実施したことが紹介され、その事業内容は、貧困地域の小中学校、保健所、孤児院での「水と衛生」の手洗いWASHスタンド及びクリーンウォーター事業、環境保全の「リサイクルボックス事業」、レスキューバッグ支援での「教育支援事業」とスラムへの新型コロナ衛生物資支援事業及び「職業訓練事業」(理美容・製品デザイン)を男子孤児院「ボーイスホーム」、親と暮らせない子供達が多数暮らす「ロイヤルキングスクール」、「技術訓練校」の貧困学生を支援する「奨学金事業」を対象に行ったことが説明された。

また、第3350地区カンボジア郊外、トゥボンクエムの学校でも、雨季でも勉強ができるよう教室に壁を設置、それをスクリーンとしても使用し、同時に教育環境も整える「教育支援事業」を実施したことが報告された。

また今後、2022-2023年度における地区国際奉仕人道支援事業として、タイ第3340地区タイ東北部、カンボジア 第3350地区での「水と衛生」、「環境保全」、「基本的教育」の3つの重点分野の人道支援事業を地区内29クラブからの申請を頂き実施中であること。その事業内容は、貧困地域の小中学校での水と衛生WASHプログラム事業、タイ東北部、カンボジア、ベトナム、ラオスの厳しい環境にある学生を対象とした教育支援事業、貧困学生への「奨学金事業」を、「職業訓練校」の学生を対象にしたものであること、さらに、ベトナムゲアン省でのデジタル教育支援事業のグローバル補助金についても、教育設備も設置され、完成間近となっていることが紹介された。

更に新しい重点分野「環境の保全」

に着眼した「環境保全リサイクルシステム構築及び環境教育」のグローバルについても申請中であることが報告された。

続いて財団奨学生の状況が紹介され、当地区のロータリー財団の資金を利用して奨学生を海外に派遣する事業が1962年に始まり、その後、派遣のない年度も何度かありましたが、今日まで継続してその総数は299名となっていること、1971年から始まったGSE事業は2012年に第16回の派遣を最後に終了したが69名の派遣を行ったことが紹介された。

米山記念奨学生の状況として2022年9月末迄の総数は17名、中国から8名、カンボジア1名、マレーシア1名、ベトナム3名、モンゴル1名、タイ1名、スウェーデン1名、韓国1名であり、学校別では酪農学園3名、室蘭工業2名、北洋大学2名、北海道医療大学2名、札幌国際大学2名、北海道文教大学2名、北海道大学2名、北海道大学(函館)1名、小樽商科大学1名となっている。この中で残念ながら体調不良により9月末で帰国された奨学生が1名おり、また2022年10月でカンボジア1名が奨学生修了となりますので今期の残りの奨学生は15名になったことが報告された。

最後に寄付金の状況として2022年9月末時点で、下記の数字が紹介された

- 財団への寄付額 …………… 78,242ドル (18.11%)
- 目標額 …………… 432,000ドル
- 米山記念奨学会への寄付額  
6,553,600円 (17.06%)
- 目標額 …………… 38,400,000円

以上、石丸ガバナーからの現況報告でした。



## 2022-23年度地区 大会決議案上程

### 【決議第1号】

#### 【2022-2023年度国際ロータリー会長のテーマを推進する件】

ジェニファー E.ジョーンズ国際ロータリー会長は、本年度のテーマとして「イマジン、ロータリー」を示されました。我々第2510地区のロータリアンは、このテーマをよく理解し、積極的に推進し、ロータリーの奉仕活動に最大限の努力を傾けることを決議いたします。

### 【決議第2号】

#### 【国際ロータリージェニファー E.ジョーンズ会長に感謝する件】

2022-2023年度の国際ロータリー第2510地区、地区大会を札幌で開催するにあたりジェニファー E.ジョーンズ国際ロータリー会長はメッセージを送られ、大会参加者に深い感銘を与えられ、大会を成功へと導かれました。本大会はジェニファー E.ジョーンズ国際ロータリー会長に深い敬意と感謝を表することを決議いたします。

### 【決議第3号】

#### 【2021～2022年度の地区資金収支報告並びに監査報告を採択する件】

2021-2022年度の地区資金収支報告並びに監査報告は別紙の通りでございます。  
本大会は国際ロータリー細則第16条第6節第4項の規定に則り、正式に採択することを決議いたします。

### 【決議第4号】

#### 【国際ロータリー規定審議会への代表議員および補欠議員を選出する件】

2025年に開催される国際ロータリー規定審議会への地区代表議員として、羽部大仁パストガバナー、同補欠議員に嵯峨義輝パストガバナーを選出することを決議いたします。

### 【決議第5号】

#### 【国際ロータリー第2510地区直前ガバナー大日向豊吉氏に感謝する件】

2021-2022年度地区ガバナー大日向豊吉氏は、シュカール・メータ国際ロータリー会長が示されたテーマを地区内ロータリアンの理解に努められ、ご在任中は豊かな経験と卓越した見識を持って地区発展に多大な貢献をされました。よって本大会は同氏の功績をたたえ、深甚なる謝意を表すことを決議いたします。

### 【決議第6号】

#### 【会員の増強と拡大を促進する件】

地区内のロータリアンは、新しいアプローチとアイデアを持って会員増強と現会員維持に取り組み、クラブの増強目標設定およびその達成に努力し、会員基盤の強化を推進することを決議いたします。

### 【決議第7号】

#### 【IT活用と公共イメージ向上を推進する件】

いまだ終息の見えぬ新型コロナ禍の状況下、会員の健康維持とともに、クラブ運営及び活動衰退防止のため、ITの幅広い活用を強く推進し、また広くロータリー認知度の向上を図り、公共イメージ向上を推進することを決議いたします。

**【決議第8号】**

**「青少年奉仕活動を推進する件」**

次世代を担う青少年は、近い将来のロータリアンに相応しい存在であり、未来を果敢に切り開く力に漲っており、その指導育成に十分配慮し一層充実することを決議いたします。

**【決議第9号】**

**「ロータリー財団への寄付増進に協力する件」**

国際ロータリーのロータリー財団は、ロータリー活動の大きな柱の一つであります。本地区の全てのロータリアンは、国際理解、友好、親善、人道的援助の願いを込めて、ロータリー財団への寄付増進に協力することを決議します。

**【決議第10号】**

**「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の寄付増進に協力する件」**

(公財)ロータリー米山記念奨学会は、日本のロータリー活動の大きな柱の一つであります。本地区の全てのロータリアンは、国際理解、友好、親善、世界平和の願いを込めて、(公財)ロータリー米山記念奨学会への寄付増進に協力することを決議いたします。

**【決議第11号】**

**「2022-2023年度メルボルン国際ロータリー大会への参加を促進する件」**

2023年5月27日～5月31日にオーストラリア、メルボルンにおいて開催される国際大会に、本地区の会員並びにご家族の積極的な参加を推進することを決議いたします。

**【決議第12号】**

**「次期地区大会開催に関する件」**

2023-2024年度国際ロータリー第2510地区の地区大会は小樽南ロータリークラブをホストとして小樽市において開催することを決議いたします。

**【決議第13号】**

**「地区大会ホストクラブに感謝する件」**

2022-2023年度国際ロータリー第2510地区の地区大会が札幌プリンスホテルおよびロイトン札幌において開催され、コロナ禍の中、多くの成果を収めつつあることは、ホストクラブである札幌西ロータリークラブの周到な準備と、会員とご家族、並びにコ・ホストクラブの札幌西北ロータリークラブの一方ならぬご尽力の賜物であります。よって本大会は、ここに深甚なる謝意を表することを決議いたします。

## 基 調 講 演

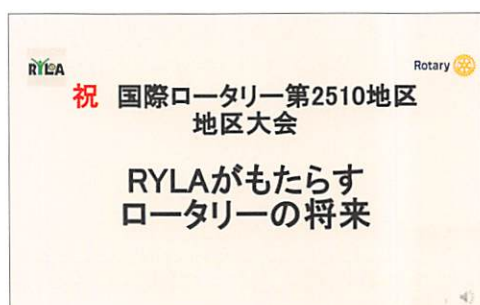
(ビデオ出演)



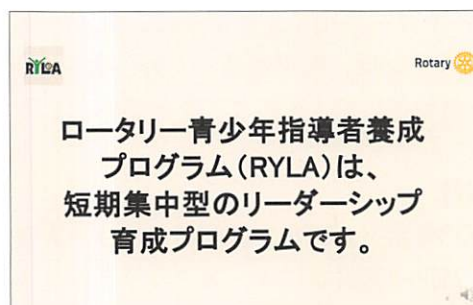
ロータリー財団管理委員／元RI理事  
RI第2680地区RYLA顧問

### 三木 明

私はロータリー財団管理委員で、第2680地区のライラ顧問をしております三木明と申します。  
兵庫県の姫路ロータリークラブに所属しております。  
地区で開催しているライラセミナーに40年近く関わっています。



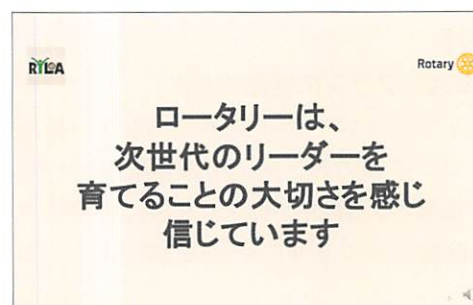
国際ロータリー第2510地区の石丸修太郎ガバナーはじめロータリアンの皆様、ローターアクターの皆様、ロータリーファミリーの皆様、こんにちは！  
地区大会誠におめでとうございます。ご盛会をお祝い申し上げます。  
今日は、「RYLAがもたらすロータリーの将来」というタイトルでお話しさせていただきます。




RYLAは、クラブ、地区、または多地区合同で運営され、参加者が新しいスキルを学びながら、地域社会と関わり、個人的・職業的に成長できる機会となります。  
RYLAは、参加者の対象年齢、地域社会の具体的なニーズや関にに合わせて、行事の内容と形式をカスタマイズできます。



リーダーシップを発揮したい、自分の可能性を広げたい、世界を変えたい……。そんな考えを実現するための第一歩となるのが、「ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)」です。ロータリークラブ、または地区が実施するこのプログラムで、若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨いています。




私たちが若い人々のために開催するこのプログラムは、教育の機会を広げ、若い世代のリーダーがリーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるよう応援します。

**RYLA** Rotary 

**RYLAでできること**

**自分の可能性を発見し、  
行動へとつなげる  
楽しみながら、  
生涯続く友情を培う**

地元で活躍する人や豊かな経験をもつ人たちと、一緒にコミュニケーションや問題解決のスキルを磨く、学校や地元地域で活躍できるリーダーとなる方法を、発見する地元を動かすリーダーによる指導、意欲を高めるような講演、仲間との交流を通じた学びがあります。


**RYLA** Rotary 

**参加者の基盤を広げる:**

多くの若者にとって、RYLAはロータリーとの初めての接点となります。  
国毎年5万人以上がRYLAを通じて初めてロータリーに参加します。  
RYLAは、若いリーダーと関われるだけでなく、ロータリーとの生涯にわたるつながりを育む素晴らしいチャンスとなります。


ロータリーを通じて得られるさまざまな機会について、RYLA参加者にしっかりと理解してもらい、参加者の年齢や目的に応じたクラブ（インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、ロータリークラブ）への入会を勧めましょう。

ニーズや関心に合うクラブがない場合、自分たちで新しいクラブを結成する方法を説明してください。また、ロータリー青少年交換や新世代交換など、ほかのロータリープログラムも紹介できます。

**RYLA** Rotary 

**RYLAプログラムの目的**

- ・若者のリーダーシップスキルを磨き、地域に貢献している若者を表彰すること
- ・若者の心に生涯にわたる奉仕の精神を育み、ロータリーを通じた奉仕の機会へと導くこと
- ・若者のリーダーシップ育成を支援することにより、ロータリーの青少年奉仕を実践すること


**RYLA** Rotary 

**RYLAを実施するメリットは・・・**

**未来の担い手を育てる:**  
地域や世界の課題に取り組むために、多くの若いリーダーが求められています。  
青少年奉仕は、リーダーシップ育成を通じて若者の成長を促すことを重視しています。


RYLAは、地元の有望な若者を育て、青少年奉仕を実践する機会となります。

このような支援を通じて、若者たちは自分の意見を形づくり、行動に移すためのスキルを磨くことができます。

**RYLA** Rotary 

**つながりを築く:**

RYLAは、ロータリーの若い参加者が互いにつながり、協力しあう絶好の機会です。  
ロータリー青少年交換の留学生、インターアクター、ローターアクターにも参加してもらい、このようなつながりを促しましょう。  
ロータリーについて学びながら、社会貢献をめざす仲間たちと出会うことができます。


**RYLA** Rotary 

**学友の参加**

地区のロータリー学友は、RYLAプログラムの企画、広報、実施において力とすることができます。  
また、学友がディスカッションに新たな視点をもたらしてくれることもあります。  
特にRYLAの学友は、自身のRYLAでの経験で得た教訓や改善点を提供できる貴重な存在となります。

RYLAは、学友がロータリーと再びつながりを築く絶好の機会となります。

学友のスキルや経験に応じて、委員会、行事の手伝い、ワークショップの進行役やパネリストなどを担当することに興味をもつかも知れません。

**RYLA** Rotary 

**評価アンケートの結果や寄せられた意見の活用**

RYLAの成果を評価し、参加者からの意見や感想を求めることは、今後の行事で取り上げるトピックを決めるのに役立ちます  
過去のRYLAの評価アンケートの結果から、行事のテーマ、欠けているトピック、時代遅れになったトピックなどが浮かび上がるでしょう。

寄せられた意見や感想に基づいてカリキュラムを定期的に修正することで、時代に合った関連性の高いトピックを選ぶことができます。

プログラムの企画に参加者や進行役の意見を反映することが重要です。

**RYLA** Rotary

**学友からの協力**

プログラムの新しいトピックを見つけるために、学友に協力してもらおうとよいでしょう。RYLAに参加した学友に、RYLAで学び、今も活用しているスキルや知識は何か、また習っておけばよかったと思うスキルや知識は何かを聞いてみましょう。

**RYLA** Rotary

**☆多様性、公平さ、インクルージョン**

国際ロータリーが推奨する学習目標が必ずしもすべてのRYLA行事や参加者に適切であるとは限りません。地元のニーズに合うように委員会と協力して修正するか、独自の学習目標と指標を設定しましょう

目標と成果の指標を定めることは、実りある内容を計画し、参加者の成長を確認するために欠かすことができません。

**RYLA** Rotary

**参加者同士が打ち解ける時間**

参加者同士が互いを知り合い、ネットワークを広げ、友だちを作る時間を設けてください。初日や各日のはじめにこの時間を設けることで、参加者が打ち解け、活動での協力がスムーズになります。

ハイキングやバーベキューなどの屋外活動、ゲームやかくし芸大会、カジュアルなパーティなどがあるでしょう。行事後にも参加者がソーシャルメディアなどでつながりを保つ方法も考えておきましょう。

**RYLA** Rotary

**カウンセラー**

行事期間中は、進行役がカウンセラー役を務められるようにしておきましょう。カウンセラーの仕事は、参加者の監督からワークショップや演習のサポートまで多岐にわたります。

以下は、カウンセラーの主な役割の例です。  
会場監督：全参加者が常にそろっており、活動に必要なものや資料を持っていることを確認します。  
•夜間の監督：宿泊を伴う場合（特に参加者が18歳未満の場合）、不適切な行動を防ぎ、大人の助けを必要とする緊急事態などに対応するために、カウンセラー

がしっかりと監督する必要があります。  
•食事のサポート：食事の開始時間に参加者がそろっていることを確認したり、食事の準備、給食、後片付けを手伝ったりします。  
•部屋の準備：各活動の前に、使用する部屋と機材を準備します。  
•講演のサポート：当日の講演者の出迎え、講演に必要な設備や備品の事前確認、当日の会場の確認などを担当します。  
講演者に快適な経験をしてもらうことで、将来にも協力したり、友人や同僚を紹介してくれたりする可能性が高まります。

**RYLA** Rotary

**地区および国際ロータリーの青少年保護方針**

青少年プログラム参加者の安全と福利を守ることは、国際ロータリーの最優先事項です。未成年が参加する場合、すべての進行役がロータリーの青少年保護方針を遵守する必要があります。地区ガバナーや地区青少年保護役員と協力し、地区が定めているほかの青少年保護方針やリスク管理方針を熟知かつ遵守し、必要な研修を必ず実施してください。

**RYLA** Rotary

**青少年保護方針の作成**

包括的な青少年保護方針を作成することで、誰にとっても安全な行事を計画することができます。まずは、委員会メンバーが国際ロータリーの青少年保護方針を理解し、実践できるようにしましょう。

「ロータリー青少年保護の手引き」を確認し、ラーニングセンターのオンラインコース「青少年プログラム参加者の保護」をご利用ください。委員会が独自に設ける方針は、国際ロータリーの青少年保護方針に沿う必要があります。

**RYLA** Rotary

**青少年と接する際の行動規範に関する声明**

国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するよう努めています。ロータリアン、ローターアクター、そのパートナー、そのほかのボランティアは、接する青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは精神的な虐待から彼らの身の安全を守るため、最善を尽くす責任があります。

青少年保護に関する法律をしっかりと確認し、必要に応じて、委員会が作成する青少年保護方針にこれを反映させましょう。また、青少年活動を行っているほかの地元団体に相談し、参加者の保護のためにどのような取り組みをしているのかを教えてください。その一つの方法です。



**RYLA** Rotary

**危機管理計画**

危機管理計画を立て、緊急時に参加者を守る具体的な手順を定め  
ましょう。危機が起きた場合、最も大きな被害を受けるのは青少年で  
ある可能性があるため、リスクを減らすための対策を講じ、必要な  
ときに迅速に行動できるよう備えることが重要です。  
少なくとも以下の事態に対する手順を作成しておきましょう。

- 事故
- 身体的健康に関わる緊急事態
- メンタルヘルスに関わる緊急事態
- 自然災害
- 政情不安
- 犯罪や暴力
- 行方不明または死亡

**RYLA** Rotary

**「愛の火の燃える」・・・**

**奉仕の心が育つことであります。**

「講義」を聴き、  
「思索の時間」で自らを振り返り、  
「バズセッション」、「フォーラム」に  
よって知性の練磨が行われ、  
「愛の火が燃える」のであります。

**RYLA** Rotary

**実施前／実施後アンケート**

活動の前後に質問やアンケートを使い、参加者の知識や能力、  
行動の変化を調べましょう。  
セッションの最初と最後に短いアンケートに回答してもらうなど、  
簡単な方法で十分です。  
以下の点についてフィードバックを求めるとよいでしょう：

- ・RYLAへの参加申込み
- ・必要な保険への加入
- ・会場へのアクセス
- ・進行役に対する印象
- ・そのほかの質問や懸念

**RYLA** Rotary

ロータリーが親睦の内におのずから  
奉仕の心を生み出したように、ライラも  
受講生達の自律と親睦の内に、  
受講生の心の中に、  
温かい奉仕の心・愛の火が灯れば幸いであり、  
地元地域へ帰って実践してくれることを  
期待しているのであります。

RYLAに関する意見や感想を集めたら、その結果を今後のプログラムの改善に生かします。

**RYLA** Rotary

**人と出会い  
神と交わり  
愛の火の燃えるところ**

今井鎮雄 元RI理事

**RYLA** Rotary

ロータリーとしては、彼ら彼女らが気付く  
そのための種を蒔いておこう。  
その種が芽生えるか否かは、  
私達が信頼した彼等彼女等に委ねよう。  
温かく見守って行こう。  
そして未来に期待をしよう。  
これがライラの趣旨です。

**RYLA** Rotary

**「人と出会い」・・・**

初めに 親睦ありき

RYLAセミナーでは、  
良質な「出会い」を保障し、  
良質な親睦を熟成  
するところから始まります。

**RYLA** Rotary

ロータリーの奉仕の一つのあり方は、  
何もをも求めず、ひたすら未来のために  
種を蒔くことです。  
ロータリーの役割は、結果を求めず、  
ただひたすらに種を蒔き続ける。  
そして、未来に夢を託す。  
これがロータリーの役割なのです。

**RYLA** Rotary



**「神と交わり」・・・**

ロータリーの世界では、  
奉仕哲学の追求、  
真理の追求を  
意味します。



**RYLA** Rotary

たとえ明日が世界の  
最後の日であっても、  
私は今日も  
林檎の木を植える



マルティン・ルター

この言葉は、ロータリーの思想や  
RYLAの思想と共通の境地にある  
言葉です。  
RYLAで蒔いた種が若者達の心に  
いつか芽生えるかも知れない。  
例え芽が出なくても、ただひたすら  
種を蒔く。  
そして、未来に夢を託す。  
これがRYLAの思想なのです。

今、ロータリアンも  
ライラリアンも一緒になって  
種をまく時です

ご清聴  
ありがとうございました  
お目にかかる日を楽しみに  
三木明

パネル ディスカッション  
Panel Discussion  
記念フォーラム  
「RYLAがもたらす  
ロータリーの将来」



パネリスト  
第2580地区ガバナー  
嶋村 文男



国際ロータリー第2580地区  
2022-23年度 地区大会  
RYLAがもたらすロータリーの将来  
パネラー  
R12580地区 ガバナー 嶋村 文男  
東京東江戸川RC



国際ロータリー第2580地区  
第1回 RYLAセミナーの概要【2泊3日】

- 受講生 男子15名 女子12名 合計27名 (沖縄分区分から6名)  
3班に分かれて男女1名ずつのカウンセラー (うち1組はロータリアン夫妻)
- 全体プログラム

	第1日 (3/1)	第2日 (3/2)	第3日 (3/3)
PM	会場到着 開会式 第1講義 グループワーク 歓迎夕食会 (アルコールOK)	AM 散歩 ゲームタイム 第3講義 思案の時間 昼食 フォーラムテーマ発表 グループワーク 夕食はBBQ (アルコール ナシ)	AM フォーラム 昼食 (お弁当) 特別講義 閉会式 那覇空港でお別れ会





国際ロータリー第2580地区 第1回 RYLAセミナーのこだわり

- ① 自然豊かな沖縄の地で非日常的な環境をあえて作り出し、緻密な計画の中にも楽しい思い出が残るようなRYLAを目指しました
- ② 第1回 RYLAテーマ “心にふれ合う”
  1. 新しい友人を発見して、他者の心にふれ合う
  2. 自分を見つめ直し、自身の心にふれ合う
  3. ロータリーの心にふれ合い、奉仕の心を養い平和について考える機会とする
  4. 受講者の心にふれ合い、ロータリアン自らの教育の場となる
- ③ 受講生選びにも注力  
RA、ROTEX、米山などのロータリーファミリーの参加者をはじめ、ロータリーの心を伝える為にも一般の受講生集めに注力。班分けは年齢も含めて楽しい出会いになる様にしました
- ④ 素晴らしいカウンセラーに！  
“RYLAの華はカウンセラー”、といわれる様に、カウンセラーの出来がセミナー成功の大きな要因になると考え、RID2680の皆様の協力を得て神戸でのカウンセラーセミナーを実施していただき、セミナー期間中も指導をしてもらいました



刺激を受けたRYLA学友が新しいストーリーを生み出す事を期待しています

### ⑤ RYLAセミナー後の仕掛け

- RYLA 報告交流会の開催 (2019年5月18日)





パネリスト  
RYLA委員会委員長  
齋藤 朋博

### プログラム


	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
5/23									オリエンテーション 講演①「RCとRYLAの歴史」 ※東隆弘先生			オープニングパーティー			キャビンタイム 講演② ※東隆弘先生	
5/24	朝食	30分MTG	講演③「公益社団、地域再生への取組」					朝の時間	レクリエーション		夕食 ※東隆弘先生	バズセッションAM④⑤				
5/25	朝食	30分MTG	バズセッション					フォーラム「西遊記におけるリーダーの慶賀とは」			夕食	カウンスルファイア			キャビンタイム	
5/26	朝食	30分MTG	講演④「RYLAの運営と意義」 ※行英先生					講演⑤「20世紀末から今までの世界を動かした先生」	閉会式							

プログラムに関しては①参加者はロータリー、RYLAの主旨を学び目指す方向を理解します。②2日目は地域で活躍している講師による講義③チームごとにキャビンと呼ばれるコテージで夜な夜なバズセッションを通して語りあいます。ここまできるとチームビルディングが進み、仲間となっていきます。④3日目はセミナーの仕上げとしてフォーラムテーマが発表され、この日もチームごとに4日目のフォーラムに向けて語りあい、一晩かけて発表内容をまとめていきます。



私からは日本のRYLAにおける中心地ともいえる小豆島の無人島、余島で参加させて頂いたRYLAについてお話させていただきます。

### 自己紹介



2011年 札幌南ローターアクトクラブ 入会

2014年 札幌南ロータークラブ 入会

2018年 ジャパンRYLAセミナーに参加  
(小豆島余島開催)

2020年 札幌南ロータークラブ幹事

2022年 国際ロータリー第2510地区  
RYLA委員長

余島でのRYLAは全国から参加者を集めて、2018年に3泊4日で開催されました。この余島RYLAに感銘を受け、私はRYLA委員会に所属する事となりました。

### 概要

開催場所： 香川県小豆島の孤島「余島」


目的： リーダーのリーダーを養成

テーマ： 地域に生きる、世界に生きる

日程： 3泊4日

受講生： 40名程 福島 ~ 沖縄  
ロータクト、ライラリアン、  
ロータリアンからの紹介など

RYLA学友7名が運営に参加



他のRYLAと同様非日常の自然の中で、リーダーシップを養成するのですが、この「非日常の自然」の質が非常に高く、無人島というこれ以上ないくらいの世界が用意されております。



1日目はロータリーやRYLAについて学び、チームごとにアイスブレイク、仲良くなる時間とします。



2日目は講義のあと体を動かしながら、リーダーシップについて学ぶレクリエーションが開催されます。ゲームを通して、積極的にリーダーシップを発揮する人、それを支える人、消極的な人をフォローする人などそれぞれのリーダーシップの内なる価値に気がついていきます。



少し疲れて来た頃、スマートフォンを教室に置き、誰とも会話をせず、島のどこかで一人、1時間過ごす時間がプログラムされています。これは思索の時間といい、ここへ来た理由、どうなりたいか、リーダーシップについてなど、それぞれが物思いにふけ、自分を見つめる時間です。



チームごとに2名のカウンセラーが付き、毎朝参加者の様子を共有し、必要があれば対策を話します。参加者に寄り添い、そっと背中を押そうとする素晴らしいロータリアンの姿です。

その後、チームごとにキャビンへ帰り、フォーラムのテーマについて語り合い、翌朝の発表の臨みます。夜な夜な喧々諤々と語り合う、そして皆の意見をまとめていく中で、チームが一つとなり、チームビルディングが完成へと向かうのです。



参加者がキャビンで語り合う頃、ロータリアンもまた親睦を深め、RYLAや青少年奉仕について語り合う、学びの場が用意されています。

### RYLAセミナーで感じたこと

- ①環境  
無人島（余島）という非日常の空間
- ②チームビルディング  
島で知り合った若者たちが3泊4日という時間の中で仲間になっていく様子
- ③カウンセラーとロータリアンの支え  
チームに寄り添い、島の家族として振舞う
- ④哲学  
今井鎮雄元RI理事、深川純一PDGの伝承される哲学  
青少年への熱い思い



セミナー最後の夜を飾るのがカウンスルファイアです。チームごとに持参したタイマツの火を一つにまとめ、中央の薪に火をくべます。火を見ながら、ロータリアンが参加者の心に語り掛け、皆の心にRYLAの火を灯すのです。

### 今井鎮雄元RI理事の想い

「人と出会い」 第一日は親睦ありきとされ、ロータリーの世界と同じ良質な出会いを保障し、良質な親睦を醸成する所から始まります。

「神と交わり」 奉仕哲学の追求、真理の追求を意味します。

「愛の火の燃えるところ」  
奉仕の心が育つ場所。

愛の火の燃えるところ、奉仕の心が育つことであります。講義を聞き、思索の時間で自らを振り返り、フォーラムで知性の錬磨が行われ、愛の火が燃えるのであります。RYLAの完成形ともいえる余島RYLAを目指し、その哲学を受け継ぎ、第2510地区でも取り組んで参ります。

ご清聴ありがとうございました





パネリスト  
RYLA委員会  
佐藤 直輝

国際ロータリー2510地区  
2013-2014  
**RYLAセミナー**

■ 岩見沢ネクストロータリー衛星クラブ  
RYLA委員：佐藤 直輝

**1日目**



■ 風景宝探しゲーム  
セミナー会場から夕食会場のあるスキノまでの約2キロ。中島公園周辺にあるスポットの写真を提供され、グループで相談してそのスポットを発見し、同じアングルから写真を撮って事務局までメールで送るゲーム。

**2日目**



■ 体操/座禅  
体育館でウォーミングアップとして体操や座禅を行う。

**開催場所**



札幌市中央区南22条西7丁目  
「NTT北海道セミナーセンター」  
及び中島公園周辺

2014年4月19日(土)・20日(日)  
参加人数：27名  
参加対象：18歳から30歳

**2日目**



■ 講和 (矢部 輝夫 氏)  
株式会社JR東日本テックハートTESSEIおもてなし創造部長 (現：合同会社おもてなし創造カンパニー代表) JR東日本から転籍後、新幹線の清掃員一人ひとりを主役としてモチベーションをあげた「新幹線劇場」について講和を頂く。

**プログラム**



【1日目】	【2日目】
・コンセンサスゲーム	・体操
・街の風景「宝探し」 (フィールドワーク)	・座禅
	・講和

最後に  Next Stage

**1日目**



■ コンセンサスゲーム  
ある課題について、グループ全員の合意(納得)によって意思決定をするゲーム。課題に正解がある場合は、個人決定とコンセンサスによる集団決定の正確さを比較することで集団活動の有効性に気づくことを狙いとし、正解がない場合は、互いのものの考え方や価値観の違いを知ることを狙いとする。



岩見沢  
ネクストロータリー  
衛星クラブ  
RYLA委員  
佐藤 直輝

**ありがとうございました**



パネリスト  
RYLA経験者  
吉井 奏音

2021-2022年度  
国際ロータリー第2510地区  
第19回RYLAセミナーin桂沢  
・湯の元温泉旅館・



ホストクラブ：RYLA委員会・手稲ロータリークラブ  
コホストクラブ：冠岩ロータリークラブ  
スポンサー：高井旅館

第19回RYLAセミナースケジュール（1日目）

- ▶ 開会式
- ▶ セミナー① ネイチャーゲーム
- ▶ グループワーク（ツリークライミング）
- ▶ 昼食
- ▶ グループワーク（ラフティング）
- ▶ セミナー② 基調講演（講師：榎本（バスカバナー））
- ▶ グループワーク（プレゼンテーション準備）
- ▶ 夕食
- ▶ セミナー③ 講話（講師：榎本（バスカバナー））
- ▶ カウンシルファイア
- ▶ グループワーク

第19回RYLAセミナースケジュール（2日目）

- ▶ ラジオ体操
- ▶ 朝食
- ▶ セミナー④ 講話（講師：羽部（バスカバナー））
- ▶ グループワーク
- ▶ グループ発表
- ▶ 閉会式
- ▶ カバナー講話（講師：大日向（バスカバナー））
- ▶ 修了書授与式

セミナー① ネイチャーゲーム

- ▶ 指定された範囲内に隠された
- ▶ 「人工物」を探すゲーム
- ▶ ここから、ちょっとした会話が生まれます。
  
- ▶ どんな人なんだろう？
- ▶ 誰は？何してる人？
  
- ▶ どんないち泊二日になるのか
- ▶ 緊張と不安でいっぱいでした



グループワーク（ツリークライミング）

- ▶ 専用のロープやヘルメット、
- ▶ サドルを使って
- ▶ 木を登っていく
- ▶ レクリエーションです。
  
- ▶ まだこの段階では、
- ▶ メンバーみんな緊張しています。



昼食（野外テントで）

- ▶ 委員会の皆さんが事前ミーティングで
- ▶ 希望があったメニューを作ってくださいました！
- ▶ 「若者のために働く大人の背中」
- ▶ かつこいです。



グループワーク（ラフティング）

- ▶ 漂き方の合図に合わせてグループごと
- ▶ 力を合わせました
- ▶ ボートの動きに合わせて、メンバーそれぞれ
- ▶ 「うお〜！」と声が出ます、出会ったばかりなのに
- ▶ 距離がぐっと縮まる気がします



グループ発表

- ▶ デーマ
- ▶ 「大自然と共存する北海道の未来」

付帯や連絡のないディスカッション  
素直に感じた 思った事  
夢を語る時は大人にも必要だと感じます。



セミナーに参加して

「知らない世界に2センチ触れてみる」ことの大切さ

→ 大人になると、保守的になってしまう傾向がある様に見える  
そういう人が機会に触れるために  
どのようなサポート、場が必要だろうか考える。  
じぶんの経験を活かし、参加する側から、機会を与える側へと。

リーダーシップについての正しい認識

→ 「リーダーシップはオーケストラの様な、スキルと氣質」  
1人が全て行うのではなく、 **長けているものが得意な分野で力を発揮するだけ**  
職場だけでなく家庭内においても同じである。  
父母関係なく、リーダーとなる場があるといい。

ご清聴ありがとうございました！



## ガバナーエレクト挨拶



国際ロータリー第2510地区  
ガバナーエレクト  
**松浦 光紀**  
(小樽南RC)

私の経歴はプロフィールが掲載されておりますので、そちらをご覧ください。

補足と致しましては44歳の頃、三崎ロータリークラブに入会しており、55歳の頃に、今の小樽南ロータリークラブに移籍いたしました。

当初は、奉仕活動はあまり行わないで、親睦活動に力を入れておりましたが、クラブのお仕事とか、地区に関する色々なお仕事をさせて頂く中で、少しずつロータリーというものを理解するようになりました。

私がロータリークラブに関して今考えている事は、基本的にはクラブ活動をしたり、地域の奉仕活動をしたり、地区の委員会活動をしたり、また海外との国際奉仕活動をしたりと言う事で、ロータリーライフを楽しむと言う事を、勉強させて頂きました。

嫌々やるのではなく、楽しんでやると非常に面白いもので、色々体験いたしますし、いろんな方ともお会いする事が出来ます。そんな事で、今現在ここにご指名を受けるという形になりました。

国際ロータリーは、今すごく変化が激しい時期に入っていますが、特に規定審議会で、どんどん新しい規則が採択されております。

その中で、私たちは今後どのようにクリアして

いくか、あるいは自分たちのロータリー活動の中でそれを取り入れていくかと言う事を、今まさに考えているところであります。

私と致しましては、少なくとも多少の時間は残っておりますので、是非、皆様方の各クラブ規則なり定款になるようよく見直して頂いて、少なくとも国際ロータリーの方向性というものは、急にはなかなか受託出来ないでしょうけれども、ぜひチャレンジして頂きたいと思っております。大きなチャレンジを願っている訳じゃなく、この年度、次の年度で、少しずつ私たちの生活の中に、国際ロータリーの考え方、もしくはその各地域でまた違うでしょうから、そのクラブ内で検討されて、新しいチャレンジに向かって頂きたい。

大きな一歩じゃなくて結構ですから、小さな一歩を積み重ねるような事によって、前進はあると思っております。ぜひその辺の事を検討されお仕事に励んでいただきたい。

私も、存在・力のある人間ではございませんので、各ガバナー補佐、各委員会の委員長、それからパストガバナーの方々のご指導を受けながら、なんとか次年度に向けて準備を進めていき、また皆様方にもご協力をお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

## ガバナーノミニ一挨拶



国際ロータリー第2510地区  
ガバナーノミニ一  
**出村 知佳子**  
(札幌北RC)

皆様、改めましてこんにちは。

今年度ガバナーノミニ一と言う事になってしまいました、札幌北ロータリークラブの出村知佳子と申します。

先程、素晴らしいRYLAのパネルディスカッションがございましたが、そちらの一番端の方に座っていらっしゃった『吉井奏音さん』のお父様と同じ札幌北ロータリークラブになります。

皆様の素晴らしいパネルディスカッションを聞いておりました、私もいろいろ思い出していたんですけれども、去年の12月に、ガバナーデジグネートに指名されましたと言う事で、そのお返事を小山指名委員長の方から頂きまして『何てことになってしまったんだろう』というふうに正直思いました。

本当に、実力もありません。才能も能力も本当に足りないところばかりです。ですけれども、クラブの会員みんなに『どうしよう、こんなことになっちゃった』というふうにお話しさせて頂いたときに、『大丈夫、知佳ちゃんは神輿に乗っていいから、みんなで支えるから心配しないで』と言って頂いて、本当に不安の中でしたけれども、素晴らしいクラブに恵まれて、なんとかやっていけそうだなと、本当に今、感謝でいっぱいです。

そして、このような私を送り出して頂いたパストガバナーの皆様の寛容な気持ちに、感謝でいっぱいです。

それと共に、素晴らしい地区内には会員の皆様がいっぱいいます。先輩達には、ロータリー精神哲学を教えて頂き、若い方たちからは、その発想とテイクアクションを学んで、このような私ですけど、何とか責任を全うしたいと思っております。

今後とも、ご指導の程、よろしく願いいたします。

ありがとうございました。

## 次期ホストクラブ挨拶



国際ロータリー第2510地区  
小樽南RC会長  
山村 弘一

皆さんこんにちは。

本日は大変お疲れさまでした。

只今ご紹介頂きました、小樽南ロータリークラブ会長である山村弘一です。大変高い所から恐縮ですが、一言ご挨拶を申し上げます。

当小樽南ロータリークラブは、次年度、松浦光紀ガバナーエレクト指揮の下、2023～2024年度の地区大会のホストクラブを務めさせていただきます。

当クラブは、1989～1990年度の時に、榎谷真一ガバナーが当クラブより初めてのガバナーとして出され、そしてそのホストクラブを務めさせていただきました。今回で2回目になります。

34年前にホストクラブを経験した先輩会員が、多数いらっしゃいます。

過去の経験を最大限に生かして、全会員が一丸となって大会成功に向けて、頑張る所存でございます。

今年度の国際ロータリーのテーマはRI会長が掲げました『イマジンロータリー』、そして石丸修太郎ガバナーが地区のテーマと掲げました『ロータリーに想いを馳せる』、これらの目標を前提に当クラブは、加盟クラブの原点に立ち返って、ウィズコロナの観点から、親睦と友愛を深め、職業奉仕を高め、総合浮上の社会奉仕を成長させて、地

域の経済発展に貢献するべき目標を設定いたしました。

次年度の地区大会は、松浦ガバナーエレクト指揮の下、コロナ禍の前の状態で大会を開催すべき計画を致しております。

2510地区の各クラブにおかれましては、特段のご支援とご協力を頂き、そして共に皆さんが、次年度小樽ようこそお越しくださいます様、衷心よりお願いを申し上げます。

終わりになりますが、石丸修太郎ガバナーの指揮の下、島本和明実行委員長、川村忠札幌西ロータリークラブ会長をはじめとする関係各位の皆様方の大会成功に対する絶大なるご協力を拝見させて頂きました。感謝と敬意を申し上げまして、簡単措辞ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。

## お礼の言葉



国際ロータリー第2510地区  
ガバナー  
**石丸 修太郎**  
(札幌西RC)

長時間にわたり、この地区大会・本会議にご臨席を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

また、YouTubeの先でご覧になっている、多くの地区の会員の皆さん、本当にご参加ありがとうございました。本会議はもう少しで終わりますが、地区大会はまだ続きます。

明日のユースフォーラム、私が心に描くロータリアンが青少年に何が出来るか？その現状を、まず皆さんにご覧いただきまして、いろんなアイデアを賜りたい、何が出来るか是非検討して頂きたい。そんな思いを詰めて、この地区大会を企画いたしました。そして先程のRYLAパネルディスカッション、本当に良かったなと私は勝手に自画自賛しておりますが、是非皆様方もRYLAに興味を持って頂いて、その可能性を、ぜひ検討して頂きたい、そんな気持ちでいっぱいです。

遠方より、沢山の同期のガバナーの皆さんにお越し頂きました。本当にどうもありがとうございました。

うちの地区大会は多少なりとも参考になったでしょうか？

また、パストガバナーの皆様、本当に今までと違った形で、このように開催させてもらって、どんな風にだったのか？後でお小言沢山頂きたいと

思います。よろしくお願い申し上げます。この後は、懇親会が控えております。ロータリーの親睦の輪を是非広めて頂きたいと思います。

それよりも何よりもまだコロナ禍です。ウィズコロナ。皆様のご健勝、これがあってのロータリー活動です。明るい明日の為に、皆さんが精一杯活躍できる事を祈念申し上げまして、私の御礼の挨拶とさせていただきます。

本日はどうもありがとうございました。

## 閉会の言葉



国際ロータリー第2510地区  
大会実行委員会副委員長

**得能 宗洋**

(札幌西北RC)

地区大会の閉会にあたりまして、一言ご挨拶をさせていただきます。

今回、コ・ホストクラブを微力ながら務めさせて頂きました、札幌西北ロータリークラブ会長の得能と申します。

先程まで、そこの司会席に座っていたんですけども、何故か最後またこの場に立たせて頂いております。札幌西ロータリークラブ川村忠会長の酷な設えに大変感謝申し上げます。ありがとうございます。

昨日のゴルフコンペから始まりまして、会長・幹事会、そして指導者育成セミナー、本日の本会議と、明日まだフォーラムがございますが、会場にいらっしゃるロータリアンの皆様、そして画面の向こう側にいらっしゃるロータリアンの皆様、本当にお疲れ様でございました。ありがとうございます。

今私は昨日から始まりましてと申し上げましたけれども、実はこの地区大会は昨日からではなく、この準備を始めた時から地区大会が始まったのではないかなと感じております。この期間、地区の会員の為にとホストクラブを務めて頂いております川村会長率いる札幌西ロータリークラブの皆様、本当にありがとうございます。

またご来賓の皆様、地区役員の皆様、そして多くの会員の皆様が会場・オンラインでご参加を頂き、地区大会を盛り上げて頂きまして、ありがとうございます。

未だに、この新型コロナウイルスが収束しない中、一部の方が会場で参加し、また残念ながら多くの会員の方々はオンライン参加と未だとなっております。しかし、その中で新しい取り組みを考え変化が生じ、更には進化をした地区大会ではなかったでしょうか。

まさに石丸ガバナーの提唱しているテーマ『ロータリーに想いを馳せる』と、素敵大会だったと思います。そして、無事にこの地区大会が、この閉会の挨拶にたどり着いたと、ホストクラブ、コ・ホストクラブ共に、皆様に感謝の気持ちでいっぱいでございます。

最後になりますが、参加クラブの益々のご発展と、地区会員の皆様のご健勝と、次年度は一同に集まる地区大会が開催出来ます様、心より祈念いたしまして、簡単ではございますが挨拶に代えさせていただきます。

本日は、本当にお疲れさまでした。ありがとうございます。

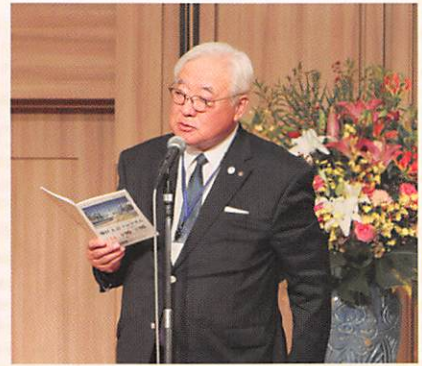
2022-2023年度 国際ロータリー第2510地区

# 2日目 ▶▶ 「記念懇親会」

〈国際館パミール〉





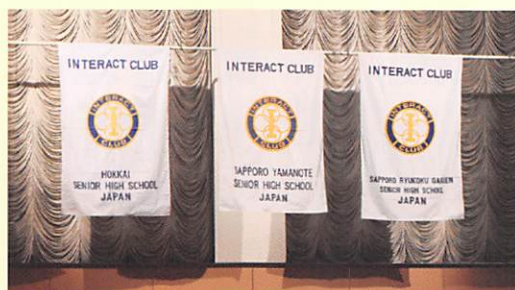




2022-2023年度  
国際ロータリー第2510地区

地区大会記念行事  
「ユースフォーラム」

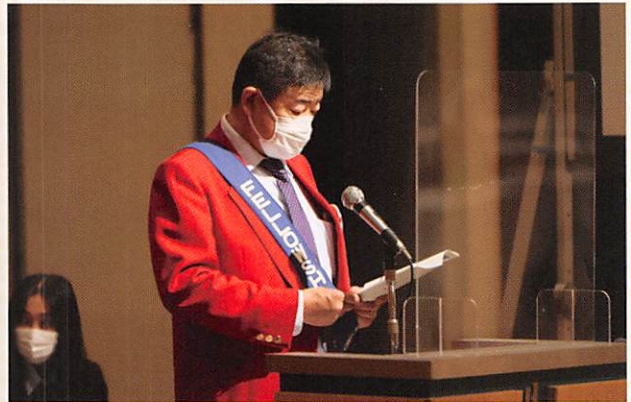
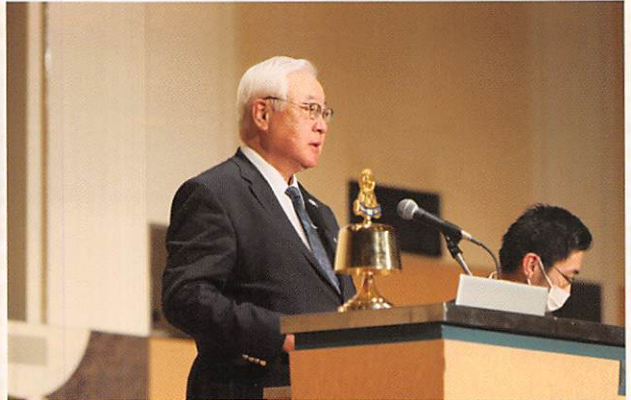
〈3階ロイトンホール〉

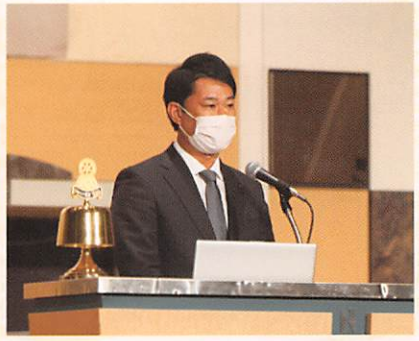


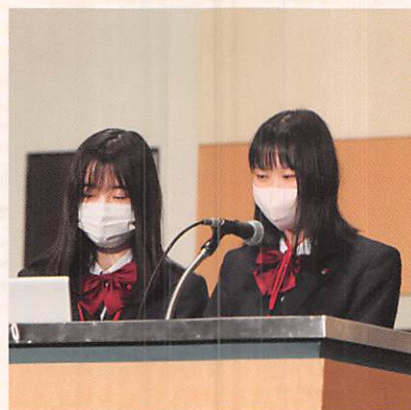
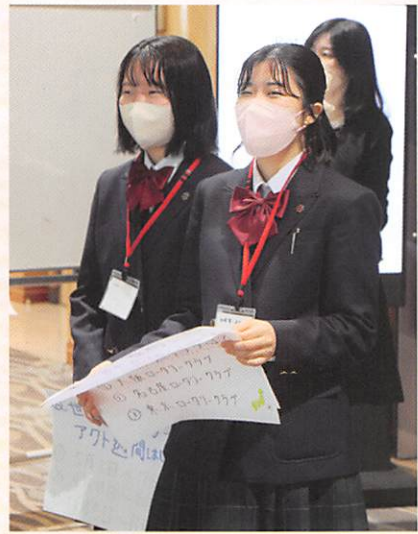
ストーリーを語ろう

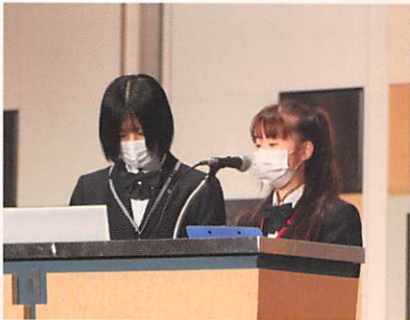
～みんなロータリー家族～

フレンド









■北海道大谷室蘭高等学校 インターアクト部



2022年度

【部員】 3年2名 / 2年4名 / 1年11名 計17名

【顧問】 鈴木 右享・池田 智道

【活動日】 火曜日・金曜日

《今年度の活動内容》

- ・(日常活動) 校内の古紙回収、ペットボトルキャップ回収
- ・(6月16～17日) RI 2510地区インターアクト年次大会
- ・(6月18日) 生活協同組合コープさっぽろ「Hokkaido 海のクリーンアップ大作戦！」イタンキ浜清掃参加
- ・(7月5～7日) 学校祭での部活動展示
- ・(8月1～3日) RI2510地区 東北研修旅行
- ・(10月8日) NEXCO東日本「ひまわりの種プロジェクト」参加
- ・(10月16日) RI 2510地区大会インターアクト交流会

《日常活動》 校内の古紙回収、ペットボトルキャップ回収

資源回収は、校内にあるいらなくなった雑誌やパンフレット、古新聞などを回収し、まとめて定期的に資源回収業者に渡しています。ペットボトルキャップの回収は、各階にインターアクト部で作った回収箱を設置し、活動日に回収しています。回収後はシールをはがし、水で汚れを落とし、回収可能なキャップとそうでないものを分別して洗浄します。定期的に社会貢献に取り組む会社へ届けて、ポリオ(小児麻痺[しょうにまひ])ワクチンの予防接種に変えられるようにしています。また、近年はコロナ禍で活動が少ないため、ペットボトルキャップを利用したキャップアートを作成したり、図書室の開架本の清掃・消毒にも取り組みました。





《生活協同組合コープさっぽろ「Hokkaido 海のクリーンアップ大作戦！」イタンキ浜清掃》

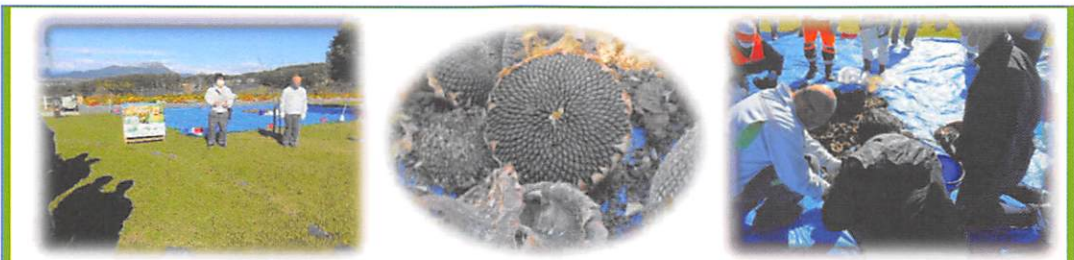
6月18日(土)に生活協同組合コープさっぽろ主催の「Hokkaido 海のクリーンアップ大作戦！」に参加しました。海洋プラスチックごみによる深刻な海洋汚染問題に対し、その解決に向け「自分たちでできることから始めよう。」との趣旨で定期的に行われています。全道44か所の会場で実施されている中、本校も室蘭地区イタンキ浜の海岸清掃に参加いたしました。実際に浜辺のゴミ拾いをしてみると、ペットボトル、空き缶、バケツ、網、浮き、などとてもたくさんのごみがありました。テトラポッドの間には、ペットボトルやプラスチックのタンクなどがたくさん挟まっているのが見つかり、海洋汚染の深刻さが感じられました。多くの参加者とともに、浜辺のごみをたくさん回収することができました。



《高速道路 有珠山サービスエリア 緑化活動》

高速道路を管理している「NEXCO 東日本」(室蘭管理事務所)が、東日本大震災の復興支援を目的として平成30年から取り組む「福島ひまわり里親プロジェクト」に例年参加しています。10月8日に高速道路の「有珠山サービスエリア(函館方面)」で、「ひまわりの種」の収穫作業を行いました。

これは、福島県の障がい者福祉施設から、「ひまわりの種」を購入し、道内の高速道路の「各サービスエリア」で育てたひまわりを集めて種を収穫します。その種を福島へ送り、福島県の学校や企業などで復興のシンボルとして花を咲かせたり、ひまわりの種からとった油を活用して福島県内を走るバスの燃料にしているそうです。





**「2022-2023 国際ロータリー第 2510 地区 地区大会  
地区インターアクト交流会(2022.10.16)」に参加して**



3年 久保 璃音奈



他校のインターアクトの人たちと再び会えて嬉しかったです。今後、このような交流をする機会がないと考えると少しさみしく思います。学校での活動紹介で他校がどのような活動に取り組んでいるのか知ることができました。ダンスなども交えた発表もあっておもしろみがあり楽しめました。また、パネルディスカッションで司会の山口さんと会話のキャッチボールができて嬉しかったです。他のパネラーの生徒が面白い内容で答えていて会場も盛り上がり、すごいなあと思いました。

終了後は、お昼ご飯もいただいて、残すことなくしっかりといただきました。食事の後、山の手高校の生徒と話して、久しぶりに会えて、名前も覚えていてくれて嬉しかったです。インターアクトの活動が各地域や日本をよりよくしているものだと知ることができました。

2年 菊地 詩絵里

参加していた札幌の学校の生徒の人数が多くて驚きました。各校の活動はそれぞれ違って、札幌の学校だと近くて交流もしやすくいいなと思いました。また、インターアクトは多くのロータリークラブの方々からの支援を受けて活動ができているのだと感じました。胆振地区でインターアクトがある学校は本校だけで部員も少ないのですが、今回のような交流会を設けていただけるのはとても嬉しいです。各校の活動報告では、ユニークな発表をしている学校もありとても楽しかったです。パネルディスカッションでは、生徒、先生、ロータリークラブのそれぞれの方々の色々な意見が聞いて良かったです。各校のインターアクトの活動はたくさんあり、自分ももっとたくさんの活動に参加してみたいと思い、改めてインターアクトに興味を持つことができました。



2年 高橋 怜花



他校の活動内容などを聞いて、本校とはまた違った取り組みなどをしていて参考になりました。マスク作り、幼稚園との交流、パン作りなど自分たちにもできそうな内容もあったので、できることはしていきたいなと思い



ました。躍りを取り入れての発表はとても印象的でした。また、休憩の時に他校の生徒と交流ができて楽しかったです。6月に定山溪ビューホテルで行われた年次大会に参加していた人がたくさんいて、話せる人がいたので良かったです。また、交流会があればいいなと思いました。

1年 和田 煌大

今回の地区大会では色々学ぶ事ができました。6月の年次大会の参加生徒と会うことができよかったです。最初は札幌に行って何をやるのかイメージができず、あまり乗り気ではなかったのですが、思っていた以上に楽しかったです。来年また、機会があれば参加してもっと楽しみたいなあと思いました。今年度の学校外での大きな活動は終わりに近づいてきていますが、これまでしっかり参加できて良かったと思います。



1年 萩原 奨

この交流会で各校のインターアクトの部員と関わってみて、それぞれ個性があるのだなと思いました。最初は、他校の人と関わることに抵抗がありましたが、話してみるととても優しい人ばかりで安心しました。また、このような機会があれば積極的に参加していきたいです。来年度の年次大会もとても楽しみです。そして、来年は新一年生とも一緒にがんばりたいと思います。



1年 大和田 僚我

今回の会場が札幌ということでワクワクしながら室蘭を朝早く出発し、会場に向かいました。会場に到着すると、とても大きなホテルであることに驚き、会場に入るととても広くて、さらに驚きました。そして自分の席には好きなペットボトルのお茶も用意されていて気持ちも高まりました。活動報告の発表では、広い会場で先輩たちが堂々と発表していた様子が輝いて見えました。また、パネルディスカッションでも生徒や先生達がインターアクトについての深い意味などを述べていてすごいなあと思いました。インターアクトの活動について理解を深める機会となりよかったです。



貴重な機会をいただき、ありがとうございました。

■北海高等学校 インターアクトクラブ

# 北海高等学校 インターアクトクラブ

2022-2023 国際ロータリー第 2510 地区

地区大会 ユースフォーラム 「インターアクト交流会」(2022.10.16)

## ● インターアクトストーリーを語ろう …北海高校 IAC の活動報告



私たちのクラブは1971年に札幌東ロータリークラブより提唱を受け、昨年で創部50周年を迎えました。これまで「International Action」という名称のもとに、世界で起きている問題に目を向け、自分たちにも身近にできるボランティア活動や関連学習に取り組んできました。札幌東ロータリークラブの皆様には、これまで私たちの活動を温かく支援していただき、真にありがとうございます。



コロナ禍以前は、年間で約30回のボランティア活動や研究会に参加していました。すべてが中止となってしまった2020年からの2年間は、「布マスクの作成」や「SDGs」「東京2020パラリンピック」に関する調べ学習など、その時にできるささやかな活動を地道に続けました。



今年の春から、ついに念願だった「対面」での活動が少しずつ再開され、4月に札幌東ロータリークラブ主催の「ろう者とのフットサル交流」に参加しました。耳の聞こえない方と接するのは、ほとんどの部員が初めてでしたが、コミュニケーションの工夫をしながら選手や子どもたちと楽しく交流し、大変貴重な経験となりました。



3年ぶりに開催された「インターアクト年次大会(定山溪)」では、コミュニケーションゲームで皆と親睦を深め、「小児がんについて考える」という講演を聴いて、病気で苦しむ子どもたちが安全に楽しめるおもちゃ作りを体験しました。2日間を通して、相手の立場になって考え行動していくことの大切さを学びました。



学校祭では「震災・防災についてのクラブ展示」を行いました。これは、3月に2510地区インターアクトで開催された東日本大震災の語り部によるZoom学習を受けて取り組んだものです。展示を見に来てくれた先生や生徒たちには、東北のことを想うきっかけにしてほしいという願いから、「仙台弁こけし」の絵はがきを1枚ずつ渡しました。私たちにとっても今後の防災について真剣に考えていく良いきっかけとなり、8月の東北研修にもつなげることができました。



3年ぶりに実施された「インターアクト東北研修旅行」には本校から5名の部員が参加し、2泊3日の行程で宮城県の松島・仙台・岩沼・石巻を訪れました。メイン企画である「仙台育英学園高等学校 IAC との震災・防災意見交流会」では、東日本大震災と北海道胆振東部地震について、当時の経験から学んだこと・今後の防災の備えや心構えについて、同世代の高校生と意見を交換することができました。



10月にはコロナ禍以降初めての街頭募金活動に参加しました。「赤い羽根共同募金」は、自分たちの住む札幌市の福祉活動や防災活動に役立てられる募金です。最初は緊張して声もあまり大きく出せませんでしたが、時間が経つにつれて、しっかりと気持ちを込めて街ゆく人に呼びかけることができました。多くの方が足を止めて募金してくださり、人を思いやる心や温かさに触れることができました。

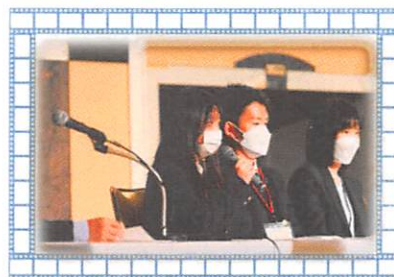


今後もクラブの行動目標である「笑顔」「挨拶」「他者への思いやり」「感謝の気持ち」を大切にし、自分たちにできるささやかな活動を積み重ねていきたいです。また、皆さんとも交流できる機会があれば嬉しいです。これで紹介を終わります。ありがとうございました。

● ストーリーを語ろう・作ろう …パネルディスカッション

パネリスト① → Q: 「インターアクトに入部した経緯は？」

A: 「高校入学時はすでにコロナ禍で、「活動は大きく制限される」と説明を受けました。しかしそれでも、インターアクトは微力ながら地域や社会のために活動できるクラブだと聞き、入部を決めました。また、学校生活だけでは触れ合うことのない、多様な人たちとも交流ができ、視野を広げたり他者との関わり方を学べるなど、自分の成長にもつながると思ったからです。」





### パネリスト②

→ Q:「インターアクトとして今後やってみたい活動は？」

A:「他の高校や、他の地区のインターアクトたちとたくさん交流してみたいです。 昨年の12月に、Zoomを使用して仙台育英学園高校と交流する機会がありました。また、今年6月の年次大会では 2510 地区のインターアクトたちと交流することができ、いずれの活動も皆さんから多くの刺激を受け、自分も「さらに頑張ろう」と思ったからです。」

## ● インターアクト交流会を振り返って（感想）



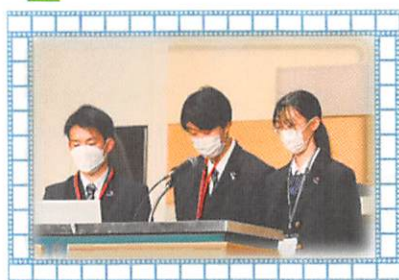
他校のインターアクトと交流できた！

- \* 他校のインターアクトと、今年はたくさん顔を合わせたり交流することができ、今回の地区大会も成功させることができて良かったです。
- \* 年次大会の時はグループエンカウンター以外で他校のインターアクトと話す場面はなかったが、今回はお互いの学校の話とか色々コミュニケーションができて嬉しかったです。



他校の活動から新たな発見があった！

自分たちの活動を振り返る機会にもなった！



- \* コロナ禍で活動に制限があり、今まで通りの活動ができない中でも、それぞれの学校で工夫して、今できる活動を行っていることがわかりました。
- \* 「ボランティア」という一単語の活動だけでも様々な種類があり、私たちが他校のボランティアの形を参考にしながら、もっと違うことにも取り組んでいきたいと思いました。
- \* インターアクトの様々な活動は、地域や町のために役立つという意義があると思いました。

- \* 他校はまだ自分たちがしたことのない活動をたくさんしていることがわかりました。自分たちもやってみたいです。
- \* 初めて聞いた内容や興味を持ったことがあり、今後自分たちが活動する上でのヒントになりました。
- \* それぞれの学校が活動を紹介することで、お互いに刺激し合うことができました。
- \* 自分たちの活動を振り返るきっかけにもなりました。
- \* 特に印象に残ったのは、札幌龍谷学園高校さんの「パン作り」

の活動です。実際に「どんぐり」の工場で働いている従業員の方に教えてもらって作ったと発表していて、働き手の立場を理解することもできる活動だったのでと思いました。





ロータリーの方々に伝えられた！

- \* ロータリーの方々に私たちの活動を知っていただける、とても良い機会になりました。
- \* 活動報告やパネルディスカッションなどを通して、インターアクトの楽しさや良い所をPRすることができました。
- \* 今回の大会を通して、インターアクトの在り方、他校の活動や自分たちの活動がロータリーの方々に伝わったと思います。私たちの熱い気持ちがこれからのインターアクト創設や、今後の活動に繋がっていったらと思います。



担当の仕事がしっかりできた！

- \* インターアクト東北研修の報告を担当しました。被災地での研修や他地区インターアクターとの交流を通してボランティアの素晴らしさを改めて感じたことを伝えられるように意識して発表しました。
- \* アクティビティーとしてロータリーの方々にメッセージを書いていただき「木」を完成させる仕事を担当しました。自分から積極的に声をかけてほしい、ロータリーの方々に参加していただくことができました。

- \* 受付で出席を取る仕事を担当しましたが、他校とも学年を問わず協力でできて良かったです。
- \* 受付担当でした。他校の人と交流できる場でもありましたが、自分は積極的に話すことができなかつたので、年次大会のグループエンカウンターでの学びを思い出し、次回に繋げたいです。



インターアクトクラブが増えたら嬉しい！

- \* 同地区にインターアクトクラブが増えることで、交流や活動の幅が広がり、私たちのコミュニケーションの力も高まっていくと思うので、ぜひそうなってほしいです。
- \* 他校の発表に刺激を受け、ロータリーの方々からも熱意を伝えていただき、ボランティア活動に対してさらにやる気が出ました。今後新しいインターアクトが創設されるなら、とても嬉しいです。



最後に、ロータリーの方々に感謝を伝えたい！

- \* 今回の活動報告やパネルディスカッションを通して、私たちは高文連のボランティア部以上に、ロータリークラブに支援されたインターアクトの活動が加わるおかげで、たくさんの活動ができるのだと実感しました。ロータリアンの皆様、ありがとうございます。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

■札幌第一高等学校 インターアクト同好会

# 札幌第一高等学校

## インターアクト同好会

～活動紹介 & 2022-2023 地区インターアクト交流会に参加して～

提唱クラブ  
札幌ロータリークラブ

設立年  
1966年

部員数  
現在16名

### インターアクト同好会紹介

#### ■活動目標

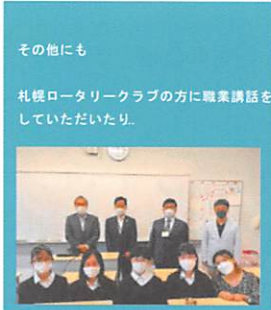
1. ニーズを抱える地域、社会に援助の手を差し伸べよう。
2. 海外の若者たちと協力して奉仕プロジェクトを始めよう。
3. 地元の地域社会に貢献しよう。
4. 遠く離れた土地の風習や文化について学ぼう。

上記の目標のもと、日々活動に励んでいます！



### ■例年の活動内容

- 4月 新入生歓迎会にて部活紹介
- 5月 AED講習参加
- 6月 インターアクト年次大会参加
- 7月 学校祭にてチャリティーバザー開催
- 8月 海外研修参加
- 9月 札幌ロータリークラブ例会参加（海外研修報告）
- 10月 地区大会青少年プログラム参加



講演会にはインターアクト OG も  
参加して聴講。

OG の大瀬さんは北海道大学進学後も  
インターアクト同好会にオンライン  
勉強会の企画を持ち込んでくれるな  
ど、とても頼もしい先輩です。

### 模擬国連に取り組んだり...

テーマ  
「日本弁当を作ろう」



日大高校で開催された模擬国連に参加した  
2年生2名は、テレビのインタビューも受  
けました！

有意義な経験を部活に持ち帰り、部内でも  
グループに分かれて模擬国連活動に取り組  
みましたが、なかなか白熱しましたよ☺



「CHANGE MAKER U18  
未来を変える高校生  
日本一決定戦」参加



農林水産省も後援する高校生対象のプ  
レゼンコンテストに参加しました。

テーマは“食” 

エシカル消費の紹介や健康的な食生活  
を応援するアプリの提案など、部員全員  
でアイデアを出し合い、企画書を送りま  
した。



アイデアを出し合い、コロナ禍でもできることを  
真剣に考えています。

さまざまなアイデアは忘れないうちに  
ストック！！  
視覚化して整理し、次のアイデアにつなげま  
す。勉強も忙しいですが、高校生だからこそ  
できることを私たちは探していきたいと  
いつも考えています。

2022年10月16日（日）

2022-2023 国際ロータリー第 2510 地区 地区大会 ～地区インターアクト交流会に参加して～



私は1年生で、入部して間もない中で本大会に参加させていただきました。

大きく立派な会場に怖気づきそうになりましたが、他校の生徒さんの行動的な様子を見て、勇気を出してロータリアンのみなさまへお声掛けすることができました。

私たちの活動が少しでも伝わっていれば嬉しいです。



土曜日学校があった私たちは、日曜日朝早くからの大会参加に少しだけ疲れてしまいましたが、顧問の先生から「ロータリアンのみなさまは、ご本業が忙しい中でも社会に貢献する活動をされている。」と聞き、私たちも将来そのような大人になりたいと思い、ロータリアンの精神をたくさん勉強させていただきました。

また、私たちが普段から有意義な活動ができるのは、インターアクトを提唱してくださるロータリークラブがあるからこそです。今回は、素敵な活動ができる高校がひとつでも増えたらいいなという気持ちで参加しました。



やはり、知っていただくには直接お話するのが一番です。ロータリアンのみなさまも驚かれたかもしれませんが、私たちは交流会が始まる前の時間に、インターアクトクイズを引っ提げて果敢に突撃させていただきました。

ロータリアンのみなさまは、優しく対応していただき、クイズに答えるだけでなく、激励のメッセージまでいただきました。

コロナ禍で、提唱クラブでの例会における報告会も見送りが続いていたため、今回の交流会はとても貴重な会でした。

また、私たちはお伝えするだけでなく、ロータリアンのみなさまからさまざまな良いものを学ばせていただきました。それは、私たち青少年のために一生懸命に考えてくださる姿、パワフルな姿勢といった真のエリートの姿です。

本当にありがとうございました。

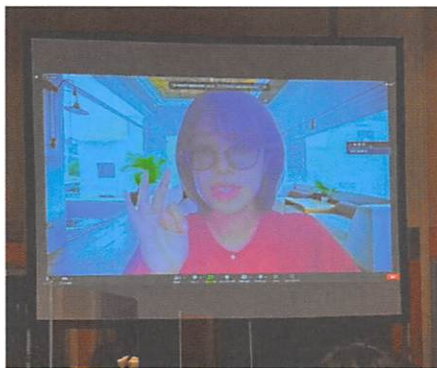


顧問よりご挨拶

札幌第一高等学校 インターアクト同好会顧問 原 飛鳥

ロータリアンのみなさまには、日頃より多大なるご支援を賜り、感謝の言葉もございません。  
 今回の交流会では、冒頭で本校OGの関穂乃佳（現在、中央大学法学部在学中）がインターアクトの海外研修で訪れた台湾で学んだことや抱いた疑問、その後の自らの学びについてオンラインで報告をしてくださいました。  
 私は、成長した彼女の姿が頼もしく、また、このように成長する機会を与えてくださったロータリーのみなさまへの感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。  
 みなさまが与えてくださるチャンスを、子どもたちは確実に自分のものとし、力を身に付け、世の中に還元できるその時に備えています。  
 この頃とはくに、大学進学後もより熱心にボランティア活動やさまざまな交流活動が続ける生徒が多くなりました。世界にはたくさんの解決不可能と思われる問題が山積していますが、このように繋がることのできる力を持つ子どもたちの未来は、決して暗くはないと感じています。インターアクトでは、草の根交流の大切さや、繋がることで生まれる力など、これからも続く困難な世界を生きる上で大切なことをたくさん学ばせていただいております。今後も多くの青少年がこのような機会に恵まれますよう、みなさまのお力添えをお願い申し上げます。

本校OGの関穂乃佳と、彼女が高校3年時に「ロータリーの友」（2019Vol.67）に掲載していただいた文章です。



貧富の格差に目を向ける

インターアクター 関 穂乃佳

私は高校2年の夏に、インターアクトの研修で台湾を訪れました。初めての経験ばかりでしたが、より詳しく台湾を知りたいと感じ、その年の冬に一人で台湾に行くことにしました。

台湾第3の都市・高雄の駅に一人でたどり着き、街を見渡すと、高層ビルが立ち並び、いかにも発展した豊かな都市、という印象を受けました。しかし駅の裏に回ると、そこには全く別の光景が広がっていました。舗装されていない道路に何匹もの野犬がうろつき、ごみが散乱し、臭いもひどいものでした。そのような中でダンボール一枚で生活している人がおり、たった徒歩数分で日本では感じるほどの少ない貧富の差を見せつけられ、豊かさの裏側について考えさせられました。

この旅を通して、将来、貧困やそこから生じる国際間

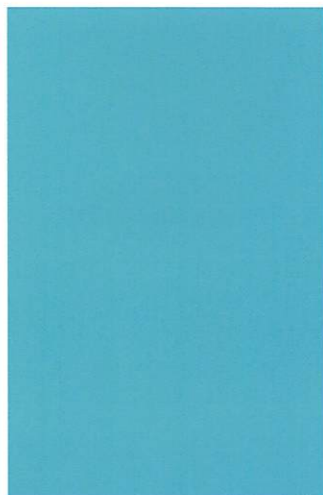


題の解決に携わりたいという夢ができました。この夢をかなえるため、私は春から東京の大学に進学します。大学では国際法や平和学を専門的に学んでいこうと考えています。また、さまざまなボランティアやイベントに参加して、知識と経験を得たいと思います。インターアクトとしての活動は卒業となりますが、大学でもロータリーアクトに参加したいと考えています。

豊かな日本で育ったからこそ、国際的な貧富の格差に目を向けていきたいです。

北海道札幌市出身。希望学園札幌第一高校3年生。希望学園札幌第一高校I・A・C所属。4月から中央大学法学部国際企業関係法学科進学予定。趣味はゴルフ、キター、水泳、読書。

おわりに



いつもロータリークラブの皆様にご支援をいただき、さまざまに有意義な活動をすることができています。今はたくさんのごことを学び、いつか社会に出たときには皆様のように世の中に何かを還元できる大人でありたいと考えています。

とくに、札幌ロータリークラブの皆様、先日は本校にお越しくださったありがとうございます。

なかなか社会との接点のない私たちにとって、職業講話や私たちの質問に対する回答やアドバイスなどはすべてがありがたいものでした。

今後もこのような機会をいただけましたら幸いです◎

札幌第一高等学校 インターアクト同好会

■岩見沢緑陵高等学校 インターアクトクラブ

# 岩見沢緑陵高等学校

# インターアクトクラブ

2022年10月16日(日)

2022-2023 国際ロータリー第2510地区 地区大会 地区インターアクト交流会

活動報告

### 定期的な校内の活動

- チャリティーお菓子販売
- 美化活動(壁面構成等)
- ペットボトルキャップの回収
- 3Dフラワー作成



今年は4月に新入生の部活動体験実習を兼ねて、全部で160個作成しました。

毎回、全校生徒が行列して、あっという間に売り切れてしまう状況です。

校内での定期的な活動は、学校内の美化活動やチャリティーお菓子販売を行い、東日本大震災の義援金として募金してきました。

### チャリティーマドレーヌ販売

4月は、**160個**販売しました。(1個100円)  
チャリティーお菓子販売による寄付  
**12,420円(2022年4月)**  
※材料費を除き

↓  
ユニセフに募金



### 放課後れすとらん

- 5月 お肉たっぷり!カレーライス
- 8月 特製デミグラスソースのロコモコ丼
- 11月 秋の味覚たっぷり!豚汁
- 2月 白パンとあったかホワイトグラタン

私たち高校生は、子供たちと一緒に遊ぶ、勉強・宿題、物づくりなどの楽しい企画!!



現在は、コロナ禍で放課後レストランの取り組みはできていませんが、別な施設において子ども食堂の取り組みを行っています。子どもの遊びの場の提供とお弁当を作って配布している活動を実施しました。

コロナ禍になる前は、ロータリークラブの方のご協力のおかげで、地域の社会福祉法人「空知の風」様の施設で、「放課後レストラン」を初めて実施することができました。岩見沢では、まだ子ども食堂の取り組みが当時は少なかったため、私たちは地域のために何ができるかを考えて1年間に4回の取り組みを実施できました。

### 子ども食堂

7月・8月・10月・2月



たくさん遊びに来てくれました!

### 車いすラグビー日本選手権大会 車いすラグビーのボランティア



車いすラグビーの床清掃ボランティアは、以前は教育大学の体育館で行っていましたが、今回は岩見沢北村トレーニングセンターで行われました。

体育館の床についた松ヤニのタイヤ跡は、なかなか取れないので、汚れを落とすのに大変でしたが、一生懸命頑張ってピカピカにできました。

### 卒業生へのモザイク人文字作成



卒業生のために、モザイク文字を作成

### 令和3年度 モザイク文字



卒業生のために、モザイク文字を作成



部長と副部長で活動報告の発表を行いました



1年生2名がパネルディスカッションに参加



こんなに広い会場での発表は初めてでした！



3年生2名、1年生10名、合計12名で参加しました！

他校の生徒のみなさんの発表がとても充実した内容でした。私たちの今後の活動にも、ぜひ取り組んでいきたいと思うような活動を知ることができました。素敵な楽しいパフォーマンスもあって今回の地区大会に参加できて良かったです。

## 地区大会 インターアクト交流会を終えて

### ☆パネルディスカッション☆

#### Q1. 印象に残った活動は！？

パネリスト① コロナ禍で、日本はマスクが手に入りやすくなりましたが、アジアの発展途上国では、まだマスクが行き届かない人も多いと聞きました。そこで、校内で手作りマスクを作って東南アジアに寄付する活動を行うことができました。英文で手書きのメッセージを書いてラッピングをして送ることができました。



#### Q2. ロータリアンと交流することで、インターアクトのメリットは！？

パネリスト② ロータリアンの方々と交流することで、一つ一つの活動に込める想いがさらに深まり、それを意識することで、より良いボランティア活動ができることだと思います。

また、活動が広がる中で様々なことに多雨する気づき生まれ、自分たちの成長に繋がる貴重な経験ができると思います。

#### Q3. インターアクトとして今後やってみたい活動は！？

パネリスト③ いくつかのボランティア活動を複数の学校と同時に行うなど、インターアクトの皆さんと交流ができるような活動がしたいです。そこで得た他校の活動を参考に、活動の幅を広げていくことで、学校や地域に貢献したいと思います。

### ☆参加した生徒の感想☆



○地区大会に参加して、インターアクトクラブの人数よりロータリークラブに所属している方の数の方が圧倒的に多く、**こんなに多くの方々に支援いただいているのだなと気づいた。**

他の学校の人たちは、コロナ禍で活動が制限されている中、「**何か自分たちにできることはないのか**」を必死に考えていたのかなと思ひ、自分もそのような考え方を出来るように心がけようと思った。パネルディスカッションの場面では、**一人一人が個人の意見を持って発言**をしていて、緊張する場面でも**はっきりと物事を言える力が改めて必要**だと思った。

○アクティビティの仕事が思っていたよりも難しかった。また、機会があれば**積極的に声をかけたい行動できるよ**うになりたいと思った。色々な高校のボランティア活動を聞いてみて、面白かった。**あんなに大勢の前で話せるパネ**リストの人たちが**すごい**と思った。

○アクティビティの係を担当して、**色々な大人の方の意見を掲示で見ることができて良かった。面白かった。**たくさんの人がいる中で、自分の発表をしている**パネリストの人がすごい**なと思った。これから、私がそういう立場になった時に役立てようと思った。**次、またこのような機会があったら、もっと役立てるように積極的に仕事をし**ようと思う。

○初めてのインターアクトクラブでの校外活動だったので、緊張しました。会場は私と同年代の高校生の方々や大人の方々がたくさんいたので、もっと緊張しました。他の学校の発表を見るのがとても楽しかったし、これからの部活動に活かしていこうと思いました。私は、パネリストで一言話す場面があったけど、自分が思っていたより緊張しないで話すことができました。この大会で学んだことを次の活動に活かしていきたいです。

○パネリストとして、たくさんの大人の方の前で話すのが少し緊張しました。けれど、大勢の人前で話す機会がめったにないので、良い経験となりました。他の学校の取り組みも知ることができて、とても勉強になりました。事前に準備をすることがとても大切だと感じました。

○北海高校さんの2人と話せて、札幌の高校生の話が聞けて楽しかった。ロータリークラブについて知らなかったけど、社会貢献できてすごいクラブだと知りました。私も頑張ってみたいと思いました。受付の仕事は、お名前をうかがってマーカーで引いていくのが忙しかったけど、とても良い経験になりました。



○私は受付の仕事を担当したのですが、他の学校の先輩と楽しく仕事できて良かったです。また、他校のボランティア活動について知ることができて、とても参考になりました。

○参加してみて、色々な人がいてボランティアはたくさんの人によって行われているんだなと思った。私は、今回は係は何も担当していなかったけど、先輩や他校の人たちのやっている姿を見て、今度、もし同じようなことがあったらやってみたいと思った。

○私は、今回は特に係がなくて他校の生徒のみなさんと話せませんでした。他校の活動内容が各学校で違って、自分の学校でもやってみたいと思う活動もあってとても参考になりました。各高校によって、発表の仕方が全く違って、見ていて楽しかったです。(特にILバン)

○ロータリークラブに所属している人がたくさんいることや、たくさんの方に支援していただいて活動ができているんだなと思った。他の学校の発表には自分たちがやっていない活動もあって、是非やってみたいと思った。

○初めて、マイク回しの担当を行いました。同じ係の他校の人と話ができて良かったです。会場のフロアがとても広くて、このような会場で地区大会に参加することができてとても勉強になりました。

○今回、ロータリークラブの大会に参加して、驚きが一番ありました。会場が広く、人もたくさんいて、こんなにたくさんのロータリアンの方がいるんだと思いました。私は、活動報告の発表者としてステージに立って発表したのですが、私たちの前の学校の発表方法がとても面白く、楽しかったです。1年生もとても良い経験になったと思うので、これからの活動がより良く楽しいものになることを願っています。



○他校との交流のほかに、特徴的な活動などを見ることができたため、自分たちが次に行くと良い活動を学ぶ機会になりました。ロータリークラブの方と実際にお会いして、パネルディスカッションを聴くことができる貴重な機会をいただけて、とても嬉しかったです。ありがとうございました。

■札幌龍谷学園高等学校 インターアクトクラブ

# 札幌龍谷学園高等学校インターアクトクラブ

2022-2023 RI2510 地区

地区大会「ユースフォーラム「インターアクト交流会」 活動報告

提唱 RC

札幌モーニング  
ロータリークラブ



インターアクトクラブ 2022  
札幌龍谷学園高等学校

## ◆インターアクトストーリーを語ろう～活動報告（当日の活動報告を一部抜粋）



私たちは札幌龍谷学園 IAC は、札幌モーニングロータリークラブ様からの提唱を受け活動しています。

1963年の開校当時「若葉会」という私たちの前身となった部がありました。「ビハーラ(慈悲)」の実践としての奉仕活動は「してあげる」ではなく、「させていただくもの」というマインドが、現在でも受け継がれています。



メインの活動がない中で、新たな活動の魅力を作り出そうと考えたのが、交流とコミュニケーションを通じて、世界を広げる活動です。

新入生歓迎イベントとして「コミュニケーショントレーニング」や、部員が探究活動で作成したゲームを一緒にに行い、仲間づくりをしました。



「どんぐりパン」のみなさんとのパンづくりは、新たな伝統行事としていくつもりです。パンを楽しく作りながら、食の安全、流通、作り手の気持ちなど、色々と気づくことがあります。

今年は作るだけでなく、先生方にも食べていただきました。「美味しかったよ」という言葉をいただき「作り手の気持ち」を体験することもできました。



学童保育アドベンチャークラブ&地域食堂&おぢやのま

学童保育の補助員として  
一緒に子どもたちと遊んだり、歌謡  
を一緒にやったりなどなど

調理委員と一緒に過ごす  
学童のそばにおき、月に1回  
地域食堂、週に1度おぢやのまが開  
催されます

学童保育では、補助指導員として、小学生たちの見  
守り活動をしています。また、同じ団体が、地域食  
堂や居場所づくりをしているので、そのお手伝いを  
することもあります。

子どもたち向けのイベントなど、今後も活動の内容  
を工夫していきたいです。



フェアトレードフェスタ

札幌市はフェアトレードタウン

フェアトレード・フェスタのお手伝いをしました。  
フェアトレード商品自体、初めて目にするものが多  
く、勉強になりました。また、オーナーさんの熱い  
思いを伺うことができたこと、買いに来る方とのコ  
ミュニケーションをとることなど、とても楽しい経  
験でした。フェアトレードについて、もっと学んで  
いきたいと思いようになりました。



外部団体とのコラボ活動

勇者の会  
山の手高校IACで紹介していだ  
いた勇者の会さんに、ゲームの修正理  
由を示してもらいました。

札幌大谷大学社会学部の人と  
SDGs×地方創生ゲームを一緒に行  
いました。今後、ゲームづくりなど  
を一緒にしたいと思っています。

札幌山の手高校さんから紹介していただいた「勇者  
の会」さん、フェアトレード・フェスタの準備で知  
り合った札幌大谷大学社会学部の先生や生徒さんた  
ちと、一緒にゲーム作りやワークショップをする機  
会もありました。部員が作ったゲームを、これから  
小児がんの治療をする子どもたち向けに改良してい  
く予定です。



北海道マラソンの給水ボランティア

北海道マラソンの給水ボランティアは、3年ぶり  
でした。水やスポーツドリンクを提供するのですが、  
ものすごい人数のランナーが来ることに、驚きなが  
ら活動しました。人気のYouTuberの方がいたり、  
面白い衣装を着て走る人もいて、応援にも力が入り  
ました。他の学校さんでは吹奏楽部が応援演奏をし  
ているところがあって、ボランティアの形もいろ  
ろあるんだな、と知りました。



部員の探究活動を応援

部員個人が関心を持ったことややってみたい活動が「インターア  
クターとしてらさわしいものだ」と、顧問や部員が判断したら、応援す  
ることになっています。

部員個人の「探究活動」も、推奨しています。

昨年度は、「SNSの使い方を学ぶゲーム作り」を  
するメンバーがいました。今年は「引退した競走馬を  
殺処分しないために、馬糞を堆肥にする活動」に関  
わりたい部員がいます。これからも、各自のやりた  
いことや関心を共有して刺激し合いながら、活動し  
ていこうと思います。

◆インターアクトストーリーを語ろう～パネルディスカッション



Q ローターと関わることの、インターアクトとしてのメリットは？

ロータリーの方達は大人で、社会的地位も高く、私たちが普段見ている角度とは違うものの見方や考え方をお持ちです。そのような方達と交流することは、私たちの視野を広げ、情報収集や情報を精査する力、判断力や行動力を引き上げると思います。ボランティア活動の幅が広がり、社会的影響を考えるようになれば、私たち自身が描く将来像も変わってくると思います。交流が活発になることを望んでいます。



Q 地区のインターアクトが増えたら、どんな交流をしてみたいですか？

一緒に大きなボランティア活動をしてみたいと思います。今年研修旅行に参加したのですが、複数の学校から参加者が集まり1つの集団になりました。1校だけでなく、複数の学校で活動することで、活動の幅や影響力も大きくなるし、インターアクトというつながりがさらに強まることになると思います。

◆インターアクトストーリーを語ろう～札幌龍谷 IAC 関係者も活躍

ホスト RC の齋藤貴之さんが「IAC ストーリー」を語ってくれました。長く地区委員をされ、地区委員長として IAC 全国研修などにも参加されました。これからも応援団でいてください。



札幌龍谷インターアクト OG の横山未玖さんがグラフィッカーとして参加してくれました。横山さんは、気候変動対策への活動などに熱心に取り組んでおり、現在でも後輩のために尽力してくれています。



◁ 横山さんが描いたグラフィック。  
このグラフィック・レコーディングというものも、ボランティア活動を通じて出会いました。後輩たちにも取り組んでほしいと願っているそうです。





◇インターアクト交流会を振り返って◇

**\* 任務をしっかりと果たすことができた \***

・受付を担当しました。名簿に 1000 人以上の名前があって、探すのがとても大変だったけれど、他校の人と協力しながら業務を遂行できてよかったです。

・名前のない方がいらっちゃったが、自分達で工夫して対応することができました。



・パネルディスカッションでは、考えてきたことを当日の雰囲気に合わせて発表できた、と思いました。

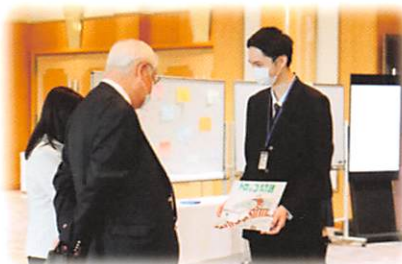
・臨機応変に対応することができ、初めての行事ではありましたがスムーズに動くことができました。

・司会者としての心の準備をもう少し早くして、会場の空気になれるようにしたいと思いました。

**\* 準備不足だった \***

・アクティビティを準備したけれど、時間不足でした。会場の下見をしておけばよかったです。

・会場でのアンケートの結果発表や、全体の動きの連携が取れていませでした。もっといい交流会にできたのではないかとおもっています。



**\* ロータリークラブって、どのようなものかへの理解が深まった。感謝の気持ちも強まった。**

・会場入口でアクティビティとして、ロータリーの方々に話しかけました。どなたも笑顔で対応してくださり、とっても盛り上がりお話しできた人もいました。日頃、家族以外の大人とはあまり関わるチャンスがないので、刺激になりましたし、自分も貴族とか余裕のある大人になりたいと感じました。

・OG の方のお話やロータリーの齋藤さんのお話を聞いて、インターアクトがどんなものなのか、が参加前よりもわかったような気がしました。世界中に仲間いること、大学生になってもつながりが持てることなども、初めて知りました。世界が広がったような気持ちになりました。ありがとうございました。

**\* もっとインターアクターたちと交流したい \***

・他のインターアクターともっと交流したかったです。自分から関わることもできたかな、と後悔もあります。

・また一緒に活動できる機会があるといいなあと思いました。その時にはもっと積極的に行動できると思います。



■札幌山の手高等学校 インターアクト部

提唱：札幌西北ロータリークラブ

合いの手(愛の手) 孫の手 山の手 ボランティア  
札幌山の手高等学校 インターアクト部

2022年10月16日(日)  
2022-2023 国際ロータリー第2510地区 地区大会  
地区インターアクト交流会

【活動報告】

① スポGOMI大会 一緒に参加



1チーム 5~6人でチーム毎にゴミ拾いをし、拾ったゴミの量を競う、「ゴミ拾い+スポーツ=スポGOMI大会」。  
残念ながらどのチーム入賞はしませんでした。かなり真剣に参加したので、みんな汗びしょり…。大会後にごちそうになったジンギスカンは最高に美味しかったです！ありがとうございました。

② 大通公園の花壇整備 一緒に参加



上手にできたかな…??  
お花屋さんのロータリアンに美しく植えるコツを教えてくださいました。  
家ではめったに行わない貴重な体験で楽しかったです！ありがとうございました。

### ③ 創成川公園のゴミ拾い に一緒に参加



活動後は、ロータリアンの会社の一室をお借りして、高級お弁当をいただきました。オシャレでキレイな会社に感動☆学校の職員室とは全然違いました(笑)。

### ④ 勇者の会チャリティー公演会 を一緒に開催



チャリティーで集めたお金を勇者の会(小児がんを応援するだんたい)に全額寄付しました。

### ④ 2022年—2023年度インターアクト年次大会 一緒にホスト



2510 地区の IAC 加盟校 5 校のインタアクターと顧問、ロータリアンが参加。

1泊2日の通常開催は3年ぶり。みんなとても楽しんでくれました。やっぱり「対面」はイイ!!!  
プログラムは全部で2つ。

①「構成的グループエンカウンター」ではコミュニケーション技術を学びました。

②「小児がんについて考える」では小児がんの実態を学んだあと、レクリエーションの道具をみんなで一緒に作りました。

### ⑤ 研修旅行 夏休みに参加

～ 2019年までは台湾に… ～



台湾の歴史を学び、自閉症協会へ訪問、現地のインタアクターと「英語で」交流する3泊4日。このような経験ができるのもロータリークラブの方々からのサポートがあるお陰です。

～ コロナを挟んで、2022年は東北で震災学習 ～



イケメン5として  
活躍しました



仙台育英高校のインターアクターと共に震災学習をしました。各観光でも震災について学ぶことができ、東日本大震災後11年目に改めて防災について考えることができました

### ⑥ そのほかの活動には・・・

交通安全運動、北海道マラソン給水ボランティア、石狩浜クリーンアップ事業、子育て支援関係、老人ホーム・障害者施設のお祭りボランティア、地域の高齢者傾聴ボランティア、地域のゴミ拾い活動、除雪・砂まきボランティア、赤い羽根共同募金、ユネスコ募金、青少年赤十字での講習 など  
さまざまなボランティア活動に参加しています。

これすべてを含めて

札幌西北ロータリークラブ様のお陰で  
札幌山の手高校インターアクト部のボランティア活動が  
より充実し、より楽しくなっています！  
本当にありがとうございます

## 【地区大会 インターアクト交流会 を終えて…】

◆パネルディスカッション で 本校の生徒はこんなコメントをしていました

印象に残っている活動は…



やっぱり、年次大会が印象に残っています。ほかの学校の生徒との交流やロータリークラブの方々の紳士的でカッコイイ姿に実際に触れることができたことは、私の貴重な財産となっています。学校に帰ってきてからも年次大会の話をたくさんして、参加していないクラスの友達に自慢していました！笑。

-----  
スポ GOMI 大会では、ゲーム感覚でゴミ拾いを楽しむことがき、何よりもそのあとにごちそうになったジンギスカンがとても美味しかった

たんです。食べ放題ではないジンギスカンのお肉を“食べ放題で” いただいてしまいました。今まで食べたジンギスカンの中で一番美味しかったです。私たちインターアクト15名とロータリークラブの方5名の総勢20名でワイワイ楽しい時間を過ごさせていただきました。オヤジギャグもたくさん聞くことができました！笑。ロータリーの方はみんな優しく私たちに声をかけてくださいました。私もこんな社長さんたちがいる会社で将来働いてみたい！と感じました。



### ◆全体の感想



- 山の手の活動報告の人たちが頑張っていた。みんな喜んで聞いているように感じました。
- 活動報告の練習は楽しかったので、当日も楽しみにしていましたが、会場を見た瞬間、ビビりました。先生に「やっぱりやりたくない。」と言ってみたら、「だらしがない！しっかりしなさい！」と普通に怒られました…。地獄の3分間でした。涙。でも今となっては良い経験です！
- 他校のスムーズな活動報告が素晴らしいと思いました。同じ高校生なのに僕たちは…という感じです。
- 受付で知らない人に話しかけるのは勇気が必要でしたが、みなさんとても優しくだったので、緊張は充実感に変わりました！



- どの学校の生徒も司会が上手でした。スゴイ！
- 本校には当日体調不良のための欠席者が何名かいて、急遽別の役割を割り当てられていた人もいましたが、みんな落ち着いてこなしていて、我ながらチームワークの強さに感動しました。
- 辛かったことは朝早かったことです。でも先生方は6:30に集合したということだったので、文句は言えないと思いました。
- パネルディスカッション総合司会の山口さんは一人一人のコメントを面白く言い換えていて、とてもギャグセンスがある方だと思いました。
- 他校の生徒と一緒に役割を果たせたことがとても楽しかったです！
- あんな大勢の前で話すことは初めてでした。とても良い経験になりました。少しは度胸がついたかも！？
- クセが強い生徒がいるのは山の手だけではないことがわかり、安心しました（笑）
- 龍谷高校の活動報告をしていた人はアドリブのように話していましたが、しっかりと活動内容も伝えることができている、と思いました。
- 司会の生徒の臨機応変な対応が素晴らしいと思いました。
- グラレコ、初めて知りました。絵がとても可愛かったです♡
- ひとに自分の学校の活動を伝えること、自分の思いを伝えることって難しいことだということを改めて知りました。でも多くの学校の生徒はそれをしっかりと行っていたことに感心しました。
- 一緒に役割に当たった他の学校の生徒達と「がんばろうね！」「大丈夫！」と声をかけ合ったことがとても励みになっていました。この言葉が前よりもっと好きになりました！
- お弁当が美味しかったです。しかもお土産にもたくさんもらっちゃいました！ありがとうございました。ごちそうさまでした。
- 年次大会、楽しかったなあ〜と、また思い出していました。ロータリークラブの方々、大勢をビューホテルに泊まらせてくれてありがとうございました。
- プログラムを聞いて私自身ロータリークラブという団体について改めて知ることができました。お世話になっているにも関わらずこのように無知でいたことに申し訳なく思いました。
- 札幌にはインターアクトクラブが少ないということがわかりました。本校がその数少ないクラブのひとつであることに嬉しく感じました。

Thank you So So much

## 〈アンケート集計〉

### ロータリーの皆様からのアンケート集計結果

参加ロータリーの皆さま、アンケートのご記入ありがとうございました。素敵なコメントもたくさんいただきました。インターアクト一同、感謝しています。今後もボランティア活動に励みますので、応援よろしくお願いたします・

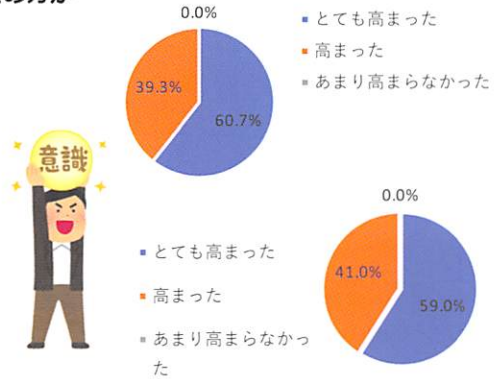
#### 1 インターアクトクラブへの「理解度」「興味・関心」は、ほとんどの方が「とても高まった」「高まった」とご回答くださいました。

1 インターアクトへの理解度は高まりましたか？

とても高まった	60.7%
高まった	39.3%
あまり高まらなかった	0.0%

2 インターアクトへの興味・関心は高まりましたか？

とても高まった	59.0%
高まった	41.0%
あまり高まらなかった	0.0%



#### 2 100%の方が「インターアクト活動に意義・魅力ある」の回答！！ 課題は「設立の手続き」「経費負担」です

3-1 インターアクト設立の手続きは？

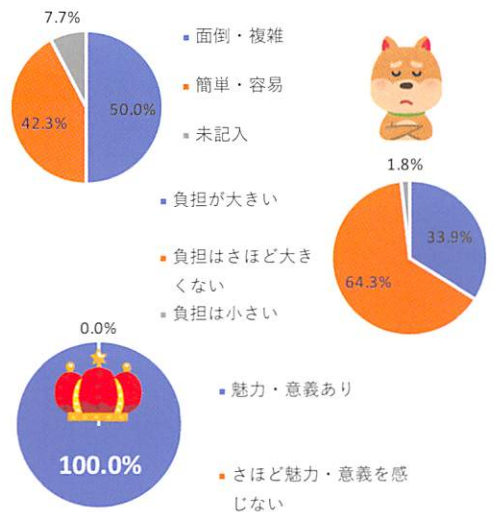
面倒・複雑	50.0%
簡単・容易	42.3%
未記入	7.7%

3-2 インターアクト設立の経費負担は？

負担が大きい	33.9%
負担はさほど大きくない	64.3%
負担は小さい	1.8%

3-3 インターアクト設立の意義・魅力は？

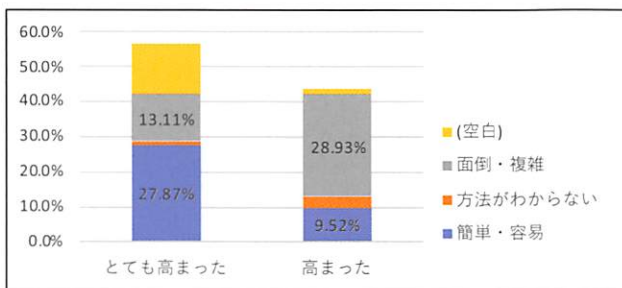
魅力・意義あり	100.0%
さほど魅力・意義を感じない	0.0%



#### 3 インターアクト設立に必要なことは「強く、興味・関心をもってもらうこと」

興味・関心が「とても高まった」人にとっては・・・IAC設立は「簡単・容易」

興味・関心が「高まった」人にとっては・・・IAC設立は「面倒・複雑」



これからこんなことをしていけたら

いいのかな・・・？

☆「経費」や「手続き」を具体的にイメージできる資料や取り組みを増やす！

☆インターアクトの活動をもっと知ってもらって「一緒に活動したい」と思えるように交流の機会を持とう！



これからも交流を続けて、輪を広げていきましょう

#### 4 印象に残ったことはなんですか？

- それぞれの高校が工夫をしながら活動、そして今日の発表。嬉しく感じました。すでに交流している高校もあるようですが、今日をきっかけに横のつながりを深めて交流してほしいです。
- すべてよかった！今回の地区大会で一番良いプログラムだった。高校生の皆さん、ありがとう！
- 関さんの進路に大きな影響を与えたこと
- OGの関さんのお話が素敵でした。インターアクトの意義が目に見える形で理解できました。また、インターアクトの活動報告は、「ザ・青春」という感じでした。自分も高校生の時にこういうことしたかったな・・・特に龍谷www
- 高校生の発表の機会がロータリアンの皆々に設けられたことは双方にとって大変素晴らしいことだと思います。ぜひ来年も開催していただき多くの会員が参加して理解を高めたい。
- 10代の若者の意識の高さに感動しました。このまま素晴らしい大人になっていただきたい
- 高校生のしっかりした発言内容、話し方に感心しました。またコロナ禍でも必要となる活動をしていることに感銘を受けた
- インターアクターたちの目標の高さに感心しました
- 青少年の育成について、お話を聞いて魅力、意義、興味が湧きました。ただ、うちのクラブには厳しい？かもとの印象もあります。実際に畝意されているクラブのお話を聞きたいです。
- 各インターアクトの生徒さんの発表がすごくよかった。実際の活動がよく理解できました。
- 高校生の若者の活動に対して一生懸命、真剣な思いに刺激・感銘を受けました。個人的な意見ですが、当クラブでも積極的に関わっていきたくなりました。
- 参加いただいた生徒さんたちの若さのエネルギーを感じた。ルパンがよかった。
- 今の若い人の力を感じました。未来は明るい。
- 自発的な活動ということが非常に伝わってきました。が、地方の小さなRC単体での提唱・支援が難しいこともまた事実であると認識しました。
- 私たちが高校生に負けないようにしっかりしなければならぬと感じています。話を聞いている高校生の姿勢・態度が立派でした。
- 各校それぞれ一生懸命発表していてとてもさわやかでした
- チームワークが良い
- 高校生の方々は発言が皆さん爽やかな感じがしてとても心地よかったです
- とてもインターアクトクラブの生徒さんがハキハキと自分の意見を言っているのが印象的でした。インターアクト活動でロータリアン（高齢）の参加が多いといいですね
- 何も求めず未来にタネをまく、とても良いリーダー育成だと思います。
- 活動を通じて高校生が認識を新たにしている
- 楽しんでいる様子に感銘を受けました。こんな高校生がもっと増えたら素晴らしい未来になりますね。
- インターアクト設立をすることで青少年奉仕の体験ができる
- それぞれの学校で自分たちで考えたボランティア活動に感動しました。どういった大人になっていくのか今から楽しみます。
- それぞれの高校のインターアクトの生徒さんたちがよかったです。高校生の皆様の頑張り、若い情熱を大人になって忘れてしまった感じで、自分たちももう少し情熱と勇気を持ってロータリー活動に参加しようと思いました。
- 高校生のクラブ活動的なインターアクト部・同好会の身近なボランティア活動にロータリークラブがつながりを持てることは、双方共に大きな効果が出ているのではないかと改めて思います。高校生の活動はすべて新鮮でした。「楽しい」という言葉が印象的でした。
- 地区大会、他校とのコミュニケーション（定山溪での）、小児がん、インターアクト研修旅行、パネルディスカッション
- 山の手高校のperformance. They made it pletely ITC and their dame. We feel new sensation. they can fring about chances. It's important to improve themseves. ※ちょっと綴りが読み取れていません
- 各校の活動報告がよかったです パネルディスカッションの受け答え
- 山の手高校のプレゼン、パフォーマンスが面白くて報告に集中できませんでしたが、楽しく活動していることはとても伝わりました。
- 高校生の皆さんがとてもしっかりしていたことです。未来は明るいと思いました。ありがとうございました。
- それぞれの高校のインターアクト部の活動がわかりやすかったです。報告書も見やすくまとめられ、発表もわかりやすかったです。
- 東北に研修旅行に行つて震災について勉強してきた報告が印象に残りました。



- 小児がん～、学童保育～、車椅子ラグビー
- コロナで修学旅行が中止になっている学校もある中で、にどが行われてよかったですね。
- 小児がんの子どもたちへの活動、他校との交流
- 私たちが学生の頃は一生懸命勉強していい大学に進み、優良な企業に就職することが幸せな人生を送っているという価値観が強かったように思います。今回登壇されたみなさまの話す内容には、日頃から奉仕するという行動と考えが身に備わって生活されていらっしゃるかと改めて感銘を受けております。
- たくさんの人の中で発表する時の姿勢が素晴らしいと思いました。
- 小児がんの子どもがどんな状況なのかを知ることが高校生にもロータリアンの大人にとっても命の尊さ、健康の大事さを理解することになるので、大事だと思う。自分の行動が他人を幸せにできることを知る、良いきっかけです。
- 高校生が非常によかった。多くの人との出会いとそのポイントが理解できた
- 提唱してます コロナの中でも頑張るインターアクトの姿です
- 提唱してます 皆さんの気付きの素晴らしさと山の手の寸劇
- 高校生の皆さんの受け答えが素晴らしかった
- 高校生がロータリークラブを高く評価している
- ロータリアンとの共同事業にも参加し活力を与えてくれている。6クラブそれぞれが特色ある活動をされ、顧問の先生の指導もきちんとされている印象を受けました。そしてロータリアンの支援が、インターアクターの人格形成に寄与できていると感じました。
- 高校生の皆さんがさまざまな活動を積極的にされているのを聞き、インターアクトの意義を感じました。
- 札幌東RCですので、北海高校インターアクトは社会奉仕、青少年奉仕で協力いただいております
- 皆さん、それぞれ特徴があつてとてもよかったです
- 考え方の違う大人との交流に意義がある、との言葉

## 5 要望・質問など

- RCが提唱して始められたAは。RCが提唱したことをみんな知ってるのかな？その歴史と多様性のガイドラインを作成して配布したらどうか？
- 既存の高校だけでなく、IACがない学校にも。
- 地方は公立高が多いが、私立と違って難しいのではないかと
- 私立のみ？公立にはないのか？大学には設立できない？（札幌モーニングRC）
- インターアクトをつくるきっかけ、部員の集め方、活動内容の決め方を知りたい。
- インターアクトについての説明、卓話希望（新札幌）
- 現状運営されているクラブの実情・予算を聞いて把握したい。（新札幌RC） 関係者の卓話希望
- インターアクト関係者による卓話をぜひお願いしたいです。（新札幌RC）
- インターアクトクラブの生徒たちと交流を測りたい。また、考え方を知る意味で卓話をしてほしい。ただし当クラブのような田舎のクラブには、地理的な事情で難しいかも？（浦河RC）
- インターアクト事業に関わることで、大人になると得られない、特にロータリー世代になるとなお得られない、刺激をもらえそうな気がします。
- とてもよい会合でした。社会貢献に関心を持っている若者が多くいることに感激しています。
- 地区でのインターアクトクラブの活動費
- ご自分の無限の可能性を信じて、自分らしく前へ進んでくれることを願っております。
- 顧問の方が大変かと思いますが、長く引き継いでもらいたいと思います。また、ロータリーについての良き理解者になってもらいたいと思います。
- 設立には学校と顧問の先生の理解が必要でハードルが高い
- 10月の夜間例会で報告予定。高校生の素晴らしい活動に感銘を受けました。RYLAなど他の活動とも連携し、活動の幅を広げていただきたい。
- ますますのご活躍をこころよりお祈り申し上げます。私たち歳を重ねた者が、皆様の活動を支えられるよう、思考と行動を重ね、精進していきたいと思っております。



ローターアクト地区代表  
小椋 圭修

### 2510地区RACの活動紹介

1. 地区行事の紹介
2. 各クラブの活動紹介（室蘭北の紹介多め）

### 主な地区行事

12/3	地区協議会（赤平市）
3/25-26	全国ローターアクト研修会（石川県）
4/15-16	北海道ローターアクト交流会（赤平市）
6/24	地区大会（室蘭市）



### 各クラブの活動紹介

#### 千歳ローターアクトクラブ 8月 納涼盆踊り大会出店

日時：2022年8月19日 9:00～

場所：グリーンベルト

内容：屋台の出店

やきとり・焼きそば・かき米・  
フランクフルト・枝豆・飲み物  
などを販売しました。



#### 札幌南RAC 9月 第4例会

日時：4日（日）

場所：石狩の海

内容：ビーチのゴミ拾いと余市の  
農園果物狩り（5名）  
ゴミ拾い受け付けとゴミ拾いをやりました。  
ゴミ拾いボランティアで何千人もい  
らっしゃいました。活動の最後はテント  
の片づけし、そこで余市へ向かいました。  
そして、お蔵いっぱい果物狩りしまし  
た。



#### 赤平RAC 9月例会報告 クラブテーマ「尽くす」

例会名：みつばちワークショップ 25周年記念（第1例会） RAC-01-02次4ローターアクトクラブ合同例会  
ホスト：RID2580 東京7年RAC / RID2580 鹿沼RAC / RID2510 赤平RAC  
担当：理事會、監事會、社会奉仕、クラブ奉仕（ホスト3クラブによる）  
日時：2022年9月3日（土）～4日（日）  
場所：赤平市総合体育館（昼食・夜食：奥川まるごとくららキャンプ場 継続旅行：富良野観光名所）  
内容：地区やエリアを越えた「3クラブ合同」の国際奉仕P1であり、講師に神戸須磨RAC 遠前地区RA  
代表の坂本淳子様と夫である2680地区RYLA字友会会長の坂本龍太郎様をお招き。  
自然環境保護を推進し「みつばちが生きやすい環境づくり」への第1段階。坂本淳子様より「みつ  
ばち」に集まるまでを体験。会場で「みつばちのすみ」（水増し・空室）製造。観察船として、  
福井ロータリーコーディネーター一穂様にご挨拶を頂き、東京ワセダRC跡地地区代表副幹事、  
赤平RAC元会長、赤平RAC学童少年奉仕委員長にご挨拶を頂いた。世界中でみつばち減少防止  
が、みつばちが減少する原因から、作物や動物、動物の巣（をれによる巣築場所）となる  
この活動は世界中の子どもの将来だけではなく、今後生まれてくる全ての人が地球で暮らす  
やすいと感じられる世の中にする事である。結束や結果は勝りにくい為、ながら継続する意  
義がある。記念品は豊岡RAより、みつばちがかわ、「はもんべい」となり、本例会は  
前年度の「全国RA研修会・全国サテライト型ワークショップ合同例会」の意義と絆を大切にした  
例会となった。全国8地区16クラブの参加者で全60名超のご登録により開催できた。  
キャンプ場でBBQを催し、翌日は、大型バスで「富良野」にて観光旅行を実施。

#### みつばちワークショップ合同例会お写真



### 室蘭北RACの活動紹介

- 観光ガイドボランティアへの取り組み
- プレゼン例会

#### 観光ガイドボランティアへの取り組み



ボランティアガイドの  
現状を把握

若者の手が  
必要であることを実感

**観光ガイドボランティアへの取り組み**

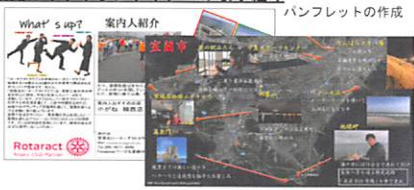


**観光ガイドボランティアへの取り組み**

パンフレットの配布



**観光ガイドボランティアへの取り組み**



室蘭の紹介およびアクトの紹介を目的に作成

**プレゼン例会**

会員同士の相互理解とプレゼン能力向上を目的に実施  
プレゼン内容は職業や趣味など自由





ロータリーアクト委員会 委員長  
高橋 耕

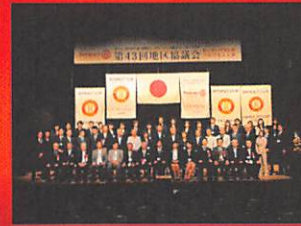
### 2510地区のロータリーアクトの主な行事？

- ▶ 地区協議会  
ロータリーアクトについて理解を深める為に企画するもの、クラブ運営に関する協議及び勉強会。
- ▶ 北海道交流会  
2510地区と2500地区の親睦を深めるための交流会
- ▶ 地区大会  
地区代表の主催により、交友を目的とした地区内最大行事であり親睦を重視する。一年の総括をかたて、年度末に開催する。
- ▶ 海外研修  
毎年参加希望者が海外のアクトとの交流を目的に海外へ研修に行きます。

### ロータリーアクトの変更点と ロータリーアクトクラブのつくりかた

2022.10.16 ロイトンホテル  
ロータリーアクト委員会 高橋耕

### 地区協議会



### 2022年度からロータリーアクトの制度が変更されます！

現状のロータリーアクトの制度がどのようなものなの？



### 今まではどのような制度であったか

- ▶ 年齢は18歳から30歳までの青年男女
- ▶ ロータリーアクトクラブはRCが提唱して設立され、青少年奉仕プログラムの一環であった
- ▶ ロータリーにとって奉仕の対象であった

### 地区大会



### 2510地区にあるロータリーアクトクラブ

- ▶ 2510地区には現在5つのロータリーアクトクラブがあります
- ▶ 赤平、室蘭北、千歳、札幌幌南、函館大学
- ▶ 総勢66名のアクターが在籍しています
- ▶ 地区代表は室蘭北RACの小椋さん



北海道交流会



2022年度以降の変更点について

2022年度からのおもな変更点（1）

- ▶ 2019年規定審議会は、国際ロータリーの組織規定を改定した。その結果、ローターアクトクラブが国際ロータリーの加盟クラブに含まれることになりました。



2022年度からのおもな変更点（2）

- ▶ 2022年7月1日からローターアクトクラブは国際ロータリーへ人頭分担金を支払わなければならない。

大学を基盤とするRAC・・・会員1名あたり5ドル

大学を基盤としないRAC・・・会員1名あたり8ドル

台湾の3500地区RACとの合同例会



2022年度からのおもな変更点（3）

- ▶ ローターアクトクラブは、スポンサークラブ承認を得た場合、年齢制限を設定できるがこれは義務ではない（設定しなくてもよいと同義）

（ローターアクトクラブの上限年齢の廃止に関する2019年10月理事会決定）

- ▶ 地区内のクラブが協議することによって、地区ローターアクト代表の年齢制限を設けることができる。この役職には若い会員を推奨すべきである。

全国ローターアクト研修会のホスト



2022年度からのおもな変更点（4）

- ▶ ローターアクトクラブは、他のローターアクトクラブをスポンサーとして選ぶことができる
- ▶ すべての地区委員会にローターアクターを加えることが推奨される



### まとめと...

- ▶ 年齢制限を自由に設定できるようになった
- ▶ ロータリアンとローターアクト立場は同じ
- ▶ ローターアクトも人頭分担金を払うことに
- ▶ アクトの地区役員は30歳までが望ましい
- ▶ ロータリーの地区委員会にも加入が推奨される

### ローターアクトを会員増強、 クラブ活性化のきっかけに

- ▶ 年齢制限を自由に設定できることにより、会員を集めやすくなった
- ▶ アクトクラブを提唱することにより、そこからロータリークラブへの入会が期待できる
- ▶ 将来的にはクラブの会員増強、またクラブ活性化につながる

### 2022年度以降のアクトに対する 2510地区の対応

- ▶ 急激な変化ではなく他地区の動向を踏まえて徐々に変化していくことに
- ▶ RIJYEM（国際ロータリー日本青少年交換多地区合同）での全国RA委員長会議を通して、他地区と積極的に情報交換をしていくことに

ご清聴ありがとうございました

### ローターアクトのつくりかた

#### ローターアクト設立の流れ

- ▶ メンバーを集める（最低8名程度）
- ▶ 提唱クラブの助言のもと何度か例会などを開催してみる
- ▶ 活動していけそうなら正式にローターアクトの設立の申請する
- ▶ 認定状が届いたら設立式典を開催する

#### ローターアクト設立の流れ



ロータリーのホームページには、ローターアクトハンドブックが掲載されています。

設立までの経緯や手続きが詳しく掲載されていますのでご参考にしてみてください。



## 基調講演

パストガバナー  
羽部 大仁

### RACが提唱クラブに与える影響について

国際ロータリー第2510地区  
地区大会プログラム  
2022/10/16  
札幌幌南ロータリークラブ/羽部大仁

### 今日のあらすじ

- ・ 1) 自己紹介
- ・ 2) 行動計画の実践
- ・ 3) 国際ロータリーとローターアクトクラブ
- ・ 4) ローターアクトクラブのロゴ
- ・ 5) ローターアクトの変更点
- ・ 6) ローターアクトの目標
- ・ 7) 青少年プログラムの危機管理
- ・ 8) ローターアクトの賞
- ・ 9) ローターアクトのファンドレイジング
- ・ 10) RACが提唱クラブに与える影響

私は札幌幌南ロータリークラブ会員でパスとガバナーの羽部大仁と申します。29歳でロータリーに加入して43年目を迎えています。加入当時は良くローターアクトと間違われました。今はその面影もありません。職業は昨年まで札幌の慧林寺の住職を50年努めて退職しました。現在は東京浅草にある本山東本願寺の執務長をしております。今日は地区のローターアクト委員会の高橋耕委員長と同じクラブで、このプログラムでの基調講演を依頼されました。ロータリーでの返事は「はい」「喜んで」と快諾することが常識のようになってきました。最近はこれに「待ってました」が加わりました。折角皆様にお集まりを頂いたのですから将来に向けて夢のあるお話をしたいと考えております。本日の話の流れはスライドの通りです。お付き合いを宜しくお願いいたします。

### 行動計画の実践



優先事項1 より大きなインパクトをもたらすビジョン声明  
優先事項2 参加者の基盤を広げる  
優先事項3 参加者の積極的な関わりを促す  
優先事項4 適応力を高める  
『私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で、持続可能な良い変化をまねために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。』

ロータリーは、140万人の行動人によって構成されています。ロータリアンとローターアクトを併せて140万人、46000以上のクラブが世界各地の地域社会で好ましいインパクトをもたらしています。→行動人として、私たちは証拠に基づいて決定しています。2019年規定審議会での決定を経てロータリアン120万人とローターアクト20万人が→参加者の基盤を広げる（インクルージョン→包括）優先事項2力を合わせて世界各地で変化を生み出しています。→参加者の積極的な関わりを促す。→優先事項3これによりローターアクトの立場が高まり、ロータリーがより革新的・開放的となり、世界における適応力が高まることとなります。→優先事項4行動人として、私たちはロータリーを強化し末長く続く変化をもたらす視点や考え方を追求します。

### RAC (Rotaract Clubs) ローターアクト・クラブ

- ・ ローターアクトクラブはRIの正式な会員となり自立した組織となった。
- ・ ローターアクトクラブは、18歳以上の人が集まって、地域社会のリーダーと意見交換したり、リーダーシップと専門的なスキルを育みながら、楽しく奉仕活動を行う。
- ・ ロータリーとローターアクトの会員は、世界各地で奉仕を通じて共に行動しています。大都市から僻村まで、ローターアクトはさまざまな地域社会で変化をもたらしている。ローターアクトの活動として、ローターアクト会員は、クラブの組織、運営、資金管理、活動や奉仕プロジェクトの計画・実施を自ら決定することができる。スポンサーとなるロータリークラブが奉仕のパートナーとしてローターアクトを指導・支援する。

国際ロータリーとローターアクトクラブとは、この点から一度確認して参りたいと思います。

ローターアクトクラブはRIの正式な会員となり自立した組織となった。

ローターアクトクラブは、18歳以上の人びとが集まって、地域社会のリーダーと意見交換したり、リーダーシップと専門的なスキルを育みながら、楽しく奉仕活動を行う。

ロータリーとローターアクトの会員は、世界各地で奉仕を通じて共に行動しています。大都市から僻村まで、ローターアクトはさまざまな地域社会で変化をもたらしている。ローターアクトの活動として、ローターアクト会員は、クラブの組織、運営、資金管理、活動や奉仕プロジェクトの計画・実施を自ら決定することができる。スポンサーとなるロータリークラブが奉仕のパートナーとしてローターアクトを指導・支援する。

### ローターアクト

- ・ 2019年規定審議会...RI加盟承認 2020年7月から...ロータリー章典の変更
- ・ 第2条 名称および性格
- ・ RIは全世界のロータリークラブおよびローターアクトクラブの連合体である
- ・ 第5条 会員
- ・ RIの会員は(中略)ロータリークラブおよびローターアクトクラブをもって構成される

に推薦することができます。ロータリーにおけるすべての活動において、ローターアクトの積極的参加を引き

出す方法を考えましょう。

### ローターアクトの正式なロゴ



これがローターアクトの正式なロゴになります。最近このクラブ名、地区、またはゾーン番号のところはロータリーのパートナーと書かれたロゴがありました。2009-10年度ロータリー国際親善奨学生として南アフリカに留学したティローンさんは、留学中にベレア・ローターアクトクラブの創立に関わりました。本国に帰る前に、ロサンゼルスで開催された2008年ロータリー国際大会に参加したことで、ロータリーに対する見方が変わったと言います。

「まるで、ロサンゼルスで私にとって新たなロータリーの一章が始まったみたいでした」とティローンさん。「国際大会に参加して、ロータリーの真に世界的な影響力を目の当たりにして、世界中どこにいてもロータリーの一員でいられるんだと気づいたんです」

ティローンさんのローターアクト活動も後半になると、ソーシャルメディアとスマートフォンによってローターアクトは変身を遂げていました。「私が入会した当時はFacebookが始まったばかりで、まだごく一部の人が使っていませんでした。FacebookページもFacebookグループもなかった。TwitterもInstagramも。ソーシャルメディアの登場で、手軽に人びととつながれるようになって、プロジェクトの可能性は広がりました。パートナーとして参加するのでも、アイデアを出すのでも、やり方がこれまでとはまったく変わりました。今ではソーシャルメディアのおかげで、ローターアクトで仲のいい友人たちといつでも一緒にです」

2010年代

- 10,904 ローターアクトクラブ数
- 250,792 ローターアクター数
- 184 ローターアクトクラブがある国の数

新たな半世紀を迎えたローターアクトの魅力はあせることがない、とグーイエンフェヒトストリーク・ローターアクトクラブ（オランダ）に所属するローラ・フェルデガルさんは言います。彼女は12月にローターアクトの現状についてFacebook経由でパネルディスカッションに参加しました。

### ローターアクトの変更点

2022年7月から

- ◆ 人頭分担金 8ドル(大学基盤のクラブは5ドル)
- ◆ 財団補助金(地区補助金・グローバル補助金)の提唱可  
グローバル補助金 ... RIの要件あり
- ◆ 財団への寄付  
地区補助金 ... 地区財団委員会において検討中

2020年6月、ロータリー財団管理委員会は、ローターアクトに関する財団の方針について以下の決定を行いました：

2022年7月1日より、ローターアクトクラブは、グローバル補助金プロジェクトで援助国側提唱者または実施国側提唱者になることができる（ただし、ローターアクトクラブがグローバル補助金で以前にロータリークラブと一緒に活動した経験があることが条件）。

•管理委員会は、ローターアクターが財団プログラムの参加者として有する権利や特権が取り消されないことを確認した。

2020年7月理事会会合でのローターアクトに関する重要な決定事項

2020年6月、国際ロータリー理事会は、ローターアクトについて追加の決定を行いました：

•理事会は、2020-21年の各理事会会合において、ローターアクトに関する事項について助言するローターアクター1名を任命した。

### 国際ロータリーの目標

- ◆ 2022年までに、ローターアクターの数を100%増やす
- ◆ 2022年までに、ローターアクターのロータリークラブ入会数を20%増やす
- ◆ 2029年までに、ローターアクターの数を100万人に増やす

8) 提唱クラブがローターアクターを如何に受け入れるか？

青少年のプログラム「ROTARY YOUTH EXCHANGE」青少年交換他地区合同機構に関する様々な問題の解決に対応するRIJEMの存在があります。昔は青少年の交換プログラムの保険や問題解決の業務が印象的でした。最近特に「セクハラ」「パワハラ」に代表されるトラブルを未然に防ぐためのマニュアル化が開発されています。青少年を守ることを前提として活動しなくてはなりません。そのため、ロータリアンはローターアクターのことを決して見下したり、偉そうにする態度にも気を配らなければいけません。皆さん事例は異なりますが「明石RC」の事例があることをいつも心の奥に持ちながら行動することをお願いいたします。これからはロータリアンとローターアクターは良きパートナーでなければなりません。皆さん宜しくお願いいたします。



### 青少年プログラムの危機管理

青少年と接する際の行動規範に関する声明(2002年11月)

『国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するよう努める。ロータリアン、その配偶者、その他のボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは精神的な虐待から彼らの身の安全を守るため、最善を尽くす責任がある。』

5) ロータリーの心を奉仕活動にどのように繋げることができるか？

いったいロータリーとはどんな団体かと良く尋ねられます。奉仕団体とか、慈善団体とか、世界で良いことをしている集団とか、様々です。そこに所属する私はもう一歩進めて、その成り立ちを考えておく必要があると思います。即ち創始者ポール・ハリスは「友達が欲しかった」と言っています。これも大切なことです。また難しいことを言う先生は「ロータリー哲学」だと言います。この運動は「自分のことはひとまず置いて、相手のためになるか？」を考える。即ち自己犠牲の上になり立つ活動それを「超我の奉仕」と言い続けて今にあります。ロータリーソングに「奉仕の理想」があります。「奉仕の理想に集いし友よ 御国に捧げん我らの生業 望むは世界の久遠の平和 めぐる齒車 いや輝きて 共に栄えよ 我等のロータリー ロータリー」実に良い歌です。我々も40年前は若者でした。しかし、40年経過したら老人です。昔のことは懐かしく思い出すことがありますが、最近のことは昨日何を食べたか分からない日があります。ロータリーを続けてきた情熱と経験は豊富です。しかし、行動する力が不足してきました。どうかアクターの皆さん素晴らしいアイデアを出して地域社会にインパクトを与えて下さい。それをサポートするのが我々ロータリアンの立場になるように最近感じていました。それに呼応するように国際ロータリーも117年を迎え私と同じことを感じ、ローターアクターの皆さんと一緒に活動する事の大切さを知り2019年の決定となりました。

### 国際ロータリーの賞と表彰(RAC)

- 目的:  
ロータリーとクラブを強化することを目的とした各種目標を達成する。
- 目標:
- ◆ 会員増強
  - ◆ 持続可能なプロジェクトの立案
  - ◆ ロータリー財団への寄付
  - ◆ 地域社会でのロータリーの認識向上

7) ローターアクトクラブと提唱クラブが一体となって活動する

先ほどもお話に出てきましたが、現在のシステムではローターアクトクラブは、スポンサークラブ(複数クラブも可)によって設立されましたが、これからはスポンサークラブがなくても設立できるようになります。今まではプログラムの中に位置していましたが、これからは

「クラブ」の中に記載されることになります。

### ローターアクトの賞

- ◆ ロータリー賞(ローターアクトクラブ)
- ◆ 世界ローターアクト週間の表彰
- ◆ 卓越したローターアクト・プロジェクト賞
- ◆ 奉仕部門賞(地区による表彰)
- ◆ その他(100ドル以上を財団に寄付したクラブに寄付達成証が授与される)

9) ローターアクターのファンドレイジングについて  
ローターアクト寄付達成証年間に合わせて100米ドル以上を財団に寄付したローターアクトクラブに寄付達成証が授与されます。

叡尊というお坊さんの話「叡尊は非人を聖なる文殊の化身とみなす一方、このとき作成した願文で、盲目の人、聾啞者や「癩病」に罹って非人となった人々は、前世に大乘仏教を誹謗した罪でこれらの病に罹ったのだと述べるなど、その非人観は多分にアンビバレントなものであった。弘長2(1262)年には鎌倉幕府の北条時頼の招きで鎌倉にも下向した。蒙古襲来を契機として、聖朝安穩のため、伊勢神宮や石清水八幡宮に詣でて異国降伏の祈禱も行った。弘安9(1286)年には、宇治川の網代破却による殺生禁断を実行することを条件として、宇治橋を再興するなど、勧進、修造活動にも活躍した。〈参考文献〉奈良国立文化財研究所監修『西大寺叡尊伝記集成』、和島芳男『叡尊・忍性』

仏教では喜捨と言って「四無量心」と言う教えがあります。第一に慈無量心、第二に、悲無量心、第三に、喜無量心、第四に捨無量心の四つをいいます。この3、4を併せて読むと喜捨になります。これは布施のことです。見返りを求めない、清浄なる心です。我々人間の心は常に我に囚われて本当のものが見えなくなってしまうものです。仏教では執着心から離れることを大切にします。即ち握り締めないで手放すことを教えています。

### RACが提唱クラブに与える影響

- ◆ ロータークラブとRACはパートナーである
- ◆ ロータリアンには経験とお金がある、アクターにはアイデアと行動力がある
- ◆ 10年後を考えよう！我々に期待することが難しくなる、アクターは働き盛りで経済力も付く
- ◆ 札幌南ロータークラブはいち早くアクト卒業生(学友)がロータリアンとして現在活躍している
- ◆ この話は現在RACを提唱していないクラブがRACを提唱する以前RACを提唱していたクラブはRACを復活する
- ◆ RACによってクラブが活性化される！老化してきたクラブが元氣なクラブとなる

ご清聴ありがとうございました。



委員長  
青少年



ハスト

2022-2023年度  
国際ロータリー第2510地区

# 記録・資料編

## 物故会員ご尊名



砂川RC  
第2グループ  
いとう のりひろ  
**伊藤 徳博**  
令和4年2月4日ご逝去  
(享年83歳)



札幌東RC  
第5グループ  
なしお りょういちろう  
**名塩 良一郎**  
令和3年11月12日ご逝去  
(享年90歳)



滝川RC  
第2グループ  
たかお  
**笹見 孝夫**  
令和4年5月22日ご逝去  
(享年63歳)



札幌東RC  
第5グループ  
よだ ただとし  
**依田 忠敏**  
令和4年1月17日ご逝去  
(享年68歳)



江別西RC  
第3グループ  
もりた ひでとし  
**森田 英俊**  
令和4年4月9日ご逝去  
(享年65歳)



札幌東RC  
第5グループ  
えんどう かずお  
**遠藤 一雄**  
令和4年1月30日ご逝去  
(享年79歳)



岩見沢RC  
第3グループ  
ほんま じゅん  
**本間 純**  
令和4年4月15日ご逝去  
(享年76歳)



札幌東RC  
第5グループ  
あらおか かんしろう  
**荒岡 幹史郎**  
令和4年4月25日ご逝去  
(享年86歳)



栗沢RC  
第3グループ  
うじいえ のりゆき  
**氏家 則之**  
令和4年1月24日ご逝去  
(享年62歳)



札幌南RC  
第5グループ  
みうら よしまさ  
**三浦 義昌**  
令和3年9月16日ご逝去  
(享年80歳)



札幌手稲RC  
第4グループ  
やまち つねお  
**山地 庸夫**  
令和3年11月4日ご逝去  
(享年101歳)



札幌真駒内RC  
第5グループ  
まるやま じゅんじ  
**丸山 淳士**  
令和4年4月13日ご逝去  
(享年85歳)



新札幌RC  
第5グループ  
い がらし つとむ  
**五十嵐 勤**  
令和3年9月25日ご逝去  
(享年81歳)



長沼RC  
第7グループ  
あおき ゆういち  
**青木 雄一**  
令和3年9月29日ご逝去  
(享年74歳)



倶知安RC  
第6グループ  
いわい ひろし  
**岩井 宏**  
令和4年3月10日ご逝去  
(享年76歳)



長沼RC  
第7グループ  
いけだ とくしげ  
**池田 徳重**  
令和4年5月14日ご逝去  
(享年73歳)



倶知安RC  
第6グループ  
せき こうきち  
**関 幸吉**  
令和3年12月10日ご逝去  
(享年83歳)



函館東RC  
第11グループ  
いげがき しんいち  
**池垣 信一**  
令和3年11月15日ご逝去  
(享年59歳)



小樽南RC  
第6グループ  
おおくら としかず  
**大倉 俊一**  
令和3年11月29日ご逝去  
(享年75歳)



函館東RC  
第11グループ  
としま ひろし  
**戸嶋 浩**  
令和3年12月31日ご逝去  
(享年84歳)



千歳RC  
第7グループ  
むた ゆういち  
**牟田 裕一**  
令和4年1月15日ご逝去  
(享年56歳)



恵庭RC  
第7グループ  
むらおか みつ お  
**村本 満男**  
令和4年1月24日ご逝去  
(享年70歳)



## 表彰

### ■ロータリー賞 (2021-2022年度)

岩見沢RC  
札幌北RC  
千歳セントラルRC

### ■ロータリー財団表彰 (2021-2022年度)

#### ★財団一人当たり寄付額優秀クラブ

第1位	札幌北RC	\$ 1,110.47
第2位	札幌西RC	\$ 451.88
第3位	札幌手稲RC	\$ 319.80

#### ★財団寄付優秀クラブ

第1位	札幌北RC	\$ 68,767.16
第2位	岩見沢RC	\$ 29,986.16
第3位	札幌RC	\$ 24,195.72

#### ★メジャードナー表彰

江本 勝典	岩見沢RC
出村 知佳子	札幌北RC
石丸 修太郎	札幌西RC
小川 眞治	札幌西北RC
菊地 章	札幌東RC
松浦 光紀	小樽南RC
南 茂樹	函館セントラルRC
坂下 賢二	函館セントラルRC

### ■(公財)ロータリー米山記念奨学会表彰 (2021-2022年度)

#### ★米山一人当たり寄付額優秀クラブ

第1位	岩見沢RC	24,532円
第2位	札幌南RC	23,454円
第3位	札幌手稲RC	22,146円

#### ★米山寄付優秀クラブ

第1位	岩見沢RC	2,257,000円
第2位	札幌南RC	1,806,000円
第3位	札幌RC	1,775,000円

#### ★達成クラブ

札幌RC (6千万円)  
札幌手稲RC (4千万円)  
札幌はまなすRC (1千万円)  
函館亀田RC (1千万円)

#### ★メジャードナー表彰

大屋 均	岩見沢RC
嵯峨 義輝	岩見沢RC
江本 勝典	岩見沢RC
石黒 良平	江別西RC
石丸修太郎	札幌西RC
森谷 明弘	札幌西RC
トールクリステンセン	札幌南RC
相沢 英東	札幌北RC
上野 一義	七飯RC
松浦 光紀	小樽南RC
遠藤 秀雄	登別RC
伊藤 道雄	函館セントラルRC
鍋谷 操子	函館セントラルRC

### ■地区会員増強優秀賞（2021-2022年度）

第1位	札幌西北RC	117%
第2位	江差RC	111%
第3位	深川RC	103%
第3位	札幌モーニングRC	103%
第3位	札幌南RC	103%
第4位	千歳セントラルRC	102%
第4位	恵庭RC	102%
第4位	函館RC	102%
第5位	滝川RC	101%
第5位	札幌RC	101%

### ■ガバナー特別表彰（2021-2022年度）

#### 【個人表彰】

#### ●札幌北RC プーフナット・スパーブクン会員

コロナ禍で食糧確保に困難なタイ・バンコクの貧困地域で暮らす方々へ食料支援活動を行い、タイと日本の架け橋となる奉仕活動を行った。

#### 【クラブ表彰】

#### ●札幌東RC 北海高校インターアクトクラブ

北海高等学校インターアクトクラブ創立50周年記念式典をコロナ禍の中、主催した北海高校インターアクトクラブとサポートした皆様の努力に対して。

#### ●札幌東RC 社会奉仕委員会

3000回記念例会および植樹、ろう者とのフットサル交流会、札幌東RC杯・全国ユニバーサルカーリング大会など、各種イベントにおいて感染対策を充実させ、参加者の情熱を汲み取りイベントを実施した活動に対して。

#### ●函館RC 国際奉仕委員会

函館市に対し、英語や中国語など多言語に対応した小型のAI翻訳機「ポケットーク」を寄贈し、海外からの観光客や、函館市内や近郊地域で働く外国人技能実習生が、行政サービスや公共施設や観光施設を快適に受けることができるようになった活動に対して。

## 永年出席100%会員表彰

### 50年

第4グループ 札幌RC  
加 森 公 人

第7グループ 千歳RC  
丹 治 秀 一

### 45年

第2グループ 滝川RC  
渡 邊 恭 久

第4グループ 札幌RC  
田 島 隆 男

第4グループ 札幌西北RC  
富 岡 公 治

第5グループ 札幌幌南RC  
海 野 英 爾

第8グループ 静内RC  
細 川 好 弘

### 40年

第5グループ 札幌幌南RC  
和 田 壬 三

第10グループ 函館RC  
小 泉 康 祐

第11グループ 函館五稜郭RC  
大 日 向 豊 吉

第11グループ 函館東RC  
原 隆 俊

### 35年

第3グループ 岩見沢RC  
森 居 清

第5グループ 札幌南RC  
今 井 國 雄

第7グループ 千歳RC  
小 笠 原 良

第7グループ 千歳RC  
羽 山 昇 蔵

第7グループ 千歳RC  
藤 本 敏 廣

第8グループ 様似RC  
小 林 栄 一

第10グループ 函館亀田RC  
寺 田 眞 三

第11グループ 函館五稜郭RC  
能 戸 彰

### 30年

第2グループ 滝川RC  
深 澤 和 範

第3グループ 岩見沢RC  
竹 内 守

第4グループ はまなすRC  
北 川 敏 夫

第4グループ はまなすRC  
坂 田 文 正

第4グループ はまなすRC  
玉 造 啓 子

第4グループ はまなすRC  
野 村 勝 隆

第5グループ 札幌幌南RC  
舛 田 雅 彦

第7グループ 千歳セントラルRC  
田 口 廣

第7グループ 長沼RC  
清 水 慧 子

第8グループ 静内RC  
山 田 明

第9グループ 室蘭北RC  
斉 藤 崇

第9グループ 室蘭北RC  
廣 瀬 禎

### 25年

第4グループ 札幌北RC  
相 沢 芙 束

第4グループ 札幌西北RC  
渡 邊 葉 子

第5グループ 札幌真駒内RC  
金 坂 和 正

第6グループ 小樽RC  
小 野 晃 裕

第6グループ 小樽RC  
坂 田 道 昭

第7グループ 千歳RC  
大 西 信 也

第7グループ 千歳RC  
村 田 研 一

第7グループ 恵庭RC  
早 瀬 源 一

第7グループ 恵庭RC  
齋 藤 茂 生

第7グループ 長沼RC  
高 木 繁 秀

第8グループ 静内RC  
石 垣 勝 英

第10グループ 函館RC  
神 田 勝 美

第10グループ 函館RC  
竹 田 公 一

### 20年

第2グループ 滝川RC  
西 田 浩 司

第3グループ 岩見沢RC  
谷 勲

第3グループ 栗山RC  
松 原 正 和

第3グループ 栗沢RC  
伊 藤 ア キ

第4グループ 札幌RC  
古 野 重 幸

第4グループ 札幌RC  
栗 林 昌 弘

第4グループ 札幌RC  
中 田 隆 博

第5グループ 札幌東RC  
岩 崎 修 一

第5グループ 札幌東RC  
清 水 哲

第5グループ 札幌東RC  
高 橋 徹

第5グループ 札幌東RC  
梅 澤 英 行

第5グループ 札幌清田RC  
三 澤 龍 子

第5グループ 札幌南RC  
遠 藤 昭 一

第6グループ 小樽RC  
能 島 正 朋

第6グループ 小樽南RC  
白 石 亨 一



第7グループ 長沼RC  
望月良典

第8グループ 静内RC  
山口一史

第9グループ 伊達RC  
栗本茂生

第9グループ 室蘭東RC  
上田康郎

第10グループ 函館RC  
藤井方雄

第10グループ 函館亀田RC  
玉井清治

第11グループ 函館東RC  
佐藤美子

## 15年

第2グループ 滝川RC  
竹田行宏

第3グループ 岩見沢RC  
仁志紘一

第3グループ 岩見沢RC  
西方洋昭

第3グループ 岩見沢RC  
臼杵努

第3グループ 栗沢RC  
中田信広

第4グループ 札幌RC  
武部幸紀

第4グループ 札幌北RC  
佐々木 仕

第4グループ 札幌手稲RC  
渡辺里代子

第5グループ 札幌南RC  
大作佳範

第5グループ 札幌南RC  
網野泰文

第5グループ 札幌南RC  
稲津 亘

第5グループ 札幌南RC  
田尾大樹

第6グループ 小樽RC  
田中良和

第6グループ 小樽RC  
末永 通

第6グループ 小樽RC  
山田雅敏

第6グループ 小樽南RC  
伊藤嘉英

第7グループ 千歳RC  
藤川俊一

第7グループ 恵庭RC  
水野 凡

第8グループ 静内RC  
河原秀幸

第9グループ 室蘭RC  
濱中 實

第11グループ 函館五稜郭RC  
村田信吾

第11グループ 函館東RC  
宮崎あけみ

第12グループ 苫小牧RC  
渡辺健治

## 10年

第3グループ 岩見沢RC  
小川有積

第4グループ 札幌RC  
濱野忠生

第4グループ 札幌RC  
大原 雅

第4グループ 札幌モーニングRC  
武田 司

第4グループ 札幌モーニングRC  
鄭 子龍

第5グループ 札幌東RC  
池田 薫

第5グループ 札幌東RC  
岡澤邦幸

第5グループ 札幌東RC  
高山和宏

第5グループ 札幌南RC  
井樫博之

第6グループ 小樽RC  
津田哲哉

第6グループ 小樽南RC  
本間 彰

第7グループ 千歳RC  
阿部正信

第7グループ 千歳RC  
斉藤 えみこ

第7グループ 千歳RC  
南雲州治

第7グループ 千歳セントラルRC  
菅原百合子

第7グループ 千歳セントラルRC  
高木 昌人

第7グループ 千歳セントラルRC  
関根 悟

第7グループ 恵庭RC  
館内正子

第7グループ 恵庭RC  
石川俊則

第8グループ 静内RC  
西村和夫

第9グループ 室蘭東RC  
井上幸司

第9グループ 室蘭北RC  
米塚 豊

第10グループ 函館RC  
原 一彰

第10グループ 函館RC  
宮崎 昌

第10グループ 函館RC  
佐藤友康

第10グループ 七飯RC  
石川 強

第11グループ 函館五稜郭RC  
平林秀樹

第11グループ 函館五稜郭RC  
柏木秀之

第12グループ 白老RC  
鈴木琢磨

第12グループ 苫小牧RC  
前田浩人

## ロータリー財団表彰

### メジャードナー

クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数
岩見沢	江本 勝典	2	札幌西北	小川 眞治	1	函館セントラル	南 茂樹	1
札幌幌北	出村知佳子	4	札幌東	菊地 章	1	函館セントラル	坂下 賢二	1
札幌西	石丸修太郎	2	小樽南	松浦 光紀	1			

### マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数
滝川	坂田 秀昭	2	札幌西北	馬杉 榮一	3	小樽南	小笠原俊介	3
滝川	坂本 和繁	1	札幌西北	小林 秀樹	6	小樽南	濱本 進	3
岩見沢	小林 弘明	5	札幌西北	渡邊 葉子	6	千歳	喜多 康裕	3
岩見沢	中塚 力	5	札幌手稲	平川 香織	3	千歳	今野 良紀	3
岩見沢	田辺子敬夫	4	札幌手稲	高張 秀人	2	千歳	五十嵐 宏	2
岩見沢	武蔵 輝彦	2	札幌手稲	和田 敬友	1	千歳	大西 信也	2
岩見沢	中村 興治	2	札幌手稲	石川 信行	1	千歳	稲川 和伸	1
岩見沢	芥川 勝行	1	札幌手稲	丹羽 祐而	1	千歳セントラル	羽芝 涼一	5
岩見沢	谷 勲	1	札幌東	出倉 恵隆	3	千歳セントラル	田口 廣	2
岩見沢	山根 良隆	1	札幌東	和田 一仁	3	恵庭	大川 武志	2
岩見沢	中路 幹雄	1	札幌東	藤田美津夫	1	長沼	古川 大之	4
岩見沢	赤山 登	1	札幌清田	真鍋 昌市	2	静内	山田 一考	3
岩見沢	菅野 聖人	1	札幌幌南	大作 佳範	3	静内	福嶋 尚人	2
札幌	松村 亮一	3	札幌幌南	北川 好和	3	伊達	鈴木 啓一	2
札幌	古野 重幸	2	札幌幌南	中川 信喜	2	室蘭東	芝垣 美男	2
札幌	中田 隆博	2	札幌真駒内	高野 園子	8	室蘭東	松永 英樹	1
札幌北	黒川 篤	6	札幌真駒内	内海 知行	2	室蘭北	川本 康裕	2
札幌北	相沢 芙束	4	札幌南	トキル・クリステン	8	室蘭北	米塚 豊	1
札幌北	佐々木 仕	3	札幌南	島津 宏興	5	函館	森川 順治	7
札幌北	瀧澤隆之介	2	札幌南	松家 治道	5	函館	竹田 公一	6
札幌北	三澤 繁実	2	札幌南	今井 國雄	2	函館	富田 恒一	6
札幌北	姫野 芳安	2	札幌南	星野 尚夫	2	函館	原 一彰	5
札幌北	吉井 千博	1	小樽	坂田 道昭	4	函館	久保 俊幸	5
札幌北	谷口 昭博	1	小樽	能島 正朋	3	函館	工藤 敏夫	4
札幌北	鈴木 隆也	1	小樽	秦 健一郎	3	函館	中村 壮一	4
札幌モーニング	佐藤 元治	5	小樽	飴谷 佳一	2	函館	額賀 康之	4
札幌モーニング	紫藤 正行	3	小樽	稲垣 哲也	1	函館	岩塚 晃一	3
札幌モーニング	武田 司	1	小樽	小野 晃裕	1	函館	宮崎 昌	3
札幌西	伏木 忠了	5	小樽	佐藤 慶一	1	函館	若山 直	3
札幌西北	海野 均	1	小樽南	京谷 篤	1	函館	伊藤 正明	2

クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数
函館	成澤 茂	2	函館亀田	玉井 清治	2	函館五稜郭	窪田 良弘	3
函館	菅野 剛造	2	函館亀田	山口 勝彦	2	函館五稜郭	猖々谷勝文	2
函館	玉田 正吾	2	函館亀田	小倉 正信	1	函館東	宮崎徳三郎	3
函館	堀田 剛史	1	函館亀田	前田 健二	1	函館東	五十嵐 稔	2
函館	日本柳慶一	1	函館亀田	月館 正男	1	函館東	安保裕一郎	1
函館	佐藤 友康	1	函館五稜郭	岡田 恒男	5	白老	鈴木 孝義	1
函館亀田	西川 忠弘	3	函館五稜郭	奥田 武彦	4	白老	加藤 泰久	1
函館亀田	鹿野 文男	3	函館五稜郭	小林 大輔	3	苫小牧	橋本 洋一	8

### ポール・ハリス・フェロー

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
滝川	入井 浩樹	小樽	海老名敏男	長沼	小西 教夫
江別西	鈴木 誠	小樽	小松田哲弘	伊達	根子 洋一
岩見沢	小川 有積	小樽	髙村 公宏	伊達	佐藤 一英
岩見沢	神田 薫朋	小樽	橋本 斉	室蘭北	西野 義人
岩見沢	鎌田 勇	小樽	花和 嘉貴	函館	小林 睦明
栗山	篠田 勝	小樽	浜田 健嗣	函館	齊藤 利仁
当別	辻野 浩	小樽	半田 善行	函館	高橋 憲司
札幌幌	松下 直樹	小樽	宮本 孝雄	函館亀田	青木 啓衣
札幌幌	下津谷圭司	小樽	米山 幸宏	函館亀田	秋田 宰
札幌北	林 里紅	千歳	阿部 正信	函館亀田	今淵 克美
札幌モーニング	酒井 誠一	千歳	小畑 彰	函館亀田	石塚 徹
札幌西	河口 義憲	千歳	甲斐くり子	函館亀田	富樫 孝樹
札幌西	伏木 淳	千歳	前田 浩志	函館セントラル	原 利介
札幌東	高山 和宏	千歳セントラル	笹谷 俊尚	函館セントラル	丸山 泰観
札幌南	齋藤 友子	千歳セントラル	菅原百合子	函館セントラル	奥村 孝司
札幌南	武藤 修	千歳セントラル	高木 昌人	函館五稜郭	長浜 康治
新札幌幌	池田規久雄	千歳セントラル	野口三恵子	白老	山本 浩平
新札幌幌	中川 功	千歳セントラル	大久 保尚	白老	加藤 敏浩
小樽	石井 伸和	恵庭	川口 了久	苫小牧	佐々木隆治
小樽	井上 晃	恵庭	大場 優光	苫小牧	宮崎 洋二

### ベネファクター

クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数
岩見沢	江本 勝典	11	岩見沢	北澤 治雄	1

## 米山記念奨学会表彰

### 米山功労者メジャードナー

クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数
江別西	石黒良平	14	札幌西	石丸修太郎	11	登別	遠藤秀雄	13
岩見沢	大屋均	10	札幌西	森谷明弘	19	七飯	上野一義	27
岩見沢	嵯峨義輝	10	札幌南	トール クリステン	17	函館セントラル	伊藤道雄	17
岩見沢	江本勝典	20	小樽南	松浦光紀	10	函館セントラル	鍋谷操子	18
札幌北	相沢英東	11	登別	遠藤秀雄	12			

### 米山功労者マルチプル

クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数
深川	長谷川幸央	2	札幌はまなす	徳物葉子	2	札幌南	夏井坂信幸	5
羽幌	大橋鉄夫	2	札幌北	藤城英明	3	札幌南	福山恵太郎	6
砂川	銚井直作	2	札幌北	黒川篤	4	札幌南	武部實	6
砂川	堀江和美	2	札幌モーニング	若松孝	2	小樽	松倉弘	3
砂川	北谷好文	5	札幌モーニング	賀来亨	3	小樽南	新倉吉晴	3
砂川	千葉清	5	札幌モーニング	佐藤元治	5	小樽南	松浦光紀	7
砂川	水島孝嗣	5	札幌西北	中嶋成実	4	長沼	清水慧子	6
滝川	坂本和繁	3	札幌西北	渡邊葉子	8	静内	山田一孝	5
滝川	西田浩二	2	札幌西北	池上喜重子	2	浦河	蘇田又栄	9
滝川	宮崎英彰	2	札幌西北	馬杉栄一	3	室蘭東	松永英樹	2
滝川	渡邊恭久	5	札幌手稲	池田和陽	2	室蘭東	小林進	2
江別	笹浪哲雄	4	札幌手稲	石川信行	2	室蘭北	内池真人	3
岩見沢	白杵努	2	札幌手稲	丹羽祐而	2	室蘭北	川本康裕	3
岩見沢	田苅子敬夫	4	札幌手稲	三戸義美	6	函館	原一彰	4
岩見沢	武蔵輝彦	4	札幌東	坂口孝一	2	函館	日下部博久	4
岩見沢	谷勲	6	札幌東	和田一仁	3	函館五稜郭	窪田良弘	3
岩見沢	竹内守	8	札幌東	出倉恵隆	4	函館五稜郭	星井英人	2
岩見沢	菅野聖人	2	札幌東	小田切房之	8	函館五稜郭	光銭裕二	6
札幌	伊藤義郎	8	札幌真駒内	佐藤泰彦	8	白老	加藤泰久	2
札幌	松原良次	2	札幌南	田尾大樹	3	苫小牧東	佐藤正	2
札幌	中田隆博	2	札幌南	山本勤	4	苫小牧東	水元修治	5
札幌	小山司	8	札幌南	西川哲也	5			

### 米山功労者

クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数
深川	佐藤 幸治	1	札幌清田	森 加名恵	1	室蘭北	佐藤 隆夫	1
留萌	燕 美雪	1	札幌幌南	伊藤 利道	1	室蘭北	米塚 豊	1
砂川	中村 和弘	1	札幌南	小仲 秀俊	1	函館セントラル	中原 勝司	1
砂川	染谷 昇	1	新札幌	池田規久雄	1	函館五稜郭	三上 吾朗	1
滝川	池田 吉隆	1	新札幌	中川 功	1	函館五稜郭	長浜 康治	1
岩見沢	小川 有積	1	小樽	松本 京子	1	函館五稜郭	渡辺 宗起	1
札幌モーニング	大西 正啓	1	小樽南	高木 正光	1	白老	山本 浩平	1
札幌西北	松下 徳良	1	小樽南	鈴木 崇史	1	白老	鈴木 武幸	1
札幌西北	久保 隆	1	小樽南	桂 正俊	1	苫小牧東	鈴木 浩之	1
札幌東	高山 和宏	1	余市	吉原 伸	1	苫小牧東	横山トモ子	1
札幌東	渋谷 勝利	1	伊達	伊藤 金蔵	1			

### 米山功労クラブ

クラブ名	回数	クラブ名	回数
砂川	18	札幌南	50
滝川	37	新札幌	19
岩見沢	41	小樽	15
札幌	41	小樽南	18
札幌西	29	千歳	9
札幌西北	19	長沼	5
札幌手稲	31	浦河	6
札幌東	61	室蘭北	10
札幌清田	5	苫小牧東	10

## ご来賓ご芳名

(敬称略)

### ◎ご来賓

北海道知事

鈴木 直道

札幌市副市長

町田 隆敏

### ◎他地区ガバナー

第2500地区

久木 佐知子 (旭川西RC)

第2520地区

天沼 久純 (盛岡南RC)

同令夫人

天沼 智子

第2530地区

佐藤 正道 (喜多方RC)

第2550地区

佐貫 直通 (宇都宮陽東RC)

第2560地区

高橋 秀樹 (新潟RC)

第2580地区

嶋村 文男 (東京東江戸川RC)

第2620地区

浅原 諒蔵 (静岡RC)

第2750地区

富澤 為一 (東京品川RC)

同令夫人

富澤 有吏子

第2800地区

佐藤 孝子 (鶴岡RC)

### ◎他地区

第2550地区 地区幹事

橋本 正行 (宇都宮陽東RC)

第2620地区 地区筆頭副幹事

横山 泰久 (静岡RC)





Rotary  イマジン  
ロータリー 

【同時オンライン配信】



Rotary

2022-2023年度 国際ロータリー 第2510地区

## 地区大会プログラム

大会テーマ「ロータリーに想いを馳せる」

10/14 金	10/15 土	10/16 日
会場 / 札幌プリンスホテル 国際館/パミール	会場 / 札幌プリンスホテル 国際館/パミール	会場 / ロイトン札幌

ホストクラブ 札幌西ロータリークラブ  
コホストクラブ 札幌西北ロータリークラブ

## 地区大会登録者名簿

(敬称略・順不同)

### 第1グループ

#### ◎深川

佐藤 幸治	遠藤 隆央	寺島 康宏
佐々木弘有	大西 道祥	成田 雅敏
圓浄 貴之	大西 祥太	成田 昭彦
飛弾野貴広	轡田 光章	森 隆江
伊東由紀夫	鈴木 善夫	

#### ◎羽幌

平山美知子	小川原 靖	長谷川裕昭
武田 弘樹	工藤 喜一	端 忠勝
竹内 秀樹	工藤 盛	原田 正志
加藤 隆一	佐藤 宇礼	東出 晃寿
大木 智之	佐藤 満	平向 満
忠津 章	實藤 吉信	福井 俊一
有海 曜	鈴木 義憲	舟橋 隆宏
有澤 護	高場 剛	松橋 守
石川 士史	茶谷 恵一	道端 孝
梅田 初男	出口 治康	森 淳
蝦名 修	成澤 卓爾	山口 芳徳
大橋 鉄夫	芳賀 光雄	

#### ◎留萌

串橋 伸幸	西原 正幸	田中 卓
青山 貴幸	大嶋 孝広	田中美智子
武田 佳彦	桜元 克則	辻本 哲也
福士 幸子	関野 紘史	対馬 健一
燕美 雪	鈴木 康伸	渡部 英次
櫛井 俊介	高橋 理佳	山本 譲二

### 第2グループ

#### ◎赤平

三上 洸二	宇戸 啓隆	竹俣 紀孝
阿部 浩保	渡部 芳美	高江智和理
早坂 喜幸	横岡 潤一	藤原 税

片根 信郎	堀口 貴久	石川 尚哉
石野 茂	高橋 新作	岡本 織絵
松尾 和俊	西出 達司	
菊島 孝次	植村 真美	

#### ◎芦別

須藤美紀子	木川 直人	早坂 勝
照井 学	櫛田 秀一	林 秀樹
多田 康司	田中 潤	小畑 陽彦
宗方 裕之	坂田 憲正	梅田 正孝
大高 敦	山村 進	大橋 正数
石川 洋一	水口 昭広	片山 博人
沼前 治孝	阿部 真久	北村 真
稲津 寿一	高松 孝一	片山 真二
北 正信	角幡 裕明	

#### ◎砂川

造田 孝志	山内 勝人	信太 英樹
俵谷 薫	山田 賢司	永森 直弘
沢田 広志	中村 和弘	高坂 誠
高橋 俊美	山田 大	田中 敏文
西川 公平	山崎 義彦	小林 公民
松原 重俊	堀江 和美	瓜 俊雄
石家 裕二	湯浅 克己	

#### ◎滝川

藤井 謙和	渡辺 浩司	川西 康弘
桜井 寿紀	深澤 和範	佐伯 敏和
鷲尾 昌法	住吉 直樹	篠島 由一
前野 史賀	安達 晃幸	川口 裕史
細田 徳人	河戸三千之	神部志乃信
高山 訓正	芳村 元悟	石黒 安雅
入井 浩樹	山田 直登	米倉 慎一
渡邊 恭久	猪巻 弘行	上田 秀司
坂本 和繁	奥山かおる	畠山かおる



鈴木 忠男	池田 吉隆	谷口 正樹	坪内 学	支部 英孝	増山 柳
神部 洋史	鈴木 英光	熊谷美由紀	寺岡 秀一	服部 涉	松下 勝則
篠島 弘	竹田 行宏	村田 雅彦	西脇 信治	樋口 道紘	森木 潤一
柳 清二	峯村 征秀	山口 清悦	野村 義次	古石 允雄	吉田 信幸
上田恒太郎	武田 邦彦	宮崎 英彰	橋本 淳一	細田 克美	
高橋 賢司	山崎 修				

### 第3グループ

#### ◎美唄

大坪 誠治	高瀬謙一郎	川上 讓治
岸山 一郎	永井 仁	
伊藤 智徳	坂東 久男	

#### ◎江別

中川 和昭	金田 敏雄	日高 淑
龍田 昌樹	菊田 政徳	藤本 広
堀井 豪	郷 和平	藤原 敏信
新館 忠義	後藤 一樹	松山 敏則
西脇 崇晃	佐々木光治	丸山 賢一
兼子 弘詔	笹浪 哲雄	村上 哲弘
鷹架 諭	武田孝代司	村山 慎一
安孫子建雄	谷山 弘行	八島 壯之
平賀 俊尚	津田 政勝	山田 誠
及川 哲也	富永 政博	山保 義和
奥野 一嘉	野呂 三之	吉田 欣司
金田 一夫	久富 文子	世永 茂

#### ◎江別西

穴戸 昭	石田 武史	黒壁 健
山本 嘉彦	市川 茂春	後藤 一昭
宮崎 英治	井上 祐一	島崎 修
石川 生三	今井 誠	鈴木 誠
石黒 良平	上田 芳明	鈴木 良二
武田 勇次	大森 和子	高田 寛司
石田 清美	雉子谷 明	棚木 洋子

#### ◎岩見沢

西方 洋昭	中路 幹雄	小池 雅幸
菊谷 昌泰	赤山 登	宮田 史子
江本 勝典	臼杵 努	木村 光弘
山岡 秀一	中村 興治	早坂 亮二
嵯峨 義輝	遠藤 浩一	小熊 圭
齋藤 聡	青木 稔	徳重 寛道
佐藤 紀征	上野 英一	中振 克己
大屋 均	内田 茂伸	高橋 慶樹
田辺子敬夫	小川 有積	片山 博史
三嶋 顕	菅野 聖人	長谷川 毅
山本 公彦	石井 善昭	前川 英介
仲屋 成裕	河野 芳廣	前野 雅彦
高谷 郁男	神田 薫朋	馬場 雅弘
竹内 友康	峯 泰教	田村 秀樹
山崎 康行	酒井 茂	佐藤 直輝
北澤 治雄	大西 健夫	安部川 敬
谷 勲	大塚 義紀	
山根 良隆	金田 貴彦	

#### ◎岩見沢東

藤田 文雄	伊澤 珠樹	竹村 正義
早坂 哲	長田 正文	西 任

#### ◎栗沢

金山 英昭	中田 信広	佐藤 正人
本田 雅義	近藤 一史	

◎栗山

工藤 英人	磯野 武司	土井 道子
住友 茂	篠田 勝	松原 正和
松下 早苗	鈴木 英雄	山本 秀一
伊藤 三也	鳥山 幸雄	

◎当別

古谷 陽一	武田龍太郎
泉亭 英徳	藤澤 康一

下津谷圭司	竹田 淳	宇賀神吉敬
篠原 信雄	竹原 慎雅	梅岡 宏
塩沢 秀樹	田中 暢優	山本 徹
須藤 啓	田中 優希	山本 徹
田畑 善基	寺内 達郎	山下 敦志
田部 敏之	樋川 恒一	倭 雅則
田島 隆宏	富岡 俊介	山崎 泰弘
高山 俊宏	富澤 伸彰	
武部 幸紀	鶴井 亨	

第4グループ

◎札幌

大原 雅	伊藤 義郎	向井 祥男
日浅 尚子	加川 克仁	長尾 昭
福山 眞司	加藤 欽也	長瀬 隆則
吉田 義一	加藤 哲也	中川 秀世
星野 幹宏	北川 稔	中川 竜
古野 重幸	北原 章弘	中島 好美
小山 司	小金澤健司	中村 達郎
阿部 晃士	小山 信	中島 啓
阿部 隆	久保田克己	中田 隆博
我孫子 周	栗林 昌弘	中田 泰弘
新谷 聡	桑田 一郎	西居 昭彦
東 幸治	前川 大輔	丹羽 祐勝
榎並 康之	丸山 正明	及川 裕之
原田 寛	松原 良次	岡本 常彦
橋本 毅	松野 知之	沖津 充男
林 研一	松下 直樹	大木 孝志
林 浩一	三好 康裕	櫻井 政経
林 将告	森 昌弘	佐々木正丞
平島 信一	森本 光俊	指川 司
平尾 武史	森本 卓	佐藤 英一
池田 純久	森田 博	佐藤 文彦
今給黎康一	師尾 忠和	泉水 誠之
井上 健	本 昌子	瀬尾 暢宏

◎札幌はまなす

徳物 葉子	荒井 虎史	佐藤 勉
半澤 浩定	北川 敏夫	高杉 昇
前田 元照	斉藤 淳一	高野 淳也
野村 勝隆	坂田 淳二	玉造 啓子
青木 貞康	坂田 文正	光川 眞量
愛須 一史	佐々木徳暁	

◎札幌北

蓑輪 隆宏	吉井 千博	斉藤 昌一
林 里紅	大舘 政弘	田村 健一
姫野 芳安	瀧澤隆之介	中園 直樹
黒川 篤	眞室 潤一	中村 越子
谷口 昭博	赤木 道子	若狭 博徳
佐々木 仕	青山 雅彦	遠藤 亘
三澤 繁実	阿部 弘	加藤 聡志
出村知佳子	大西 勲	渡邊 靖司
鈴木 隆也	草間 孝廣	小林 博
藤城 英明	栗原 清昭	プーナット・スパーブク

◎札幌モーニング

大西 正啓	阿部 竜司	露木 茂
酒井 博幸	佐藤 元治	小川 正人
内田 芳史	大泉 清	齋藤 正啓
齋藤 貴之	天内 和幸	菊地 啓介

谷脇 明宏	田中 燈一	井野 智	望月 陽介	関 欣昌	遠島 芳然
伊東 祐一	吉川 直宏	高橋 颯	中嶋 成実	新谷 喜信	安酸 敏眞
星 桂一	原田 哲也	小松崎文一	西岡 憲廣	高見 幸浩	山本 耕司
中野 慎也	武田 司	賀来 亨	岡出 敏美	富岡 公治	横山 哲也
芳賀 広健	若松 孝	川田 眞範			
鄭 子龍	藤森 敏昭				
大崎 康二	宮部 光幸				

◎札幌西

石丸修太郎	入澤 拓也	佐渡 七重
石丸けい子	石黒 直文	島本 和明
川村 忠	石谷 邦彦	下村 卓也
川村 仁一	金谷 憲明	新出 俊明
伏木 淳	神林 謙一	高橋 都
河口 義憲	川端 忠範	田中 昭次
秋葉 聡志	木村 洋子	谷口 慎子
雨貝 尚子	前田 尚一	戸部 謙一
安積 孝三	前原 絢子	徳田 禎久
伏木 忠了	森谷 明弘	徳田 雄大
芳賀 信裕	村上 直嗣	上出 利光
浜松 義弘	長島 俊彦	若月 裕之
長谷川美栄子	中村 真規	矢吹 徹雄
林 菜つみ	中村 拓哉	矢橋 温郎
平野 龍一	小川 義明	米倉 弘之
広瀬 恵子	大越 克巳	
久木 利弘	大村 東生	

◎札幌西北

得能 宗洋	穴倉 迪彌	菊田 等
吉田 聡子	安藤 壽建	小西 政秀
西 智樹	五十嵐信彰	久保 隆
葛西 純一	池上喜重子	濱中 宜樹
渡邊 葉子	池崎 潤	長谷川累偉
小川 眞治	石垣 尚之	馬杉 榮一
小林 秀樹	海野 均	光岡富士夫

◎札幌手稲

平川 香織	久末 晃介	三戸 義美
大塚 哲也	檜山 幸利	曾我 千鶴
宮坂 勝文	池田 和陽	砂川 修
石川 信行	石田 雅巳	高張 秀人
高田 聡	小山 秀昭	對馬 弘樹
福井 敬悟	村山 拓司	宇野 義昭
相原 健一	長瀬真一郎	和田 敬友
福尾 実	中村 和雄	渡辺里代子
長谷川太洋	丹羽 祐而	山田 啓一
平田 勝美	齋藤 利和	

第5グループ

◎札幌東

井上 善博	大友 累	犬嶋 清幸
小山 茂	高橋 徹	金井 稔
塚原 房樹	梅光 伸行	川幡 宏一
出倉 恵隆	梅澤 英行	菊地 満祐
福見 隼人	渡辺 健太	児島 義明
伏木 進	八木 徹	宮本 典英
細井 清	山口 史朗	村山 忠司
井元 誉明	和田 一仁	野崎 正隆
柄澤 秀昌	関根 光晶	大越 誠之
河原 昌文	石田 剛毅	大谷 荘一
古瀬 康紘	喜多 伸行	斉藤 博之
村田 千尋	張 相律	酒井 純
小川 和幸	江縁 幹夫	佐々木和宏
岡澤 邦幸	橋本 昌宏	関堂 勝幸
沖田 俊弥	星野 恭亮	瀬尾 昌資
奥村 敦史	池田 薫	渋谷 勝利

高田 隆司      高山 和宏      山崎 雄吉

◎札幌清田

高橋 宣充      森 加名恵      真鍋 昌市

◎札幌幌南

伊藤 利道      加賀 謙二      津村 好範  
 荒木 俊和      加藤 康夫      寺尾 壽晃  
 長沢 祐純      河崎 紀行      中井 祐史  
 森 剛      工藤 元紀      中川 信喜  
 佐藤 和広      小里 学      中村 笛美  
 志田 勇人      佐藤祐一郎      樋坂 修  
 斉藤 朋博      里見 英樹      真鍋 和久  
 北川 好和      島田 学      水野 佳朋  
 高橋 耕      菅野 亮      森尾 薫  
 有田 均      高橋 恵      舛田 雅彦  
 蝦名 大典      田澤 泰明      羽部 大仁  
 大作 佳範      種市 幸二      池戸 恵子

◎札幌真駒内

齋藤 康嗣      北島 正之      金坂 和正  
 高野 園子      及川 恵      山田 廣

◎札幌南

舟本 秀男      荒井 竜一      片山 英男  
 堀元 雅司      井樫 博之      金井 重博  
 大谷 荘佐      板橋 克浩      金森 淳司  
 池田 達昭      伊藤 清      川井 一男  
 西本 厚三      伊藤 憲治      川崎 秀雄  
 平 昌夫      稲津 亘      北島 廣  
 武部 實      今井 國雄      榎引 拓禎  
 赤地 勇己      岩浪 治郎      熊本 努  
 朝妻 史江      遠藤 昭一      黒田 忠  
 阿部 孝司      太田 勝久      桑澤 孝通  
 網野 泰文      小倉 泰彦      小仲 秀俊

小林 昌志      徳中 征之      本間 良二  
 齋藤 友子      トーキル・クリステンセン      松家 治道  
 佐藤源五郎      中道 博      松山 明史  
 佐藤 信也      中矢 一国      湊 秀樹  
 佐藤 嘉一      夏井坂信幸      武藤 修  
 島津 宏興      滑川 眞永      村上 和輝  
 嶋津 博      西尾 長幸      村田 秀人  
 鄭 眞旭      西川 哲也      村山 圭一  
 杉澤謙次郎      西谷 春海      師尾 純一  
 須田 守      箱崎由紀子      山上 晃広  
 田尾 大樹      橋本 耕二      山田 康文  
 財部 朗      幡 優子      山本 勤  
 谷口 哲也      平野 啓太      山谷 英一  
 土田 茂      福山恵太郎      渡邊 宙  
 坪田 幸栄      福山 耕司      白 諾貝  
 寺江伸一郎      古野 元昭  
 富樫 昭夫      星野 尚夫

◎札幌大通公園

田村 理      佐藤 文彦      オイドワ バトバヤル

◎札幌ライラック

金家 保治      谷本 泰則      清水 和義

◎新札幌

本間 勝行      池田規久雄      柄澤 衣美  
 川崎 貴憲      金田 成高      安藤 泉  
 南部 賢      加藤 裕美      瀬川 俊男  
 谷地中 勉      宮川 明      田中 忠行  
 有田 京史      大石 眞貴  
 東 さえこ      佐藤 勝治

第6グループ

◎岩内

成田 賢一      岩城 直人      井筒 徹

吉田 栄治	川崎 孝之	城野 健彦	野村 定弘	佐藤 公俊	田中 彰一
東山 洋徹	山本 満弘	廣田 大	小笠原俊介	佐藤 勉	山下 秀治
木下 正義	栗林 英之	辻 庄一郎	大淵 勝敏	佐藤 雅之	山谷 憲弘
池田 清美	西川恵美子	江川 豪保	太田 宏司	佐藤 喜典	山本 政秀
井戸 幸夫	木村 拓司	勝海 和彦	岡崎 芳明	白石 亨一	米山 八郎
野澤 幸平	篠崎 敬史	小西 博之	斎田 義孝	鈴木 崇史	桂 正俊
永井 明	田中 裕幸	村田 忠	斎藤 英伸	高木 正光	佐藤 友美
福嶋 尚之	山崎 尚宗				

◎俱知安

青木 夏暁	佐藤 文雄	金澤 誠
渡邊 恵介	吉田 聡	
中川 徹	石本 要	

◎小樽

遠藤友紀雄	大川久美子	橋本 茂樹
浜田 健嗣	太田 智子	荻野 徹巖
渋谷 繁男	比良 友彦	木林 哲也
荒木 博昭	尾崎伊智朗	半田 善行
村井 浩昭	佐橋 正二	関 光治
松倉 弘	寺下 知志	杉江俊太郎

◎小樽南

山村 弘一	吹越 範義	北野 明宜
井手 信治	福島 正紘	小林 英夫
三栖 裕司	拝田 昇	紺谷 茂夫
京谷 篤	濱本 進	工藤左千夫
前川 勝美	林 正章	松尾 香和
松浦 光紀	廣瀬 保男	見延庄三郎
斎藤 仁	保知 清人	湊 亨
廣部 隆夫	本間 彰	宮川 英隆
阿部 誠	堀内万記子	盛 昭義
荒田 純司	石川 稔	村越 仁
浅村 公二	伊藤 嘉英	中山 仁史
地山 敬胤	加藤 正幸	新倉 吉晴

◎小樽銭函

上村百合子	小松 隆雄
石丸 容義	笈川 長生

◎蘭越

佐藤 義久	志比川 武
小澤 修	福島 雅史

◎余市

森 義仁	安田 亘	竹内 俊彦
佐々木秀樹	川向 基紀	平田 進
北條 篤	吉原 伸	庄木 里美
木村 英司	中井 克雄	
森 義彦	藤田 功	

第7グループ

◎千歳

喜多 康裕	阿部 正信	塩澤 寛子
甲斐くり子	荒 洋一	菅原 伸一
前田 浩志	井溪 利光	田口さつき
今野 良紀	稲川 和伸	丹治 秀一
木村 聡史	大西 信也	南雲 州治
佐藤 秀雄	小笠原 良	馬場 正憲
福田 武男	北村 茂樹	羽山 昇蔵
五十嵐 宏	木村 榮治	藤川 俊一
曙 嘉輝	草刈奈津樹	藤本 敏廣
浅利美恵子	斎藤えみこ	三上 洋

宮川 浩一	諸橋 真	吉田 真也
村田 研一	吉岡 毅	武石 考司
村松 繁克	吉田 一也	

◎千歳セントラル

大下 和志	望月 秀則	坂井 治
南雲 勇次	本村 信人	

◎恵庭

竹田 一則	川原 光男	梨澤 敏
大場 優光	日下 豊	野村 真弘
川口 了久	工藤 拓己	早瀬 源一
水野 凡	久野 等	平川 直人
高田 英季	齋藤 茂生	弘中司嘉子
大川 武志	作田 貴幸	弘中 正利
西村 英晃	櫻田 弦樹	福田 悟
秋山 有洋	篠原 隆仁	前田 利和
石川 俊則	白鳥 洋子	増川 研司
一ノ瀬悠之	鈴木伊佐男	宮内 光則
岩下 則雄	鈴木 毅	八重樫 聡
大川 健一	鈴木 忠治	山澤 興治
尾谷 敏利	舘内 正子	横手 義信
小野田正和	敦澤 君治	吉田 結喜
加賀谷知彦	中川 富雄	鷲田 政昭
金平 隆治	中里 邦治	

◎北広島

大谷 恵一	加藤 寛治	秦 正人
藤田 隆之	菊池 重敏	馬場 信吾
藤田 真司	小森 宏明	宮崎 眞
服部 健一	櫻井 和久	齋藤 心
阿部 正樹	櫻井 遊	
岡本 憲幸	橘 功記	

◎長沼

真田 隆弘	小西 教夫	森下 伸
天野 敦子	四釜慎一郎	清水 慧子
花輪 博一	高木 繁秀	桂 寿昌
田嶋 俊美	辻野つね子	
古川 大之	政角 勝雄	
池内 昌之	望月 良典	

◎由仁

黒瀬 元博	後藤 篤人	阿部 克門
菅 世使恵	大坂 直人	

第8グループ

◎えりも

佐藤 勝	傳法 貴司
国本 晶一	山形 弘

◎三石

八木 一洋	橋本 勝司	志田 力
中村 一重	富永 信	

◎様似

久野 俊昭	楯川 正浩	小嶋 仁
原 博昭	高村 洋子	工藤 仁
小林 栄一	山本 康仁	橋爪 伸恵

◎静内

四ツ屋義道	細川 好弘	安達 徳隆
田村 直人	西村 和夫	福田 正和
富岡 豊	土屋 祐喜	

◎浦河

徳田 正人	大岡 由幸	定蛇 拓二
菅 真一	久保 佳幸	斎藤 裕一
佐野 元健	郷路 雅樹	

### 第9グループ

#### ◎伊達

唯木 俊克	栗本 茂生	鈴木 敏則
廣中 学	長尾 圭祐	山崎 満晴
松浦 敏美	西川 正	佐藤 一英
浅水 勝男	菅 俊治	
大光 力	鈴木 啓一	

#### ◎室蘭

平林 滋明	濱中 實	山田 康弘
後藤田睦美	中野 達雄	南山 和彦

#### ◎室蘭東

井上 幸司	増川 拓	堺 俊光
今野 隆男	内池 秀樹	松永 英樹
森 秀樹	小林 進	

#### ◎室蘭北

西野 義人	斉藤 聡	田中 健太
内池 秀光	塚田 智憲	浜飯 龍人
藤井 徹也	千葉 大和	本間 寛菜
赤崎 幸三	猪村 裕美	松木 高雪
宮本 一章	内池 孝年	宮本 朋行
猪俣 英二	大和田敦基	
工藤 一人	川原 陽一	

#### ◎登別

川田 弘教	石田 佳久	斎藤 正史
守屋 聡	高岸 満則	吉田 武史
若木 康夫	高橋 恒夫	石井 憲一
仲川 弘誓	中牧 昇一	鈴木 高士
木村 義恭	八木橋俊輔	

#### ◎洞爺湖

伊藤 善広	小田原香織	三浦 潤介
-------	-------	-------

増山 顕佑	荒 秀樹	吉田 聡
新田 裕基	木村 祐賢	下道 英明

### 第10グループ

#### ◎函館

額賀 康之	国立 金助	大友 義拳
原 一彰	川見 順春	佐藤 友康
二本柳慶一	森 健二	竹田 公一
伊藤 正明	森川 順治	

#### ◎函館亀田

江頭 進	帰山 元	岩川 信子
高木 和良	玉井 清治	

#### ◎森

小長井 朗	松浦 仁
金曾 敬介	島野 祐司

#### ◎七飯

向井 克彦	川又 修治	菅原 昭
吉田 幸洋	宮村 拓郎	上野 一義
赤塚 章	中宮 安一	山内 一男
石川 強	佐藤 毅	吉田 和隆
工藤 悟	新町 学	

#### ◎長万部

井上 正範	角 健
-------	-----

#### ◎函館セントラル

佐々木龍也	丸山 泰観
中原 勝司	浅野 翼

### 第11グループ

#### ◎江差

隅田 秀男	田畑 裕士	赤石智恵美
前川 敏雄	伊藤 武	

#### ◎函館五稜郭

小林 大輔	後藤 広隆	奥田 武彦
星井 英人	濱中 公也	太田 賢一
窪田 良弘	林 真彦	鹿野 文男
大日向きよし	平林 秀樹	猖々谷勝文
能戸 彰	廣田 友博	高田 元樹
横岡 孝一	石尾 清広	田嶋 英人
柏木 秀之	河村 隆平	高橋 昌大
大日向豊吉	川村 隆夫	塚田 寛
大日向久美子	川内 淳司	渡邊 真澄
朝倉 純一	清田 真人	渡辺 宗起
石坂 仁	光銭 裕二	山田 信一
岡田 恒男	三上 吾朗	山田 辰也
酒井 正人	村越 圭太	山矢 卓
千葉 光夫	村田 信吾	竹内 正博
福岡 一成	村山 満	鈴木一二三
福崎 進一	長浜 康治	

#### ◎函館東

安田 雄二	吉村 昭夫	番場 優
平井 喜一	五十嵐 稔	原 隆俊

#### ◎函館北

弗田 和則	山下 拓郎
-------	-------

#### ◎北斗

森濱 重信	新関 一夫
谷内 修	米塚 弘悦

### 第12グループ

#### ◎白老

浅利 健自	山本 浩平	鈴木 琢磨
広地 仁美	田辺 真樹	谷島 純平
鈴木 武幸	加藤 泰久	藤田 英雄

笠井 博輝	山田 和子	佐々木正孝
仙田 公昭	石川 美佳	柏村 康治
清水 尚昭	古俣 博之	渋谷 敏幸
熊谷 威二	川田 泰正	椽尾 明
若林 尚文	加藤 敏浩	久保 栄子
鈴木 孝義	神戸 典臣	金野 大輔
鈴木 一弘	田代 佳充	

#### ◎苫小牧

宮崎 洋二	大岩 均	西川 良雄
矢部 大観	岡本 洋一	橋本 洋一
渡邊 武志	大滝 信一	細谷 祐輔
若林 利和	小林 健司	前田 浩人
福森 秀希	佐藤 俊生	松田 隆幸
阿部 喜憲	佐々木隆治	水本 健一
井部栄二郎	志田 昌紀	柳瀬留美子
岩田麻理子	田口 裕司	山岸 孝司
上田 浩司	近澤 洋太	渡辺 典子
尾野 仁昭	中原 茂人	
小保方伸一	中村 明弘	

#### ◎苫小牧東

平田 幸彦	緒方 康人	菅野 嘉一
内海 雅義	奥野 義雄	藤森 善子
佐藤 史典	小幡 直樹	水元 修治
長岡 英幸	木村美砂江	
石澤 智	佐藤 正	

#### ◎苫小牧北

門脇 考靖	矢部 繁	岡田 秀樹
藤井 圭介	菊地 芳彦	朝倉 瑞昌
菅野 秀俊	山本 雅昭	豊田 健一
橘 勇治	高橋 康則	赤川 勉
山田 新一	谷岡 裕司	



# 地区資金収支決算書

## ■一般地区資金

### 収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	実績額	差 額	摘 要
1. 前期繰越金	22,675,450	23,774,130	△1,098,680	
2. 一般地区資金 上期 @5,400	14,077,800	12,987,000	1,055,700	2,405名
@2,700		35,100		衛星クラブ13名
下期 @5,400	14,077,800	13,100,400	939,600	2,426名
@2,700		37,800		衛星クラブ14名
3. R I 助成金	2,000,000	2,014,064	△14,064	
4. ガバナー月信購読料	2,450,000	2,443,000	7,000	上期701冊 下期695冊
5. 雑収入	10,000	437	9,563	受取利息
収 入 合 計	55,291,050	54,391,931	899,119	

### 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	実績額	差 額	摘 要
A. 地区大会				
1. 地区表彰費	450,000	450,000	0	
2. ガバナー記念品費	100,000	100,000	0	
Aの部 小 計	550,000	550,000	0	
B. 助成金				
1. 地区研修・協議会	700,000	17,541	682,459	
2. 都市連合会 ( I M )	0	0	0	
3. 会長エレクト研修セミナー ( P E T S )	350,000	332,644	17,356	
4. 地区指導者育成セミナー	90,000	90,000	0	
5. 地区チーム研修セミナー	300,000	0	300,000	
Bの部 小 計	1,440,000	440,185	999,815	
C. 負担金				
1. ガバナー会	521,400	483,900	37,500	100×4,839名
(平和奨学生支援金)	39,105	36,315	2,790	15×2,421名
2. R I J Y E M維持協力金	521,400	483,900	37,500	100×4,839名
3. R I J Y E M年会費	10,000	10,000	0	
4. 日本ロータリー文庫	782,100	483,900	298,200	100×4,839名
Cの部 小 計	1,874,005	1,498,015	375,990	
D. 会議費				
1. 地区ガバナー指名委員会	100,000	150,000	△50,000	
2. 地区ガバナー諮問委員会	400,000	578,295	△178,295	
3. 地区ガバナー補佐会議	800,000	754,586	45,414	
4. 地区委員長会議	380,000	380,000	0	
5. 地区研修リーダー会議	20,000	0	20,000	
6. 地区クラブ奉仕委員会	50,000	49,500	500	
7. 地区公共イメージ向上委員会	40,000	0	40,000	
8. 地区 I C T 委員会	40,000	40,000	0	
9. 地区拡大委員会	20,000	0	20,000	
10. 立法案検討委員会	20,000	0	20,000	
11. 地区会員増強委員会・地域活性委員会	50,000	50,000	0	
12. 地区職業奉仕委員会	100,000	0	100,000	
13. 地区社会奉仕委員会	140,000	45,620	94,380	
14. 地区青少年奉仕委員会	80,000	0	80,000	
15. 地区インターアクト委員会	100,000	80,200	19,800	
16. 地区ローターアクト委員会	100,000	100,000	0	
17. 地区ライラ ( R Y L A ) 委員会	50,000	50,000	0	
18. 地区青少年交換委員会	100,000	74,690	25,310	
19. 地区国際奉仕・ V T T 委員会	300,000	300,000	0	

科 目	予算額	実績額	差 額	摘 要
20. 地区ロータリー財団委員会	150,000	150,000	0	
21. 地区財団奨学金・平和フェロー委員会	40,000	40,000	0	
22. 地区学友委員会	40,000	40,000	0	
23. 地区財団補助金委員会	40,000	22,410	17,590	
24. 地区財団資金推進委員会	20,000	0	20,000	
25. 地区ロータリー情報委員会	40,000	40,000	0	
26. 地区米山記念奨学・学友委員会	50,000	50,000	0	
27. 地区財務委員会	10,000	0	10,000	
28. 地区RI国際大会推進委員会	20,000	0	20,000	
29. 地区ポリオプラス委員会	30,000	27,176	2,824	
30. 地区危機管理委員会	30,000	0	30,000	
31. 地区ロータリー財団監査委員会	20,000	0	20,000	
32. 地区RLI委員会	100,000	0	100,000	
33. 予備費	10,000	0	10,000	
Dの部 小 計	3,490,000	3,022,477	467,523	
E. 旅費				
1. ガバナー会	200,000	10,000	190,000	5回（内4回ZOOM開催）
2. ガバナー・元・次期ガバナー会	250,000	0	250,000	ZOOM開催
3. ロータリー研究会	700,000	573,520	126,480	東京開催
4. ガバナーエレクト国際協議会	700,000	100,000	600,000	オンライン開催
5. 全国ガバナーエレクト会議	200,000	87,000	113,000	2回（内1回ZOOM開催）
6. 全国地区連絡会議	400,000	326,570	73,430	全国青少年交換委員会、財団ボネ、 全国ローターズ研修会、RYLA研究会、 日台視善会議
7. その他会議費	300,000	0	300,000	
Eの部 小 計	2,750,000	1,097,090	1,652,910	
F. ガバナー事務所費	14,400,000	12,799,685	1,600,315	
G. ガバナーエレクト事務所費	4,000,000	3,367,105	632,895	
H. ガバナー月信発行費	3,500,000	3,240,910	259,090	13回発行
I. ガバナー公式訪問費	1,500,000	1,500,000	0	
J. 地区文献資料室費	850,000	846,951	3,049	移転費用一部負担含
K. 地区IT活動費	700,000	593,000	107,000	
L. 地区広報活動費	300,000	0	300,000	
M. RIJYEM賠償責任保険費	200,000	176,260	23,740	2,518人×70
N. 総予備費	200,000	0	200,000	
O. 臨時支出金	0	0	0	
支 出 合 計	35,754,005	29,131,678	6,622,327	
次 期 繰 越 金	19,537,045	25,260,253	△5,723,208	
総 計	55,291,050	54,391,931	899,119	

## ■特別地区資金

### 収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	実績額	差 額	摘 要
1. 前期繰越金	18,665,371	20,793,669	△2,128,298	
2. 特別地区資金 上期 @3,150	8,212,050	7,575,750	615,825	2,405名
@1,575		20,475		衛星クラブ13名
下期 @3,150	8,212,050	7,641,900	548,100	2,426名
@1,575		22,050		衛星クラブ14名
3. 雑収入	0	0	0	
収 入 合 計	35,089,471	36,053,844	△964,373	

### 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	実績額	差 額	摘 要
A. 負担金				
1. 地区大会	5,214,000	4,210,843	1,003,157	
2. 地区研修・協議会	3,102,330	3,102,330	0	
Aの部 小 計	8,316,330	7,313,173	1,003,157	

科 目	予算額	実績額	差 額	摘 要
B. 事業費				
1. 地区インターアクト事業費	964,590	950,000	14,590	
2. 地区ローターアクト事業費	1,405,173	624,463	780,710	
3. 地区青少年交換事業費	2,356,728	142,410	2,214,318	
4. 地区社会奉仕事業費	106,887	0	106,887	
5. 地区国際奉仕・V T T 事業費	1,253,967	1,253,967	0	
6. 地区財団奨学生事業費	453,618	453,618	0	
7. 地区学友事業費	101,673	101,673	0	
8. サブ世話クラブ事業費	80,817	0	80,817	
9. 世界平和奨学金事業費	20,856	0	20,856	
10. ライラ ( R Y L A ) 事業費	393,657	393,657	0	
11. 地区米山記念奨学会・学友研修費	208,560	0	208,560	
12. RLI事業費	208,560	98,380	110,180	
13. その他の事業費	130,350	0	130,350	
14. 予備費	422,334	58,970	363,364	
Bの部 小 計	8,107,770	4,077,138	4,030,632	
C. 規定審議会代議員費	450,000	0	450,000	
D. ポリオプラス事業費	400,000	400,000	0	
E. 臨時支出費	0	0	0	
支 出 合 計	17,274,100	11,790,311	5,483,789	
次 期 繰 越 金	17,815,371	24,263,533	△6,448,162	
総 計	35,089,471	36,053,844	△964,373	

### ■第2510地区資金次期繰越金

(単位：円)

科 目	前期繰越金	本年度収入	収入合計	本年度支出計	次期繰越金
一般地区資金	23,774,130	30,617,801	54,391,931	29,131,678	25,260,253
特別地区資金	20,793,669	15,260,175	36,053,844	11,790,311	24,263,533
第2510地区資金合計	44,567,799	45,877,976	90,445,775	40,921,989	49,523,786

### ■ガバナー事務費の内訳細目

(単位：円)

科 目	予算額	2020-2021実績額	2021-2022決算額	総合計	差額
2020-2021年度一般地区資金	4,000,000	2,537,868		2,537,868	1,462,132
2021-2022年度一般地区資金	14,400,000		12,799,685	12,799,685	1,600,315
合 計	18,400,000	2,537,868	12,799,685	15,337,553	3,062,447

#### 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	2020-2021実績額	2021-2022決算額	総合計	差額
1. 給与手当	6,200,000	444,243	5,345,660	5,789,903	410,097
2. 退職給与引当金	180,000	0	180,000	180,000	0
3. 家賃・光熱費	2,600,000	450,000	1,930,132	2,380,132	219,868
4. リース料	500,000	0	226,791	226,791	273,209
5. 事務用品費	400,000	96,522	8,749	105,271	294,729
6. 印刷費	1,050,000	250,360	1,039,016	1,289,376	△239,376
7. 登録料など負担金	550,000	75,000	97,000	172,000	378,000
8. 会議費	600,000	210,300	100,081	310,381	289,619
9. 通信費	600,000	95,196	334,786	429,982	170,018
10. 旅費交通費	1,200,000	543,330	500,900	1,044,230	155,770
11. 渉外費	500,000	76,500	368,300	444,800	55,200
12. 資料費	300,000	0	15,764	15,764	284,236
13. 備品費	200,000	15,530	9,570	25,100	174,900
14. 地区要覧費	600,000	0	600,000	600,000	0
15. ガバナー補佐事務費	1,200,000	0	1,200,000	1,200,000	0
16. 雑費	1,420,000	280,887	842,936	1,123,823	296,177
17. 予備費	300,000	0	0	0	300,000
合 計	18,400,000	2,537,868	12,799,685	15,337,553	3,062,447

## 第1. 決算書注記

1. 地区資金クラブ負担金の収受にかかる地区内会員数は次の通りです。

(1)会員数 上期 2,405名・衛星クラブ会員13名  
下期 2,426名・衛星クラブ会員14名

(2)会員1人当たり負担額

上期	一般地区資金	5,400円	特別地区資金	3,150円
下期	〃	5,400円	〃	3,150円
上期	〃 衛星クラブ会員	2,700円	〃 衛星クラブ会員	1,575円
下期	〃 衛星クラブ会員	2,700円	〃 衛星クラブ会員	1,575円

2. ガバナー月信購読料

年間購読料@3,500円（13回発行、有料購読者数 上期701冊、下期695冊）

3. 収入の部及び支出の部において予算額を上回った科目に△を付記しました。

## 第2. 資金区分別概要

1. 一般地区資金

(1)収入の部

①ロータリー文庫維持協力金が会員1人当たり年間300円だったところ、今期より200円に減額されました。

②地区内会員数の大幅減少（予算比：上期-195名、下期-174名）のため、会員負担金収入は予算に対して下記の通り減収となりました。

上期 1,055,700円 下期 939,600円 合計 1,995,300円

③RI助成金は、予算額より14,064円多く入金となりました。

④ガバナー月信購読者の減少により7,000円減収の2,443,000円となりました。

⑤前期繰越金は予算額より1,098,680円多い23,774,130円となりました。

(2)支出の部

①会議費について、諮問委員会が3回開催されたことと、会場のCOVID-19対策により超過しました。

②旅費についてガバナー会、ガバナー・元・次期ガバナー会はZOOM開催となり支出が少なくなりました。

③ガバナー事務所費の内訳細目には、ガバナーエレクト事務所費を含む総額について計上しました。ガバナーエレクト事務所費は予算より1,462,132円支出を削減することができました。

上記の結果、収入合計金額54,391,931円から支出金額合計29,131,678円を差し引いた25,260,253円を次年度に繰越しました。

2. 特別地区資金

(1)収入の部

①会員数の減少により特別地区資金も下記の通り減収となりました。

上期 615,825円 下期 548,100円 合計 1,163,925円

②前期繰越金は予算額より2,128,298円多い20,793,669円となりました。

(2)支出の部

①事業費は、新型コロナウイルス感染症の影響により各種事業が縮小、又は中止となり支出が少なくなりました。

②第2500地区と合同でロータリー災害救援基金5万\$申請し、ウクライナへ消防用特別自動車（梯子車）を寄贈する送金の際に発生した費用として、外国送金手数料と為替の差額分58,970円を事業費の予備費から支出しました。

上記の結果、収入合計金額36,053,844円から支出合計金額11,790,311円差し引いた24,263,533円を次年度に繰越しました。

## 地区資金収支報告

別紙の通り地区資金収支決算書を提出致します。

2022年9月2日

国際ロータリー第2510地区 2021-2022年度

地区代表幹事 能戸 彰

国際ロータリー第2510地区 2021-2022年度

地区財務委員長 横岡 孝一

## 地区資金収支決算書監査報告

別紙の地区資金収支決算報告書について監査の結果、適正であると認めます。

2022年9月8日

国際ロータリー第2510地区 2020-2021年度

ガバナー 福井 敬悟

## 2021-2022年度 地区大会収支決算書

### 収入の部 (単位：円)

科目	実績額	摘要
登録料	2,646,000	会員（本会議出席） 378名×7,000円
	4,102,000	会員（オンライン） 1,172名×3,500円
	42,000	家族（本会議出席） 6名×7,000円
	240,000	親睦ゴルフ大会 48名×5,000円
地区資金	5,214,000	特別地区資金
	550,000	一般地区資金（地区表彰費・ガバナー記念品費）
	90,000	一般地区資金（地区指導者育成セミナー）
雑収入	23,031	ご祝儀・利息等
合計	12,907,031	

### 支出の部 (単位：円)

科目	実績額	摘要
総務部門	3,615,213	
	694,001	プログラム・リーフレット代
	300,000	事務費
	324,481	通信費・消耗品費・コピー代
	189,405	振込手数料・市内観光
	901,782	R I 会長代理歓迎夕食会・宿泊など
	83,974	指導者育成セミナー
	875,050	会議費
	246,520	エイドお礼、他地区ガバナー昼食代
式典部門	1,156,800	
	516,300	表彰授与品
	640,500	記念品
登録部門	180,510	
	72,000	トートバック
	108,510	コサージュ・名札
会場部門	1,649,768	
	1,111,000	配信作業
	33,566	配信用光回線
	75,982	機材
	327,250	会場設営費
	101,970	アルコール消毒
行事部門	1,191,600	
	334,500	会場使用料
	802,100	昼食代
	55,000	司会
記念講演会	2,168,981	
	1,472,565	記念講演講師謝礼・交通費・送迎費用他
	428,670	新聞広告代・チラシ・チケット
	267,746	会場費・警備・
ゴルフ部門	499,161	
	354,816	賞品・景品
	75,000	食事券
	69,345	運営費
記録部門	1,442,111	
	1,278,970	記録誌
	88,000	写真撮影費
	75,141	発送費・雑費
支出合計	11,904,144	
地区へ返金	1,003,157	
	12,907,301	

国際ロータリー第2510地区

# 地区大会 記念ゴルフ大会

2022年10月14日 (金)

札幌南ゴルフクラブ  
駒丘コース



## ■ゴルフ大会成績

順位	氏名	OUT	IN	Total	Hdcp	Net
優勝	平川 直人	42	45	87	16.8	70.2
準優勝	川崎 貴憲	41	39	80*	8.4	71.6
3	浜松 義弘	44	48	92	20.4	71.6
4	平 昌夫	47	41	88	15.6	72.4
5	海野 均	47	44	91	18.0	73.0
6	川端 忠範	48	48	96	22.8	73.2
7	舛田 雅彦	41	42	83	9.6	73.4
8	若月 裕之	41	46	87	13.2	73.8
9	瀨川 俊男	39	47	86	12.0	74.0
10	塚田 智憲	41	45	86	12.0	74.0
11	五十嵐 稔	40	45	85	10.8	74.2
12	山本 秀一	49	46	95	20.4	74.6
13	池田規久雄	41	47	88	13.2	74.8
14	小野田正和	44	44	88	13.2	74.8
15	千葉 大和	42	46	88	13.2	74.8
16	神林 謙一	43	43	86	10.8	75.2
17	平島 信一	43	48	91	15.6	75.4
18	永井 仁	44	40	84	8.4	75.6
19	工藤 一人	41	43	84	8.4	75.6
20	富澤 為一	50	46	96	20.4	75.6
21	得能 宗洋	46	49	95	19.2	75.8
22	山村 弘一	50	49	99	22.8	76.2
23	米塚 弘悦	46	45	91	14.4	76.6
24	山田 賢司	47	43	90	13.2	76.8
25	濱中 實	49	47	96	19.2	76.8
26	喜多 康裕	51	51	102	25.2	76.8
27	田中 昭次	50	44	94	16.8	77.2
28	大越 克巳	48	46	94	16.8	77.2
29	西川 正	50	44	94	16.8	77.2
30	新関 一夫	49	43	92	14.4	77.6
31	池田 達昭	43	49	92	14.4	77.6
32	甲斐くり子	46	51	97	19.2	77.8
33	南部 賢	47	56	103	25.2	77.8
34	京谷 篤	47	55	102	24.0	78.0
35	半澤 浩定	49	52	101	22.8	78.2

順位	氏名	OUT	IN	Total	Hdcp	Net
36	吉田 聡	56	51	107	28.8	78.2
37	水野 凡	46	48	94	15.6	78.4
38	吉田 栄治	47	46	93	14.4	78.6
39	竹田 一則	50	49	99	20.4	78.6
40	藤城 英明	49	53	102	22.8	79.2
41	石丸修太郎	54	54	108	28.8	79.2
42	赤崎 幸三	50	49	99	19.2	79.8
43	大村 東生	45	47	92	12.0	80.0
44	井上 善博	48	56	104	24.0	80.0
45	高瀬謙二郎	57	53	110	30.0	80.0
46	栗本 茂生	50	53	103	22.8	80.2
47	志比川 武	56	53	109	28.8	80.2
48	寺江伸一郎	48	47	95	14.4	80.6
49	安積 孝三	52	49	101	20.4	80.6
50	河原 昌文	52	49	101	20.4	80.6
51	西尾 長幸	55	52	107	26.4	80.6
52	光岡富士夫	53	52	105	24.0	81.0
53	川上 謙治	52	53	105	24.0	81.0
54	加賀 謙二	52	59	111	30.0	81.0
55	松浦 光紀	56	59	115	33.6	81.4
56	斉藤 聡	50	58	108	26.4	81.6
57	蓑輪 隆宏	52	49	101	19.2	81.8
58	本間 勝行	54	52	106	24.0	82.0
59	武石 考司	53	50	103	20.4	82.6
60	中村 真規	60	53	113	30.0	83.0
61	猪俣 英二	49	54	103	19.2	83.8
62	横山 哲也	59	56	115	31.2	83.8
63	増川 研司	51	57	108	24.0	84.0
64	大川 武志	56	51	107	22.8	84.2
65	坂東 久男	57	53	110	25.2	84.8
66	宮本 一章	58	51	109	24.0	85.0
67	大場 優光	66	56	122	36.0	86.0
68	浅水 勝男	64	59	123	31.2	91.8
69	東 さえこ	65	68	133	36.0	97.0

\*ベストブロス賞

優勝



平川 直人 (恵庭RC)



準優勝

★ベストグロス賞★



川崎 貴憲 (新札幌RC)



第3位



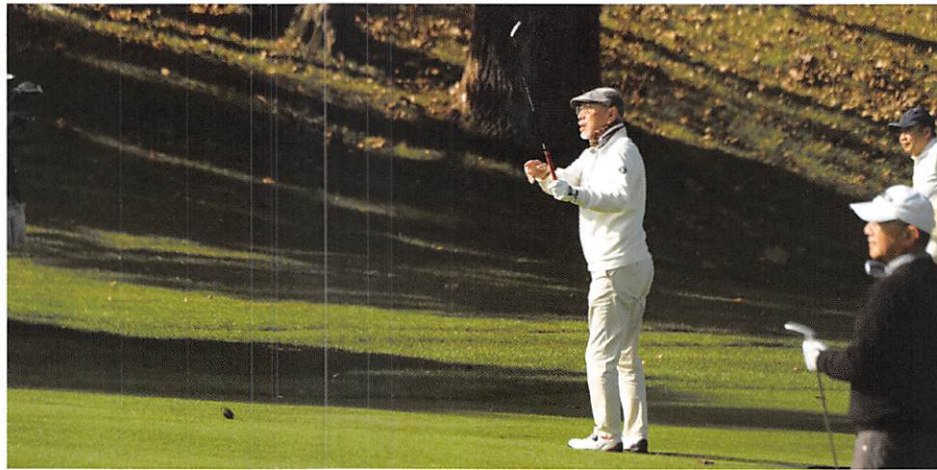
浜松 義弘 (札幌西RC)

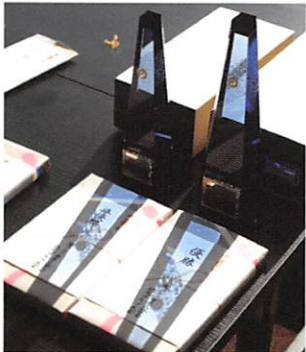
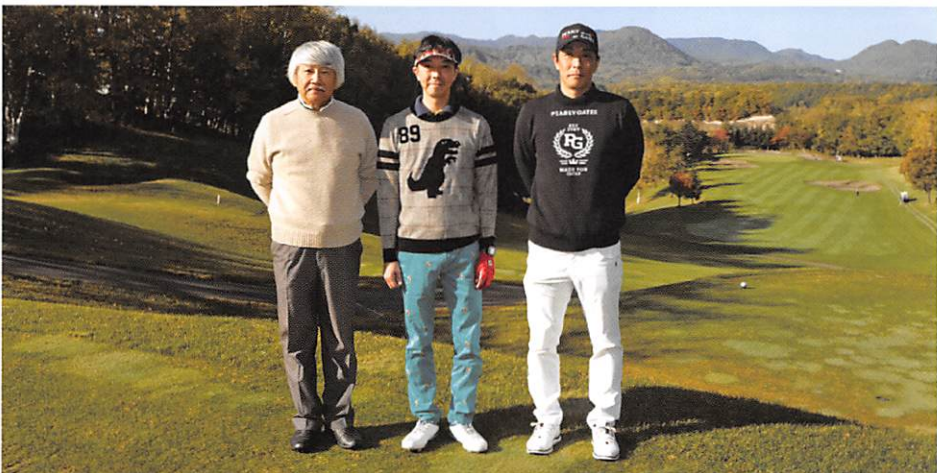
















## 地区大会運営委員会

■プログラム委員会	委員長	ガバナー	石丸修太郎	札幌西RC
	委員		河口 義憲	札幌西RC
■信任状委員会	委員長	パストガバナー	福井 敬悟	札幌手稲RC
	委員	パストガバナー	国立 金助	函館RC
	委員		中村 真規	札幌西RC
■選挙管理委員会	委員長	パストガバナー	小山 司	札幌RC
	委員	パストガバナー	武部 實	札幌南RC
	委員		川村 忠	札幌西RC
■決議委員会	委員長	パストガバナー	福田 武男	千歳RC
	委員	パストガバナー	嵯峨 義輝	岩見沢RC
	委員		徳田 雄大	札幌西RC
■登録委員会	委員長	パストガバナー	大日向豊吉	函館五稜郭RC
	委員	パストガバナー	羽部 大仁	札幌幌南RC
	委員		下村 卓也	札幌西RC
■出席者推進委員会	委員長	ガバナーエレクト	松浦 光紀	小樽南RC
	委員	ガバナー補佐		
		第1グループ	忠津 章	羽幌RC
		第2グループ	高山 訓正	滝川IRC
		第3グループ	松下 早苗	栗山IRC
		第4グループ	古野 重幸	札幌RC
		第5グループ	平 昌夫	札幌南RC
		第6グループ	吉田 聡	倶知安RC
		第7グループ	五十嵐 宏	千歳RC
		第8グループ	高村 洋子	様似RC
		第9グループ	濱中 實	室蘭RC
		第10グループ	玉井 清治	函館亀田RC
		第11グループ	柏木 秀之	函館五稜郭RC
	第12グループ	田辺 真樹	白老RC	

## 地区大会実行委員会

■ 地区大会役員	ガバナー	石丸修太郎		
	実行委員長	島本 和明		
	副実行委員長	得能 宗洋 (札幌西北RC)		
	大会幹事	前原 絢子		
	大会副幹事	森谷 明弘		
	大会会計	川端 忠範		
	大会副会計	久木 利弘		
	大会SAA	田中 昭次		
	大会副SAA	西 智樹	葛西 純一 (札幌西北RC)	
	ホストクラブ会長	川村 忠		
	コ・ホストクラブ会長	得能 宗洋 (札幌西北RC)		
	ソングリーダー	雨貝 尚子		
	司会進行	得能 宗洋	吉田 聡子 (札幌西北RC)	
	登録受付・会場委員	秋葉 聡志	伏木 忠了	伏木 淳
		長谷川美栄子	林 菜つみ	平野 龍一
		広瀬 恵子	入澤 拓也	石谷 邦彦
		川村 仁一	木村 洋子	前田 尚一
		長島 俊彦	中村 拓哉	佐渡 七重
		高橋 都	谷口 慎子	戸部 謙一
		徳田 禎久	矢吹 徹雄	矢橋 温郎

■ 記念ゴルフ大会	実行委員長	浜松 義弘		
	副実行委員長	大越 克己	田中 昭次	
	実行委員	安積 孝三	金谷 憲明	神林 謙一
		村上 直嗣	大村 東生	新出 俊明
		米倉 弘之	徳田 雄大	若月 裕之
		芳賀 信裕	中村 真規	小川 義明

## オンラインの接続方法 (YouTube視聴方法)

10月15日 (土)

地区大会本会議

<https://youtu.be/k8zwm1loemQ>

パスワード：2510



10月16日 (日)

記念行事『ユースフォーラム』

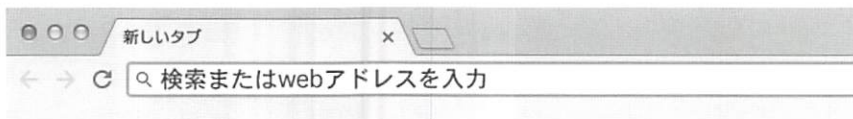
<https://youtu.be/0mWpyg2LpUM>

パスワード：2510



### ■接続方法

**手順1** お持ちのパソコンやタブレットまたはスマートフォンで、WEBブラウザ（ヤフー・グーグル等の検索サイト）を開き、検索欄に「ロータリー第2510地区」と打ち込んで検索するか、二次元バーコードを読み込むか、直接<https://rid2510.org>と打ち込んで、地区のホームページに入ってください。



**手順2** ホームページ上にある『地区大会』をクリックします。

**手順3** 『地区大会ライブ配信』をクリックします。







2022-2023年度 国際ロータリー第2510地区

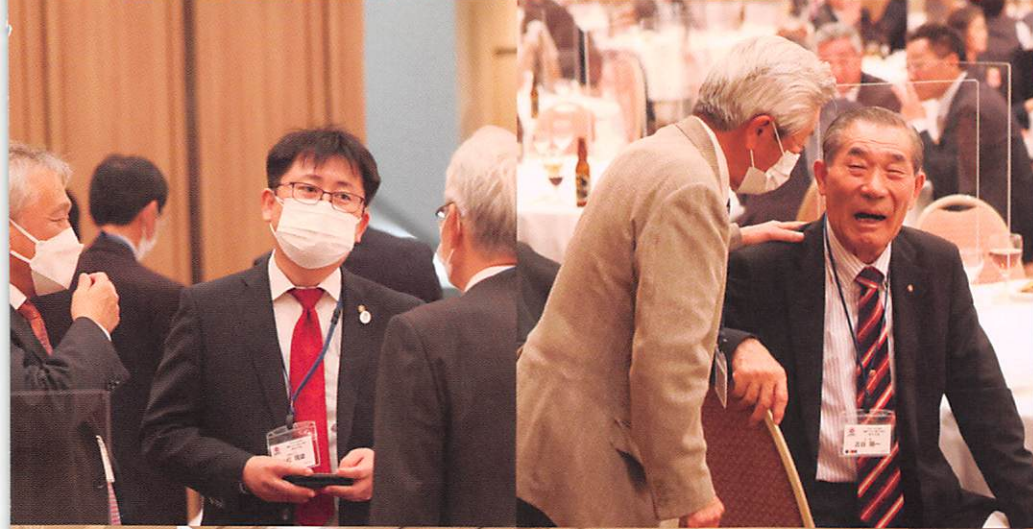
# 地区大会記録誌

2023年3月吉日

発行：札幌西ロータリークラブ

制作：白馬堂印刷株式会社

---



**Rotary**  
District 2510  
**地区大会事務局**

